

令和3年度 事業報告書

ふれあいネットワーク

社会福祉
法人

千葉県社会福祉協議会

目 次

事業報告（セクション別）

◆総務部

< 1 > 総務班（総務・法人・経理担当）

1 理事会・評議員会等の開催	1
2 職員資質向上プログラムの推進	9
3 第 71 回千葉県社会福祉大会の開催	9
4 各種基金の運営管理	10
(1) 千葉県社会福祉基金	10
(2) 交通遺児援護基金	11
(3) 菜の花コミュニティ基金	14
(4) 千葉県地域ぐるみ福祉振興基金	14
5 千葉県社会福祉センター運営事業	15
6 千葉県共同募金運動に対する意見書の提出	16
7 福祉広報・啓発の推進	16

< 2 > 総務班（政策調整担当）

1 政策調整委員会の運営	17
2 情報機能の強化	17
3 菜の花コミュニティプラン2023の進行管理	17
4 令和4年度千葉県の予算に関する提案・要望について	17

< 3 > 介護サービス情報公表センター

1 公表状況	18
2 公正・中立委員会の開催	19

◆地域福祉推進部

< 1 > 地域福祉推進班

1 地域共生社会を実現を推進する人材の育成	20
2 市町村社協のガバナンスの強化及び地域づくりの見える化に向けた取組みの強化	24
3 高齢者の生きがいと健康づくりの推進	35
4 県域ネットワーク組織としての結集機能・政策提言機能の強化	36
5 福祉関係情報の発信力の強化	41
6 食支援活動実施機関との連携	41

< 2 > ボランティア・市民活動センター

1 地域共生社会の基盤づくりを目指したボランティア・市民活動の推進	44
2 地域に根ざした地域ぐるみによる福祉教育の展開	50
3 介護保険制度における生活支援体制整備事業への対応	54

4 災害支援ボランティア活動を推進するための基盤強化	55
5 福島県復興支援員活動の充実	58

＜3＞後見支援センター

1 日常生活自立支援事業の実施状況	59
2 成年後見制度の利用促進	62

◆福祉資金部

1 生活福祉資金貸付事業	66
2 市町村社協等関係事業	72
3 債権管理業務	72
4 臨時特例つなぎ資金貸付事業	72
5 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業	73
6 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	73
7 児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付事業	73
8 社会福祉事業振興資金貸付事業	74

◆福祉サービス事業部

＜1＞福祉施設経営支援班

1 社会福祉施設経営相談事業等を通じた福祉サービス事業者への支援	75
2 業種別協議会への支援	76
（1）千葉県社会福祉法人経営者協議会	76
（2）千葉県保育協議会	84
（3）千葉県福祉医療施設協議会	102
（4）その他の種別協議会	103
3 社会福祉施設職員従事者のための退職手当共済制度の推進	103
4 福祉サービス事業者の社会貢献への取組支援	103
5 千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）体制整備事業の推進	103
6 新型コロナウイルス感染症発生法人等に対する応援職員の派遣	105

＜2＞社会福祉研修センター

1 社会福祉行政職員研修	108
2 特別研修	109
3 千葉県社会福祉協議会独自研修	110
4 『研修ネット予約システム』に関する研究等	111

＜3＞介護支援専門員養成班

1 千葉県介護支援専門員養成事業（千葉県指定事業）	112
---------------------------	-----

◆福祉人材確保・定着推進部

＜1＞福祉人材センター

- 1 千葉県福祉人材センターの運営……………117
- 2 福祉職場就職説明会等の開催の推進……………120
- 3 福祉人材確保のための情報（魅力）発信・広報機能の強化……………125
- 4 福祉人材確保・定着対策事業の推進……………126
- 5 福祉人材の確保に資する貸付事業の実施……………129
- 6 教員免許特例法に基づく介護等体験受入調整事業……………133

＜2＞ちば保育士・保育所支援センター

- 1 ちば保育士・保育所支援センターの運営……………134

＜3＞千葉県外国人介護人材支援センター

- 1 千葉県外国人介護人材支援センターの運営……………143

◆千葉県運営適正化委員会

- 1 運営適正化委員会本会議（全体会）の開催……………146
- 2 苦情解決部会（苦情解決合議体）の開催……………146
- 3 運営監視部会（運営監視合議体）の開催……………149
- 4 福祉サービス苦情解決事業に係る広報・啓発の実施……………152
- 5 苦情解決事業に関する研修会の開催……………153
- 6 苦情解決巡回サポート事業（巡回指導）の実施……………153
- 7 調査研究事業の実施……………154
- 8 諸会議への参加状況……………154

事業報告（セクション別）

◆総務部

主な取組状況

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、理事会及び評議員会は決議の省略の方法（書面決議）、一部オンラインで開催したが、本会運営の意思決定機関として諸規程等の整備をはじめ、上程した議案はいずれも原案どおり承認された。なお、これに先立つ正副会長会議は予定どおり4回会議体、一部オンラインで開催し協議を行った。
- 政策調整委員会を4回開催し、本会の事業継続計画「BCP」を策定するにあたって検討を行うとともに、事業計画に対する評価や、県に対する政策提案・要望等について協議を行った。
- 福祉施設及び事業所・企業等への会員拡大のため、未加入となっている施設等に対して募集を行い、新たに14の施設等が新規会員となった。また、賛助会員については新たに3企業・個人が新規加入した。

< 1 > 総務班（総務・法人・経理担当）

1 理事会・評議員会等の開催

本会の事業、組織、財政等の健全かつ適正な運営を図るための審議等を行った。

（1）理事会

（第1回）

期 日 令和3年6月8日（金）※決議の省略による開催

場 所 書面開催

出席者数 25名

審議事項

第1号議案 令和元年度事業報告の承認について

第2号議案 令和元年度収入支出決算の承認について

第3号議案 評議員候補者の推薦について

第4号議案 役員等賠償責任保険規約の締結について

第5号議案 令和3年度定時評議員会の開催について

報告事項

報告第1号 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について

報告第2号 社会福祉充実残額の算定結果について

報告第3号 令和2年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

報告第4号 菜の花コミュニティプラン2020に係る令和2年度最終評価結果について

(第2回)

期 日 令和3年6月24日(木) ※決議の省略による開催

場 所 書面開催

出席者数 25名

審議事項

第1号議案 会長・副会長・常務理事の選定について

第2号議案 顧問の委嘱について

(第3回)

期 日 令和3年10月4日(月) ※決議の省略による開催

場 所 書面開催

出席者数 25名

審議事項

第1号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会福祉系高校修学資金貸付事業及び社会福祉法人千葉県社会福祉協議会介護分野就職支援金貸付事業についての実施に係る貸付規程の制定について

第2号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付規程の一部改正について

第3号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会経理規程の一部改正について

(第4回)

期 日 令和3年12月16日(木) ※ハイブリット方式による開催

場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室

出席者数 21名

審議事項

第1号議案 千葉県社会福祉協議会定款の変更について

第2号議案 千葉県社会福祉協議会資金運用規程の制定について

第3号議案 千葉県社会福祉協議会電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について

第4号議案 千葉県社会福祉協議会表彰規程の一部改正について

第5号議案 千葉県社会福祉協議会交通遺児援護基金設置規程の一部改正について

第6号議案 令和3年度収入支出第1次補正予算(案)について

第7号議案 評議員候補者の推薦について

- 第 8 号議案 令和 3 年度第 2 回評議員会の招集について
- 報告事項
- 報告第 1 号 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について
- 報告第 2 号 令和 3 年度社会福祉法人等指導監査の結果について
- 報告第 3 号 千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
- 報告第 4 号 介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について
- 報告第 5 号 令和 4 年度千葉県の予算に関する提案・要望について
- 報告第 6 号 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の実施状況について
- 報告第 7 号 令和 3 年度事業計画に係る中間評価結果について

(第 5 回)

- 期 日 令和 4 年 3 月 2 4 日 (木) ※ハイブリット形式による開催
- 場 所 千葉県社会福祉センター 5 階大研修室
- 出席者数 2 5 名
- 審議事項

- 第 1 号議案 令和 3 年度収入支出第 2 次補正予算 (案) について
- 第 2 号議案 令和 4 年度事業計画 (案) について
- 第 3 号議案 令和 4 年度収入支出予算 (案) について
- 第 4 号議案 事務局組織規程の一部改正について
- 第 5 号議案 事務局処務規程の一部改正について
- 第 6 号議案 職員給与規程の一部改正について
- 第 7 号議案 千葉県運営適正化委員会設置規程の一部改正について
- 第 8 号議案 介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について
- 第 9 号議案 役員等賠償責任保険契約の締結について
- 第 10 号議案 令和 3 年度第 3 回評議員会の招集について

報告事項

- 報告第 1 号 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の実施状況について
- 報告第 2 号 新型コロナウイルス感染症に係る高齢者施設等への応援職員コーディネート事業の実施状況について
- 報告第 3 号 事業継続計画 (BCP) の策定について

(2) 評議員会

(定時評議員会)

- 期 日 令和 3 年 6 月 2 4 日 (木) ※決議の省略による開催
- 場 所 書面開催
- 出席者数 5 0 名

審議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和2年度収入支出決算の承認について
- 第3号議案 理事・監事の選任について
- 第4号議案 役員報酬の総額及び役職別上限金額等について

報告事項

- 報告第1号 社会福祉充実残額の算定結果について
- 報告第2号 令和2年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について
- 報告第3号 令和元年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について
- 報告第4号 菜の花コミュニティプラン2020に係る令和2年度最終評価結果について

(第2回)

- 期 日 令和3年12月24日(金) ※ハイブリット方式による開催
- 場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
- 出席者数 41名

審議事項

- 第1号議案 千葉県社会福祉協議会定款の変更について
- 第2号議案 令和3年度収入支出第1次補正予算(案)について

報告事項

- 報告第1号 令和4年度千葉県の予算に関する提案・要望について
- 報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の実施状況について
- 報告第3号 令和3年度事業計画に係る中間評価結果について

(第3回)

- 期 日 令和4年3月24日(木) ※ハイブリット形式による開催
- 場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
- 出席者数 39名

審議事項

- 第1号議案 令和3年度収入支出第2次補正予算(案)について
- 第2号議案 令和4年度事業計画(案)について
- 第3号議案 令和4年度収入支出予算(案)について
- 第4号議案 理事の選任について

報告事項

- 報告第1号 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支

- 援資金の特例貸付の実施状況について
報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る高齢者施設等への応援
職員コーディネート事業の実施状況について
報告第3号 事業継続計画（BCP）の策定について

（３）評議員選任・解任委員会の開催

（第1回）

期 日 令和3年6月17日（木）※ハイブリット形式による開催
場 所 千葉県社会福祉センター1階会議室
出席者数 5名
議 題
ア 評議員の選任について（任期満了に伴う一斉改選）

（第2回）

期 日 令和3年12月17日（金）※ハイブリット形式による開催
場 所 千葉県社会福祉センター1階会議室
出席者数 5名
議 題
ア 評議員の選任について（欠員補充分）

（４）正副会長会議の開催

（第1回）

期 日 令和3年5月25日（火）
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室
出席者数 5名
議 題
ア 令和2年度事業報告の承認について
イ 令和2年度収入支出決算の承認について
ウ 評議員候補者の推薦について
エ 役員等賠償責任保険契約の締結について
オ 令和3年度第1回評議員会（定時評議員会）の招集について
カ 理事・監事の選任について
キ 役員報酬の総額及び役職別上限金額等について
ク 会長・副会長・常務理事の選任について
ケ 顧問の委嘱について
コ 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について
サ 社会福祉充実残額の算定結果について
シ 令和2年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

- ス 菜の花コミュニティプラン2020に係る令和2年度最終評価結果について
- セ 今後の理事会・(定時)評議員会の開催方法について
- ソ 正規職員の採用計画について

(第2回)

期 日 令和3年8月19日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

出席者数 5名

議 題

- ア 「福祉系高校修学資金貸付事業」及び「介護分野就職支援金貸付事業」の実施に係る貸付規程の制定について
- イ 千葉県災害福祉支援チーム(DWAT)の協定締結について
- ウ 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付規程の一部改正について
- エ 令和4年度千葉県の予算に関する提案・要望について
- オ 災害ボランティアセンター設置運営等支援事業について
- カ 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急小口資金・総合支援資金特例貸付の実施状況について
- キ 令和3年度共同募金運動に対する意見書について
- ク 正規職員採用選考の実施状況について

(第3回)

期 日 令和3年12月7日(火)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

出席者数 4名

議 題

- ア 千葉県社会福祉協議会定款の変更について
- イ 千葉県社会福祉協議会資金運用規程の制定について
- ウ 千葉県社会福祉協議会電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について
- エ 千葉県社会福祉協議会表彰規程の一部改正について
- オ 千葉県社会福祉協議会交通遺児援護基金設置規程の一部改正について
- カ 令和3年度収入支出第1次補正予算(案)について
- キ 評議員候補者の推薦について
- ク 令和3年度第2回評議員会の招集について
- ケ 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について
- コ 令和3年度社会福祉法人等指導監査の結果について

- サ 千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
- シ 介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について
- ス 令和４年度千葉県の予算に関する提案・要望について
- セ 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の実施状況について
- ソ 令和３年度事業計画に係る中間評価結果について
- タ 正規職員の採用試験の結果及び第２期募集の実施について

(第４回)

期 日 令和４年３月１５日（火）

場 所 千葉県社会福祉センター ４階第１会議室

出席者数 ５名

議 題

- ア 令和３年度収入支出第２次補正予算（案）について
- イ 令和４年度事業計画（案）について
- ウ 令和４年度収入支出予算（案）について
- エ 事務局組織規程の一部改正について
- オ 事務局処務規程の一部改正について
- カ 職員給与規程の一部改正について
- キ 千葉県運営適正化委員会設置規程の一部改正について
- ク 介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について
- ケ 役員等賠償責任保険契約の締結について
- コ 令和３年度第３回評議員会の招集について
- サ 理事の選任について
- シ 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の実施状況について
- ス 新型コロナウイルス感染症に係る高齢者施設等への応援職員コーディネート事業の実施状況について
- セ 事業継続計画（ＢＣＰ）の策定について
- ソ 令和４年４月１日付け正規職員採用試験の実施状況について
- タ 今後の正副会長会議、理事会・評議員会等主な行事予定について

(５) 顧問会議の開催

期 日 令和４年２月２２日（火）

場 所 オンライン開催

議 題

- ア 令和４年度千葉県社会福祉協議会事業計画（案）について
- イ 千葉県後見支援センターにおける成年後見制度、日常生活自立支援事業の取り組みについて

ウ 新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金・総合支援資金特
例貸付の実施状況について

(6) 市町村社会福祉協議会会長会議の開催

(第1回)

期 日 令和3年7月16日(金)

開催方法 オンライン開催

参加者 82名

内 容

a 講演

「市町村社会福祉協議会による地域における公益的な取組について」

講師 全国社会福祉協議会地域福祉部副部長 水谷 詩帆 氏

b 県社協説明

「今後の社協活動の方向性について」

説明者 千葉県社会福祉協議会事務局長 川上 浩嗣

(第2回)

期 日 令和4年2月16日(水)

開催方法 オンライン開催

参加者 58名

内 容

a 県社協説明

「市町村社協活動における今後の方向性」

説明者 千葉県社会福祉協議会事務局長 川上 浩嗣

「社会福祉協議会の取組課題と対応」

説明者 千葉県社会福祉協議会事務局次長兼地域福祉推進部長
鈴木 鉄也

(7) 監事監査、内部監査の実施

①監事監査

期 日 令和3年5月20日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 監事3名

監査事項

ア 令和2年度事業執行状況について

イ 令和2年度経理状況について

ウ 財産管理について

②内部監査(4回)

期 日 令和3年5月19日(水)、7月29日(木)、
10月28日(木)、令和4年1月27日(木)

(8) 公認会計士等による外部評価の実施
期 日 令和3年5月25日(火)

(9) 法人運営状況の情報公開

令和2年度事業報告、決算、現況報告書、定款や役員報酬規程、役員名簿等について、本会ホームページ上で公開した。

(10) 福祉施設・事業所及び企業等の賛助会員を含めた会員の拡大

新規加入 正会員14施設、賛助会員3企業・個人

(令和4年3月31日現在) 正会員 1,485施設・団体
賛助会員 85企業・団体・個人

(11) 自主財源の獲得強化

ホームページバナー広告(5件掲載)、独自研修の開催等

(12) 職員災害時対応訓練の実施

内 容 緊急連絡先の確認及び安否確認メールの確認テスト

回 数 2回(令和2年11月13日(金)、12月9日(水))

参加者数 各78名

(13) 地域における公益的な取組の実施

①千葉県社会福祉法人経営者協議会「若者チャレンジ支援 デュアルシステム」の運営支援

②フードバンクちばとの共催によるフードドライブ事業の実施

③各種助成事業の実施

2 職員資質向上プログラムの推進

○本会社会福祉研修センター主催社会福祉法人の会計の簿記研修(入門・初級編)修了(1名)

○第57回関東ブロック・郡市区町村社協職員合同研究協議会参加(2名)

○千葉社協職員連絡協議会階層別研修(新任職員研修)修了(2名)

○社会福祉法人会計勉強会(入門編)修了(6名)

○全社協都道府県・指定都市社協新任職員研修会修了(3名)

○安全運転管理者等講習修了(各1名)

3 第71回千葉県社会福祉大会の開催

(1) 第71回千葉県社会福祉大会

期 日 令和3年11月16日(火)

場 所 三井ガーデンホテル千葉4階「天平」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を大幅に縮小して開催し、後日式典動画を配信した。

(2) 運営委員会

期 日 令和3年9月14日(火)

場 所 書面開催

出席者数 11名

ア 委員長の選任について

イ 副委員長の選任について

ウ 開催要綱及び日程について

(3) 千葉県社会福祉協議会会長表彰審査委員会

期 日 令和3年9月17日(金)

場 所 書面開催

出席者数 11名

議 題

ア 委員長の選任について

イ 表彰規程並びに審査基準について

ウ 表彰及び感謝対象者の審査

4 各種基金の運営管理

(1) 千葉県社会福祉基金

民間社会福祉事業の円滑な運営を助長し、地域福祉の推進を図るための各種事業へ助成を行った。

①社会福祉事業の従事者及び団体の会員に対する研修事業

社会福祉関係団体 10団体 866,500円

②民間社会奉仕活動並びにその推進事業

児童福祉推進事業への助成 1団体 640,000円

③千葉県社会福祉基金運営委員会の開催

期 日 令和4年3月24日(木)

会 場 書面開催

出席者数 10名

議 題

ア 委員長・副委員長の選任について

イ 令和4年度千葉県社会福祉基金事業の助成選考について

ウ 令和4年度千葉県社会福祉基金事業助成計画について

エ 令和5年度千葉県社会福祉基金事業の助成について

(2) 交通遺児援護基金

千葉県からの寄託及び県民、企業、団体からの寄付金による基金により、交通遺児世帯を援護激励するため、見舞金、勉学奨励金、激励金、受験費用助成金の交付を行った。

①交通遺児援護基金への寄付

延べ12件 計6,688,969円

(※内2件 1,574,770円は子どもの居場所づくり応援事業での活用承諾)

②見舞金、勉学奨励金、激励金等の支給

ア 見舞金の交付(1世帯100,000円。ただし、遺児が2人以上いる世帯については2人目から1人につき50,000円を加算する)

9世帯20名 計1,450,000円

No.	市町村	世帯数	人数	交付金額円)
1	成田市	2	4	300,000
2	東金市	1	2	150,000
3	旭市	1	3	200,000
4	習志野市	1	3	200,000
5	柏市	2	3	250,000
6	市原市	1	2	150,000
7	香取市	1	3	200,000
	合 計	9	20	1,450,000

イ 勉学奨励金の交付(小・中学校に入学する遺児 30,000円)

小学校入学者3名、中学校入学者12名 合計15名 計450,000円

No.	市町村名	小学校入学①		中学校入学②		交付金額 ①+② (円)
		人数	金額	人数	金額	
1	千葉市			1	30,000	30,000
2	館山市	1	30,000			30,000
3	松戸市			2	60,000	60,000
4	成田市	2	60,000			60,000
5	習志野市			1	30,000	30,000
6	市原市			1	30,000	30,000
7	流山市			1	30,000	30,000
8	八千代市			1	30,000	30,000
9	君津市			1	30,000	30,000
10	四街道市			1	30,000	30,000
11	八街市			1	30,000	30,000

12	印西市			1	30,000	30,000
13	香取市			1	30,000	30,000
	合 計	3	90,000	12	360,000	450,000

ウ 激励金（中学校及び高等学校を卒業する遺児 60,000 円）

中学校卒業者 19 名、高等学校等卒業者 18 名 合計 37 名

計 2,220,000 円

No.	市町村名	中学校卒業①		高等学校等卒業②		交付金額 ①+②（円）
		人数	金額	人数	金額	
1	千葉市	2	120,000	3	180,000	300,000
2	船橋市			1	60,000	60,000
3	松戸市	4	240,000			240,000
4	野田市	1	60,000	1	60,000	120,000
5	茂原市	1	60,000			60,000
6	成田市	1	60,000			60,000
7	佐倉市			1	60,000	60,000
8	東金市			1	60,000	60,000
9	旭市	1	60,000	1	60,000	120,000
10	柏市	1	60,000	5	300,000	360,000
11	市原市	2	120,000			120,000
12	鴨川市	1	60,000	1	60,000	120,000
13	鎌ヶ谷市			1	60,000	60,000
14	君津市	1	60,000			60,000
15	八街市			1	60,000	60,000
16	印西市			1	60,000	60,000
17	香取市	3	180,000			180,000
18	一宮町			1	60,000	60,000
19	長南町	1	60,000			60,000
	合 計	19	1,140,000	18	1,080,000	2,220,000

エ 受験費用助成金の交付

高等学校等受験者 15 名（351,800 円）

大学等受験者 10 名（407,000 円）

合 計 25 名（758,800 円）

No.	市町村名	高等学校等受験①		大学等受験②		交付金額 ①+②
		人数	金額	人数	金額	
1	千葉市	2	35,000	2	64,000	99,000
2	船橋市			1	20,000	20,000
3	松戸市	4	139,400			139,400
4	野田市	1	20,000			20,000
5	茂原市	1	20,200			20,200
6	成田市	1	20,000			20,000
7	旭市	1	20,200	1	40,000	60,200
8	柏市			1	35,000	35,000
9	市原市	2	23,000			23,000
10	鴨川市	1	41,000	1	35,000	76,000
11	鎌ヶ谷市			1	55,000	55,000
12	君津市	1	15,000			15,000
13	八街市			1	5,000	5,000
14	印西市			1	53,000	53,000
15	一宮町			1	100,000	100,000
16	長南町	1	18,000			18,000
	合 計	15	351,800	10	407,000	758,800

※高等学校等の受験料 1 人あたりの上限は 5 万円／大学等は 10 万円

③交通遺児援護基金運営委員会の開催

(第 1 回)

期 日 令和 3 年 1 1 月 1 9 日 (金)

会 場 千葉県社会福祉センター 4 階第 1 会議室

出席者数 8 名

議 題

ア 副委員長の選任について

イ 交通遺児援護基金設置規程の改正について

ウ 千葉県社会福祉協議会子どもの居場所づくり応援事業助成金交付要綱の
制定について

(第 2 回)

期 日 令和 4 年 3 月 1 0 日 (木)

会 場 千葉県社会福祉センター 4 階第 1 会議室

出席者数 9 名

議 題

ア 令和 3 年度交通遺児援護激励事業の事業報告について

イ 令和 4 年度交通遺児援護激励事業の事業計画について

ウ 令和4年度子どもの居場所づくり応援事業助成金の実施計画（案）
について

④広報・啓発活動

ア 周知用ポスター（4,200部）、チラシ（206,000枚）を作成し、市町村社協・民生委員児童委員・行政機関・警察・教習所・教育委員会・県内小中高等学校等3,916箇所へ配布した。

イ 令和4年度新規事業である子どもの居場所づくり応援事業助成金の制度周知用チラシ（10,000枚）を作成し、配布した。

（3）菜の花コミュニティ基金

①ホームページ等の福祉情報提供への助成

②災害時におけるボランティアセンター用資機材備蓄倉庫管理事業への助成

（4）千葉県地域ぐるみ福祉振興基金

①助成事業の実施

ア ボランティア・NPO等市民福祉活動助成事業

県・市町村社協 54団体 5,743,000円

ボランティア団体・NPO等 5団体 415,000円

イ 福祉教育活動促進事業

福祉教育推進団体（地区社協等） 15団体 1,500,000円

ウ あやめ助成事業

障害者団体 1団体 40,000円

エ ひまわり助成事業

NPO・社会福祉団体等 申請なし

オ 地域福祉フォーラム設置支援事業 21団体 3,796,219円

カ 地域福祉フォーラム活動支援事業 12団体 1,641,000円

②千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業運営委員会の開催

（臨時開催）

期 日 令和3年6月30日（水）

会 場 書面開催

出席者数 13名

議 題

ア 正副委員長の選任について

イ 地域福祉フォーラム活動支援事業 審査方法・審査基準の制定について

ウ 令和3年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業計画の一部変更について

（第1回）

期 日 令和3年8月26日（木）

会 場 書面開催

出席者数 13名

議 題

ア 令和3年度助成ボランティア・NPO等市民福祉活動助成事業（市民福祉活動団体助成事業）の助成の決定について

イ 令和3年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業の助成の決定について

（ア）ボランティア・NPO等市民福祉活動助成事業（県・市町村社会福祉協議会助成事業）について

（イ）福祉教育活動促進事業について

（ウ）あやめ助成事業について

（エ）地域福祉フォーラム設置支援事業について

（オ）地域福祉フォーラム活動支援事業について

（第2回）

期 日 令和4年2月7日（月）

会 場 オンライン

出席者数 16名

議 題

ア 令和3年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業（報告）について

イ 令和4年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業（計画）について

5 千葉県社会福祉センター運営事業

（1）社会福祉センターの運営管理

各種設備の点検・維持管理、空気環境測定、アスベスト調査、清掃委託、警備委託、駐車場管理、会議室の申込受付・管理、空調機の代替品対応等

（2）入館団体連絡会議の開催

期 日 令和3年9月2日（木）

場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室

出席者数 14団体14名

内 容

ア 令和3年度防火管理組織編成について

イ 避難訓練について

ウ 社会福祉センター共益費指数の変更について

エ 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について

オ 千葉県社会福祉センターにおける会議室の予約方法について

(3) 防災訓練

期 日 令和4年1月27日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター駐車場

出席者数 防災訓練：9団体21名

※新型コロナウイルス感染症対策のため規模を縮小して開催。

内 容

ア 地震及発生時の避難訓練

イ 消防署による消火訓練及びAED講習

(4) 新千葉県社会福祉センター建設に係る県との調整

令和4年度の竣工に向け、県が開催した新センター入館団体向けの募集説明会に同席したほか、県と施工業者との工事打合せに同席する等、県担当課との連携を図った。

6 千葉県共同募金運動に対する意見書の提出

社会福祉法第119条の規定により千葉県共同募金会に対し、目標額及び実施方法、助成対象者の範囲、助成金の配分方法、地域福祉支援計画・地域福祉計画・地域福祉活動計画との連携・連動等、また新型コロナウイルス感染症の感染拡大により変化してきたニーズへの支援活動団体への迅速かつ柔軟な助成について意見書を提出した。

7 福祉広報・啓発の推進

全国社会福祉協議会との連携によりポスターを作成し、市町村社会福祉協議会等への配布を通じて啓発を行った。

(1) 児童福祉週間

標 語 「あたたかい ことばがつなぐ こころのわ」

期 間 令和3年5月5日(水)から5月11日(火)まで

(2) 老人の日・老人週間

標 語 「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」

期 間 令和3年9月15日(水)から9月21日(火)まで

< 2 > 総務班（政策調整担当）

1 政策調整委員会の運営

本会の事業運営におけるPDCAサイクルを確立するため、事業計画及び菜の花コミュニティプラン2023の進捗状況や有効性について評価を行うとともに、地域福祉を推進するために必要な重点政策等の検討を行った。

（１）開催回数 ４回 いずれもオンライン方式にて開催

令和３年５月１７日（月）、７月２６日（月）、１０月２５日（月）

令和４年２月２８日（月）

（２）主な議題

- ・ 菜の花コミュニティプラン2023の策定について
- ・ 菜の花コミュニティプラン2020の最終評価について
- ・ 事業計画に係る中間・最終評価について
- ・ 令和４年度千葉県予算に関する提案・要望について
- ・ 令和４年度事業計画及び新規事業・重点事業について
- ・ 本会事業継続計画（BCP）の策定報告について

2 情報機能の強化

（１）「県社協ニュース」の発行

発行回数 ４回（令和３年６月、９月、１２月、令和４年３月）

内 容 県社協事業・イベント等の報告、研修センター事業の案内等

送 付 先 市町村社協、賛助会員、役員等

3 菜の花コミュニティプラン2023の進行管理

（１）本会行動計画「菜の花コミュニティプラン2023」の進行管理

内 容 令和２年度に策定した本会の行動計画（アクションプラン）である「菜の花コミュニティプラン2023」（３か年計画）について、政策調整委員会において中間評価・最終評価を実施し、理事会及び評議員会に報告した。

計画期間 令和３年度～令和５年度（３か年計画）

4 令和４年度千葉県予算に関する提案・要望について

千葉県の地域福祉を推進するうえで重要な施策等について次年度の千葉県予算に反映してもらうことを目的に、令和３年８月３１日、千葉県知事に対して、災害支援及び新型コロナウイルス感染症に関する重点要望事項２項目のほか、要望事項８項目について提案・要望を行った。

＜ 3 ＞介護サービス情報公表センター

介護サービス事業所が提供する介護サービスの情報を公表するため、県の指定法人として「介護サービス情報公表センター」を運営し、利用者が適切な事業所・サービスを選択、利用できるよう、介護サービス情報の報告の受理及び公表に関する事務を行った。

1 公表状況

サービス区分	公表対象 事業所数	公表済み 事業所数
訪問介護＋夜間対応型訪問介護＋定期巡回・随時対応型訪問介護看護	385	270
訪問入浴介護＋介護予防訪問入浴介護	28	23
訪問看護＋介護予防訪問看護＋指定療養通所介護	172	134
訪問リハビリテーション＋介護予防訪問リハビリテーション	52	33
福祉用具貸与＋介護予防福祉用具貸与＋特定福祉用具販売＋特定介護予防福祉用具販売	173	119
通所介護＋認知症対応型通所介護＋介護予防認知症対応型通所介護＋指定療養通所介護＋地域密着型通所介護	502	368
通所リハビリテーション＋介護予防通所リハビリテーション＋指定療養通所介護	61	51
特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）	31	25
特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）	1	1
介護老人福祉施設＋短期入所生活介護＋介護予防短期入所生活介護＋地域密着型介護老人福祉施設入所生活介護	222	200
介護老人保健施設＋短期入所療養介護（介護老人保健施設）＋介護予防短期入所療養介護（介護老人保健施設）	74	60
介護療養型医療施設＋短期入所療養介護（介護療養型医療施設）＋介護予防短期入所療養介護（介護療養型医療施設）	3	3
居宅介護支援	371	313
特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋介護予防特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋介護予防特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅・外部サービス利用型）	5	2

小規模多機能型居宅介護＋介護予防小規模多機能型居宅介護＋複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	50	38
認知症対応型共同生活介護＋介護予防認知症対応型共同生活介護	91	64
介護医療院＋短期入所療養介護（介護医療院）＋介護予防短期入所療養介護（介護医療院）	13	10
合 計	2,234	1,714

2 公正・中立委員会の開催

千葉県介護サービス情報公表センターの公正・中立な運営の確保及び公表センターに関する苦情の解決等を行うことを目的として、外部有識者で構成する公正・中立委員会を開催した。

期 日 令和3年7月26日（月）

場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室

出席委員 4名

協議事項

ア 令和2年度千葉県介護サービス情報公表センター事業報告について

イ 令和3年度千葉県介護サービス情報公表計画について

ウ 令和3年度千葉県介護サービス情報公表の進め方について

◆地域福祉推進部

主な取組状況

- 自然災害が多発する中、災害ボランティアの受付や被災地へのコーディネート等を行う災害ボランティアセンターの重要性がますます高まっており、千葉県災害ボランティアセンターの事務局である本会へ、市町村社協への研修・訓練、運営マニュアルの整備、災害時の災害ボランティアセンター設置・運営支援を行うことを目的として、災害に関し高い専門性を有する「指導員」を配置した。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域住民による福祉活動・ボランティア活動が休止や延期等活動自粛を余儀なくされ、今までの小地域福祉活動の在り方は大きく変化した。千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムでは「地域共生社会の実現に向けた取り組み」をテーマに、これからの With コロナの時代とどのように向き合い、地域の人と人とのつながりを育み続けるか、地域活動の取組に関する報告を通じて協議した。
- 「県民福祉セミナー」では、発達障害に対する理解を深めるため、「発達障害は私にとってのギフトでした！！」をテーマに、1週間のオンデマンド動画配信により開催した。視聴アカウント数が309となり、テーマに対する関心の高さが伺えた。
- 福祉教育の視点・ポイントや、地域と学校が連携して取り組む福祉教育の理念が反映されるように工夫した「福祉教育プログラム集【高齢編】」を作成した。できるだけ現場の教員に使いやすく、子どもたちにも学びやすい内容とするよう配慮し、平成30年度に発行した【障害編】の続くシリーズとして発行した。
- 日常生活自立支援事業について、県への予算要望が実現し、令和4年度から市町村社協への業務委託費が増額でき、実施体制の強化につなげることができた。
- 成年後見制度利用促進と体制整備を目的としたセミナーや研修会の開催、市町村社協や行政、地域包括支援センター、関係機関等を対象とした「成年後見制度利用促進体制整備のための千葉県域会議」及び県内7地区での地区別意見交換会の開催、成年後見制度利用促進体制整備アドバイザー派遣などを通じて成年後見制度の利用促進を図った。

<1>地域福祉推進班

1 地域共生社会の実現を推進する人材の育成

(1) コミュニティソーシャルワーカー育成研修の実施

個別支援と地域支援をつなぐ統合的なアプローチであるコミュニティソーシャルワークの援助技術の浸透を図るため、地域福祉や要援助者の自立支援を担う市町村社会福祉協議会、地域包括支援センター、中核地域生活支援センター等の専門職や小地域のリーダー層等を対象とした研修を実施した。

ア 専門研修の開催

期	日	(第1日)	令和3年	9月	9日(木)
		(第2日)	令和3年	9月23日(木)	
		(第3日)	令和3年	9月25日(土)	
		(第4日)	令和3年	12月11日(土)	
		(第5日)	令和3年	12月12日(日)	

- 場 所 第1日 オンライン開催 (Zoom ミーティング)
 第2日・第3日 オンライン開催 (Zoom ミーティング)
 第4日・第5日 幕張メッセ国際会議場301
- 受講者数 40名
 修了者数 36名
- 内 容
- (ア) 第1日
- a 講 義 ① 「地域共生社会におけるコミュニティソーシャルワーカーの役割について」
 講 師 東洋大学社会学部社会福祉学科教授 加山 弾 氏
- b 演 習 ① 実践報告「ヴァルネラビリティのある人への相談支援」
 発 表 者 地域包括支援センター 社会福祉士 俵 はるみ 氏
 中核地域生活支援センター君津ふくしネット
 副センター長 及川 貴子 氏
 コーディネーター
 東洋大学社会学部社会福祉学科教授 加山 弾 氏
 コメンテーター
 公益財団法人テクノエイド協会理事長、
 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所顧問
 大橋 謙策 氏
- c 演 習 ② ロールプレイ
 「ヴァルネラビリティのある人への訪問・相談アプローチ」
 コーディネーター
 東洋大学社会学部社会福祉学科教授 加山 弾 氏
 コメンテーター
 公益財団法人テクノエイド協会理事長、
 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所顧問
 大橋 謙策 氏
- d 講 義 ② 「地域共生社会におけるコミュニティソーシャルワーク」
 講 師 公益財団法人テクノエイド協会理事長、
 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所顧問
 大橋 謙策 氏
- (イ) 第2日
- a 講 義 「コミュニティソーシャルワークのプロセスと技法」
 b 演 習 「個別アセスメント」
 「個別ケアプランの作成」
 講 師 作新学院大学女子短期大学部教授 坪井 真 氏
- (ウ) 第3日
- a 演 習 「地域アセスメント①」
 「地域アセスメント②」
 「社会資源開発」

b 演習まとめ

講 師 作新学院大学女子短期大学部教授 坪井 真 氏

(エ) 第4日

a 講 義 「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」

b 演 習 「コミュニティソーシャルワークの展開方法①②」

講 師 日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授

菱沼 幹男 氏

(オ) 第5日

a 演 習 「事例研究①②」

b 演習まとめ

講 師 日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授

菱沼 幹男 氏

イ 基礎研修の開催

(ア) 神崎町会場

期 日 令和3年11月26日(金)

場 所 神崎ふれあいプラザ 多目的ホール

参加者数 21名

内 容

a テーマ① 「地域の良いところ・困りごと」

講 義 「地域福祉と地域共生社会の実現」

個人演習・個人演習の振り返り

b テーマ② 「私たちにできること」

講 義 「地域福祉の担い手と地域共生社会の実現」

個人演習・個人演習の振り返り

c テーマ③ 「社会資源の活用・創造」

講 義 「支援にかかわる地域資源の特徴とネットワークづくり」

個人演習・個人演習の振り返り

講 師 作新学院大学女子短期大学部教授

坪井 真 氏

(イ) 木更津市会場

期 日 令和3年12月17日(金)

場 所 木更津市金田地域交流センター 2階 多目的ホール

参加者数 25名

内 容

a テーマ① 「地域の良いところ・困りごと」

講 義 「地域福祉と地域共生社会の実現」

個人演習・個人演習の振り返り

b テーマ② 「私たちにできること」

講 義 「地域福祉の担い手と地域共生社会の実現」

個人演習・個人演習の振り返り

c テーマ③ 「社会資源の活用・創造」

講 義 「支援にかかわる地域資源の特徴とネットワークづくり」

個人演習・個人演習の振り返り

講 師 作新学院大学女子短期大学部教授

坪井 真 氏

(ウ) オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

(1回目)

期 日 令和3年10月14日 (木)

参加者数 28名

(2回目)

期 日 令和3年11月11日 (木)

参加者数 45名

(3回目)

期 日 令和3年12月2日 (木)

参加者数 60名

内 容 (1回目～3回目)

a テーマ① 「地域の良いところ・困りごと」

講 義 「地域福祉と地域共生社会の実現」

個人演習・個人演習の振り返り

b テーマ② 「私たちにできること」

講 義 「地域福祉の担い手と地域共生社会の実現」

個人演習・個人演習の振り返り

c テーマ③ 「社会資源の活用・創造」

講 義 「支援にかかわる地域資源の特徴とネットワークづくり」

個人演習・個人演習の振り返り

講 師 作新学院大学女子短期大学部教授

坪井 真 氏

ウ フォローアップ研修の開催

期 日 令和4年2月8日 (火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

受講者数 39名

内 容

(ア) 講 義 「地域福祉政策の動向とCSW事例検討フレームによる事例
検討方法」

講 師 日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授

菱沼 幹男 氏

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進係

星崎 徹 氏

(イ) 事例検討

事例提供 社会福祉法人章佑会 相談支援事業所サロン・ド・タビダチ

鈴木 泰規 氏

玉手 匠 氏

コーディネーター 日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授

菱沼 幹男 氏

(ウ) 情報交換 (フリートーク)

2 市町村社協のガバナンスの強化及び地域づくりの見える化の推進に向けた取組みの強化

(1) 市町村社会福祉協議会支援の強化

市町村社会福祉協議会が、地域福祉を推進する中核組織として自らの運営基盤や関係機関・団体・住民組織とのネットワークを強化し、小地域福祉活動、在宅福祉サービス等の事業を効果的に展開できるよう、千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会、千葉社協職員連絡協議会の運営をはじめ、会議・研修会等を開催するとともに、情報提供事業等を通じて各市町村社会福祉協議会への支援を実施した。

ア 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会の運営

(ア) 総 会

期 日 令和3年7月19日（金）（書面表決書の決議日）

開催方法 書面開催 書面表決提出 54名

内 容

- a 令和2年度事業報告について
- b 令和2年度決算について
- c 令和3年度事業計画案について
- d 令和3年度収入支出予算案について

(イ) 研修会

(新任事務局長研修会)

期 日 令和3年4月23日（火）

開催方法 オンライン開催（Zoom ウェビナー）

参 加 者 41名

内 容

- a 説 明 「社会福祉協議会を取り巻く状況と事務局長の役割」
説 明 者 千葉県社会福祉協議会事務局次長兼地域福祉推進部長 鈴木 鉄也
 - b 鼎 談 「社会福祉協議会事務局長としての心得」
鼎 談 者 八千代市社会福祉協議会常務理事（事務局長兼務） 村田 和子 氏
船橋市社会福祉協議会事務局長 鎌田 岳彦 氏
一宮町社会福祉協議会事務局長 高師 一雄 氏
- コーディネーター
千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会会長
（佐倉市社会福祉協議会 事務局長） 深沢 孝志 氏

(第1回研修会)

期 日 令和3年7月16日（金）

開催方法 オンライン開催（Zoom ウェビナー）

参 加 者 82名

内 容

- a 講 演
「市町村社会福祉協議会による地域における公益的な取組について」
講 師 全国社会福祉協議会地域福祉部副部長 水谷 詩帆 氏

b 県社協説明

「今後の社協活動の方向性について」

説 明 者 千葉県社会福祉協議会事務局長

川上 浩嗣

(第2回研修会)

期 日 令和3年11月17日(水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

参 加 者 60名

内 容

a 実践報告・意見交換

「災害ボランティアセンターの運営について」

登 壇 者 鋸南町社会福祉協議会事務局長

増田 光俊 氏

茂原市社会福祉協議会事務局長

鬼島 啓太 氏

白井市社会福祉協議会事務局長

湯浅 章吾 氏

進 行 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会会長
(佐倉市社会福祉協議会 事務局長)

深沢 孝志 氏

b 説 明

「千葉県における災害時の「三者連携」について」

説 明 者 特定非営利活動法人ちば市民活動

・市民事業サポートクラブ事務局長

鍋嶋 洋子 氏

千葉県社会福祉協議会事務局次長兼地域福祉推進部長

鈴木 鉄也

(ウ) 理事会

(第1回)

決 議 日 令和3年5月18日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

a 補欠に伴う役員の選任について

b 定期総会について

c 第1回及び第2回研修会について

d 第17回香取地域・房総地域福祉実践セミナーについて

(第2回)

期 日 令和3年6月11日(金) (書面表決書の提出を受けた日)

開催方法 書面開催 書面表決提出 54名

内 容

a 補欠に伴う役員選任について

(第3回)

期 日 令和3年8月19日(木)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 8名

内 容

- a 補欠に伴う役員選任について
- b 専門委員の選任について
- c 第2回研修会について
- d 第17回（香取地域）房総地域福祉実践研究セミナーについて（報告）

（第4回）

期 日 令和4年3月3日（木）

開催方法 オンライン開催（Zoom ミーティング）

人 数 10名

内 容

- a 令和3年度事業報告（案）及び決算（見込）について
- b 令和4年度事業計画（案）及び予算（案）について
- c 役員改選について

（エ）第17回房総（香取地区）地域福祉実践研究セミナー実行委員会への派遣

- a 令和3年度第1回

期 日 令和3年4月19日（月）

場 所 東庄町公民館 2階第1研修室

派 遣 者 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会会長

- b 令和3年度第2回

期 日 令和3年7月5日（月）

場 所 東庄町社会福祉協議会 1階ホームヘルパー研修室

派 遣 者 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会会長

- c 令和3年度第3回

期 日 令和3年8月2日（月）

場 所 東庄町公民館 2階第1研修室

派 遣 者 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会会長

イ 千葉社協職員連絡協議会活動への支援と連携の充実

（ア）代議員会の開催

期 日 令和3年6月30日（金）

開催方法 オンライン開催（Zoom ミーティング）

人 数 代議員22名役員10名、次期役員候補者10名（委任状33名）

内 容

- a 令和2年度事業報告の承認について
- b 令和2年度決算の承認について
- c 令和3年度事業計画（案）について
- d 令和3年度予算（案）について
- e 役員を選任について

（イ）理事会の開催

（第1回）

期 日 令和3年5月10日（月）

場 所 千葉県社会福祉センター 3 階会議室と Zoom ミーティング

人 数 12 名

内 容

- a 令和3年度代議員会の開催について
- b 各委員会について
- c 第57回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会について
- d 第58回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会実行委員会について

(第2回)

期 日 令和3年8月30日(月)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 14 名

内 容

- a 令和3年度千葉社協職員連絡協議会ブロック助成について
- b 被災地支援活動について
- c 各委員会について

(第3回)

期 日 令和3年12月16日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 3 階会議室

人 数 14 名

内 容

- a 令和3年7月から8月にかけての大雨災害被災地支援金の配分金及び配分額について
- b 令和3年度千葉社協職員連絡協議会階層別研修(新任職員研修)について
- c 各委員会について

(第4回)

期 日 令和4年3月15日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 22 名

内 容

- a 令和3年度事業報告(案)及び決算(案)について
- b 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について
- c SNS運用要領について
- d 各委員会について

(ウ) 広報委員会

開催回数 年4回(理事会と併せて開催)

内 容 機関紙「なかま」の発行について

(エ) 研修・交流委員会

開催回数 年5回(理事会と併せて開催)

内 容 研修・交流事業の企画について

(オ) 監事監査の実施

- 期 日 a 令和3年5月10日(月)
b 令和3年5月13日(木)
- 場 所 a 千葉県社会福祉センター
b 社会福祉法人香取市社会福祉協議会
※監事所属社協にて実施

(カ) 第58回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会実行委員会
(第1回実行委員会)

- 期 日 令和3年6月30日(水)
- 場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室とZoomミーティング
- 人 数 25名
- 内 容
- a 正副委員長の選任について
b 今後のスケジュールについて

(第2回実行委員会)

- 期 日 令和3年8月30日(月)
- 開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)
- 人 数 25名
- 内 容
- a 開催方式について
b 組織図及び担当部会の決定について
c 開催テーマの決定について
d 予算の決定について
e 部会ごとの協議

(第3回実行委員会)

- 期 日 令和3年11月14日(木)
- 場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
- 人 数 24名
- 内 容
- a 各部会での進捗状況について
b 各部会での協議
c 各部会での協議結果報告

(第4回実行委員会)

- 期 日 令和3年12月16日(木)
- 場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
- 人 数 21名
- 内 容
- a 第58回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会開催要項(案)について
b 各部会での協議
c 各部会での協議結果報告

(第5回実行委員会)

期 日 令和4年3月15日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 11名

内 容

- a 第58回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会開催要項の確定について
- b 各部会での進捗状況について
- c 各部会での協議
- d 各部会での協議結果報告

(第1回正副実行委員長会議)

期 日 令和3年8月13日(金)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 5名

内 容

- a 第2回実行委員会の協議内容について

(第2回正副実行委員長会議)

期 日 令和3年10月20日(水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 5名

内 容

- a 第3回実行委員会の協議内容について

(第3回正副実行委員長会議)

期 日 令和4年2月3日(木)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 5名

内 容

- a 令和3年度関東ブロック社協職員の会連絡会理事会について
- b 第58回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会における情報交換会会場について

(第1回全体部会)

期 日 令和3年8月30日(月)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 12名

内 容

- a 開会式・基調講演・情報交換会・記念講演・閉会式内容について

(第2回全体部会)

期 日 令和3年9月29日(水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 13名

内 容

a 開会式・基調講演・情報交換会・記念講演・閉会式内容について
(第3回全体部会)

期 日 令和3年11月4日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 5階大研修室

人 数 11名

内 容

a 開会式・基調講演・情報交換会・記念講演・閉会式内容について
(第4回全体部会)

期 日 令和3年12月16日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

人 数 11名

内 容

a 開会式・基調講演・情報交換会・記念講演・閉会式内容について
(第5回全体部会)

期 日 令和4年1月28日(金)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 11名

内 容

a 開会式・基調講演・情報交換会・記念講演・閉会式内容について
(第6回全体部会)

期 日 令和4年3月15日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 11名

内 容

a 開会式・基調講演・情報交換会・記念講演・閉会式内容について
(第1回分科会部会)

期 日 令和3年8月30日(月)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

a 分科会テーマ設定について
(第2回分科会部会)

期 日 令和3年10月19日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

a 分科会テーマ設定について
(第3回分科会部会)

期 日 令和3年11月4日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 5階大研修室

人 数 9名

内 容

a 分科会テーマ設定について

(第4回分科会部会)

期 日 令和3年12月16日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

人 数 9名

内 容

a 分科会テーマ設定について

(第5回分科会部会)

期 日 令和4年3月4日(金)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

a 千葉県担当分科会の企画について

(第6回分科会部会)

期 日 令和4年3月10日(木)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 9名

内 容

a 千葉県担当分科会講師との打ち合わせ

(第7回分科会部会)

期 日 令和4年3月15日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

a 千葉県担当分科会の企画について

(会場視察)

期 日 令和3年11月4日(木)

場 所 a ホテルグリーンタワー幕張(本会場)

b Y'sバイクレストラン海浜幕張店(情報交換会会場候補)

内 容 会場視察、会場担当者との打ち合わせ

(キ) 令和3年度関東ブロック社協職員の会連絡会理事会

期 日 令和4年2月10日(木)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

内 容

a 第57回関ブロ合同研(神奈川大会)に関する報告等

(a) 大会開催報告について

(b) 大会決算報告について

b 第58回関ブロ合同研（千葉県開催）に関する議題

(a) 第58回関ブロ合同研 開催要項（案）について

(b) 各都県社協の役割分担について

(c) 各都県社協担当分科会の決定について

(ク) 研修・交流事業

a 第57回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会への参加

期 日 令和3年7月8日（木）

場 所 オンライン開催

主 催 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会市町村社協部会
関東ブロック社協職員の会連絡会

参加人数 千葉県から56名（全体で423名）

内 容

(a) 基調講演

「再確認。社協の使命とは～未来（これから）を創る社協職員を
考える」

講 師 ルーテル学院大学名誉教授 和田 敏明 氏

(b) 分 科 会【長野県・千葉県担当分科会】

第6分科会

「これからの社協が行う『復旧・復興に向けた被災地支援』の在り
方とは」

コーディネーター

NPO法人さくらネット代表理事 石井 布紀子 氏

報 告 者 社会福祉法人長野市社会福祉協議会
地域福祉課係長 小野 貴規 氏

社会福祉法人鋸南町社会福祉協議会
副主査 吉田 裕司 氏

(c) 分科会報告会

b 一般研修・交流事業の開催

(一般研修)

期 日 令和3年11月24日（水）

開催方法 オンライン開催（Zoom ミーティング）

参加人数 参加者32名 役員等11名

内 容 テーマ 「共育と協働の職場を創っていこう！」

講 師 合同会社泉恵造研修企画工房代表社員 泉 恵造 氏
(交流事業)

新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

(ケ) 広報調査活動

a 千葉縣市町村社協役員・職員名簿作成（冊子版120部・CD版55枚）

b 機関紙「なかま」の発行

第105号発行日 令和4年2月1日（火）（1,100部発行）

(コ) 被災地支援活動

a 令和3年7月から8月にかけての大雨災害被災地支援金について

支援金募集期間 令和3年8月31日(火)～9月30日(木)

支援金配分日 令和3年10月29日(金)

配分先・配分額

(a) 社会福祉法人広島県社会福祉協議会 170,000円

(b) 社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会 240,000円

(サ) ブロック活動助成事業

各ブロックからの申請がなかったことから、未実施

(シ) 第17回房総(香取地区)地域福祉実践研究セミナー実行委員会への派遣

a 令和3年度第1回

期 日 令和3年4月19日(月)

場 所 東庄町公民館 2階第1研修室

派 遣 者 事務局

b 令和3年度第2回

期 日 令和3年7月5日(月)

場 所 東庄町社会福祉協議会 1階ホームヘルパー研修室

派 遣 者 千葉社協職員連絡協議会会長

c 令和3年度第3回

期 日 令和3年8月2日(月)

場 所 東庄町公民館 2階第1研修室

派 遣 者 千葉社協職員連絡協議会会長

ウ 市町村地域福祉担当課長・市町村社協事務局長合同会議の開催

期 日 令和3年5月18日(火)

開催方法 オンライン開催(Zoomウェビナー)

参加人数 参加者88名(33市町村行政・43市町村社協)

内 容

(ア) 説 明 「地域共生社会と重層的支援体制整備事業の展開」

講 師 全国社会福祉協議会地域福祉部長

全国ボランティア・市民活動振興センター長

高橋 良太 氏

(イ) 状況報告 「重層的支援体制整備事業への取り組み」

報 告 者 松戸市総合政策部地域共生課主任主事

近藤 真帆 氏

市原市社会福祉協議会地域生活支援グループ

地域支援チームリーダー

関 亜希子 氏

(ウ) 行政説明 「令和3年度千葉県における地域福祉関係予算及び関連施策」

説 明 者 千葉県健康福祉部健康福祉指導課

地域福祉推進班班長

篠原 宏 氏

法人指導班主事

関川 智也 氏

(エ) 社協説明 「社会福祉協議会を取り巻く現状と課題」

説 明 者 千葉県社会福祉協議会

事務局次長兼地域福祉推進部長

鈴木 鉄也

エ 市町村社会福祉協議会地域福祉担当者研修会の開催

(災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修・地域福祉担当職員研修会)

期 日 令和4年2月15日(火)

開催方法 オンライン開催 (zoom ミーティング)

出席者数 28名

内 容

(ア) 講 義

「災害ボランティアセンターの立ち上げに必要な情報の取り方」

講 師 SL災害ボランティアネットワーク

天寺 純香 氏

千葉レスキューサポートバイク

藤田 治 氏

(イ) 県社協説明

「災害 VC の設置・運営等にかかる行政等との連携について」

説 明 者 千葉県社会福祉協議会

事務局次長兼地域福祉推進部長

鈴木 鉄也

オ 地域福祉活動計画策定に向けた研修会

期 日 令和4年1月20日(木)

開催方法 オンライン開催 (zoom ミーティング)

出席者数 28名

内 容

(ア) 講 義 「地域福祉活動計画の意義と必要性」

(イ) 演 習 「計画策定までのプロセスと具体的な実施方法について」

講 師 作新学院大学女子短期大学部教授

坪井 真 氏

カ 情報発信力強化セミナー

「Web・SNSを活用した広報のコツ」

期 日 令和3年10月8日(金)

開催方法 オンライン開催 (zoom ミーティング)

参加者数 58名

内 容

講 義 「Facebook で増客した老舗飲食店が投稿した SNS 表現とは」等

講 師 ホームページコンサルタント永友事務所代表

永友 一朗 氏

キ 生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議の開催

新型コロナウイルス感染症の影響並びに生活福祉資金特例貸付業務繁多の状況を鑑み開催を中止し、令和3年度社会・援護局関係主管課長会議資料における生活困窮者自立支援制度関連情報の提供をもって代えた。

(2) 小域・基本地域福祉フォーラムの活動支援・促進

本会ホームページに地域福祉フォーラムの設置状況の情報を掲載・更新し、広報啓発を行った。

【地域福祉フォーラムの設置状況】

区分／ 年数	H17～23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	合計
設置個所 総数	266	24	14	18	21	7	5	13	8	3	4	383
基本	20	3	1	1	1	2	3	2	0	2	0	35
小域	246	21	13	17	20	5	2	11	8	1	4	348

【小域地域福祉フォーラムの再助成活用状況】

・令和3年度 12地区

3 高齢者の生きがいと健康づくりの推進

(1) 千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営協議会の開催

期 日 令和4年3月11日（金）（書面表決書の決議日）

開催方法 書面開催 書面表決提出 9名

内 容

ア 令和3年度千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進事業実績について

イ 令和4年度千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進事業計画（案）について

(2) 指導者育成事業（高齢者指導者研修会派遣事業）

研 修 名 「いきがい・助け合いサミット in 神奈川」への派遣

期 日 令和3年9月1日（水）、2日（木）

参加方法 オンライン参加（ライブ配信を視聴）

参加者数 3名

内 容 テーマ「共生社会をつくる地域包括ケア」

(3) 仲間づくり支援事業（地域活動情報提供事業）

ア 「ちばスマイルナビ」による発信

内 容

高齢者等の社会参加や仲間づくりのきっかけ・機会を提供するため、主に県内市町村社会福祉協議会よりシニアサークル及びボランティア団体、NPO法人等の活動情報を本会ホームページ中の「ちばスマイルナビ」で発信した。

また、掲載している団体の活動情報の更新作業を行うとともに、未掲載であった団体へ掲載を依頼し、前年度より掲載団体数の増加を図った。

【ホームページ掲載団体数】

シニアサークル	15
ボランティア団体	1,883

イ 元気高齢者に向けた地域活動の魅力を伝える説明会等の開催
新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(4) 生きがい健康づくり等事業（全国健康福祉祭〔ねんりんピック〕選手派遣事業）
新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(5) その他関連事業

ア 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会への出席

期 日 令和3年6月30日（水）、令和4年2月25日（金）

開催方式 書面開催

イ 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会幹事会への出席

期 日 令和3年5月12日（水）、令和3年11月19日（金）、
令和4年1月26日（水）

開催方法 オンライン開催（zoomミーティング）

ウ 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック会議の開催

期 日 令和3年12月21日（火）

会 場 Japan Sport Olympic Square 14階 岸清一メモリアルルーム

4 県域ネットワーク組織としての結集機能・政策提言機能の強化

(1) 地域福祉フォーラムの推進

第三次千葉県地域福祉支援計画に基づき「互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会」の構築をめざし、県内を小域福祉圏（小学校区又は中学校区）及び基本福祉圏（市町村域）での地域福祉を進めるための推進体制である地域福祉フォーラムの設置促進に加えて、設置済みの小域地域福祉フォーラムへの再助成による活動支援を行った。

また、「地域福祉ちば県民会議（千葉県地域福祉フォーラム）」幹事会において今後の地域福祉フォーラムの推進についての検討を進めるとともに、「千葉県地域福祉フォーラムシンポジウム」を開催し、地域福祉・地域づくり活動の普及促進を図った。

ア 千葉県地域福祉フォーラム（地域福祉ちば県民会議）の開催

期 日 令和3年10月4日（月）

開催方法 オンライン開催（zoomミーティング）

人 数 33名（団体数：28団体）

内 容

（ア）事務局説明

令和3年度地域福祉フォーラム活動支援事業（再助成）について

（イ）話題提供

報 告 者 市原市企画部長

高澤 良英 氏

社会福祉法人木更津市社会福祉協議会事務局長

高木 淳佳 氏

船橋市保健と福祉の総合相談窓口さーくる所長

島田 将太 氏

（ウ）協議事項

a 地域共生社会に向けた取り組みについて

- b 他団体と連携・協働する取り組みについて
- c 地域共生社会に向けて取り組む際の課題
- d 各団体からの情報提供・意見交換

イ 千葉県地域福祉フォーラム幹事会の開催

(ア) 第1回

期 日 令和3年7月5日(月)

開催方法 オンライン開催(zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

- a 令和3年度地域福祉フォーラム活動支援事業(再助成)について
- b 令和3年度地域福祉ちば県民会議の内容について
- c 令和3年度地域福祉フォーラムシンポジウムの開催方法について

(イ) 第2回

期 日 令和3年10月4日(月)

開催方法 オンライン開催(zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

- a 地域福祉フォーラム設置支援事業及び活動支援事業(再助成)の申請状況について
- b 令和3年度地域福祉フォーラムシンポジウムの内容について

(ウ) 第3回

期 日 令和4年3月14日(月)

開催方法 オンライン開催(zoom ミーティング)

人 数 10名

内 容

- a 令和3年度事業実施状況について
- b 地域福祉フォーラム設置支援事業及び活動支援事業(再助成)の申請状況について
- c 令和3年度地域福祉フォーラムシンポジウムの振り返り
- d 令和4年度地域福祉フォーラム設置支援事業及び活動支援事業(再助成)募集要項について
- e 令和4年度事業計画(案)について

ウ 千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムの開催

テ ー マ 「地域共生社会の実現に向けた取り組み」

期 日 令和4年2月20日(日)

開催方法 オンライン開催(Zoom ウェビナー)

申込視聴者数 222名

内 容

(ア) シンポジウム導入説明

「地域共生社会の実現に向けた取り組み」

講 師 国際医療福祉大学医療福祉学部教授 小林 雅彦 氏
(千葉県地域福祉フォーラム座長)

(イ) シンポジウム

- a 「SDG s の理念に沿った取り組みについて」
市原市企画部部長 高澤 良英 氏
- b 「学校カフェの取り組みについて」
中核地域生活支援センター海匠ネットワーク所長 英 一馬 氏
- c 「ほっこりカフェ(共生カフェ)の取り組みについて」
八千代市社会福祉協議会米本支会支会長 拝詞 妙子 氏
八千代市社会福祉協議会米本支会福祉委員
米本団地身体障害者の会会長 澤 菊枝 氏
- d 「子ども食堂・学習支援等の取り組みについて」
こがねはら子ども食堂代表 高橋 亮 氏
コーディネーター
国際医療福祉大学医療福祉学部教授 小林 雅彦 氏

(2) 地域福祉実践研究セミナーの開催の運営協力

開催地社協実行委員会と特定非営利活動法人千葉県地域福祉研究会の主催で毎年実施される房総地域福祉実践研究セミナーに社会福祉法人千葉県社会福祉協議会、千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会、千葉社協職員連絡協議会が共催として運営に協力した。

ア 第17回房総(香取地区)地域福祉実践研究セミナー

期 日 令和3年8月29日(日)

開催方法 オンライン開催(Zoom ウェビナー)

会場参集(香取市5名、多古町20名、神崎町20名)

参加者 137名

内 容

- a 基調講演 「みんなが主役・みんながつながる地域福祉の推進と包括的・重層的支援体制づくり」

講 師 公益財団法人テクノエイド協会理事長
特定非営利活動法人日本地域福祉研究所顧問

大橋 謙策 氏

- b 地域福祉実践報告

「これからの香取市の生活支援体制整備事業について」

報告者 香取市社会福祉協議会在宅福祉事業班長 伊藤 まゆみ 氏
コメンテーター

公益財団法人テクノエイド協会理事長、
特定非営利活動法人日本地域福祉研究所顧問

大橋 謙策 氏

イ 第17回房総(香取地区)地域福祉実践研究セミナー実行委員会への派遣

(ア) 令和3年度第1回

期 日 令和3年4月19日(月)

場 所 東庄町公民館 2階第1研修室

(イ) 令和3年度第2回

期 日 令和3年7月5日(月)

場 所 東庄町社会福祉協議会 1階ホームヘルパー研修室

(ウ) 令和3年度第3回

期 日 令和3年8月2日(月)

場 所 東庄町公民館 2階第1研修室

(3) 千葉県介護保険関係団体協議会活動への支援

介護保険制度に係わるサービスの質の向上と正しい知識の普及に努め、千葉県における介護保険制度の発展に資することを目的に、関係22団体の会員で構成された協議会活動を円滑に推進するため、事務局機能を担うとともに必要な支援を行った。

ア 会議等の開催

(ア) 総 会

期 日 令和3年5月27日(木)(書面表決書の決議日)

開催方法 書面開催 書面表決提出 22名

内 容

a 令和2年度事業報告及び決算について

b 令和3年度事業計画案及び予算案について

(イ) 幹事会

(第1回)

期 日 令和3年6月1日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

内 容

a 令和2年度事業報告及び決算について

b 令和3年度事業計画案及び予算案について

c 令和3年度事業について

(第2回)

期 日 令和4年3月1日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

内 容

a 令和3年度事業報告及び決算について

b 令和4年度事業計画案及び予算案について

c 令和4年度総会について

(ウ) 調査の実施

会員団体に「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策及び感染状況調査」実施し、回答のあった19団体の取り組み状況を共有した。

(4) 生活困窮者自立支援事業の推進

ア 千葉県生活困窮者自立支援実務者ネットワーク通常総会への出席

期 日 令和3年6月27日(土)

場 所 千葉県弁護士会館

内 容

- (ア) 令和2年度事業報告(案)について
- (イ) 令和2年度収支決算報告(案)について
- (ウ) 令和3年度事業計画(案)について
- (エ) 令和3年度収支予算(案)について
- (オ) 運営委員選出(案)について

イ 千葉県生活困窮者自立支援実務者ネットワーク運営委員会への出席

開催回数 年12回(毎月第3月曜日)

場 所 オンライン開催

主な内容

- (ア) 初任者研修及び従事者研修について
- (イ) 総会及び実務者ミーティングについて
- (ウ) 部会活動について
- (エ) ちこネットニュースの発行について
- (オ) 県内の近況報告・情報交換

ウ 生活困窮者自立支援制度初任者研修開催の運営補助

主 催 千葉県、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、
千葉県社会福祉協議会

期 日 令和3年6月25日(金)

場 所 千葉県庁本庁舎5階大会議室

エ 生活困窮者自立支援制度従事者研修開催の運営補助

主 催 千葉県

期 日 (ア) 令和3年12月1日(水)

(イ) 令和3年12月7日(火)

場 所 千葉県庁本庁舎5階大会議室

オ 第9回実務者ミーティング(第6分科会)への登壇

期 日 令和4年2月26日(土)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

内 容 「貸付について社協職員と語ってみよう！」

登壇者 千葉県健康福祉部健康福祉指導課自立支援班班長 石井 正義 氏
千葉県社会福祉協議会福祉資金部部長 中田 孝明

カ 生活困窮者自立支援制度初任者研修(千葉県主催)の企画会議への出席
(第1回)

期 日 令和4年1月13日(木)

開催方法 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

(第2回)

期 日 令和4年2月8日(火)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

5 福祉関係情報の発信力の強化

(1) 広報紙「福祉ちば」の発行

発行回数 年4回（189号～192号）

発行部数 23,000部（1回あたり）

送付先 市町村、市町村社協、社会福祉施設、公立図書館等

(2) 第47回（令和3年度）県民福祉セミナーの開催

期 日 令和4年2月10日（木）～2月17日（木）

開催方式 期日内に研修動画をオンライン上で配信

視聴者数 309アカウント

テーマ 「発達障害は私にとってのギフトでした！！」

講師 落語家 柳家 花緑 氏

6 食支援活動実施機関との連携

(1) 一般社団法人全国食支援活動協力会への協力

ア 食でつながるフェスタ in ちば開催の運営協力

主催 一般社団法人全国食支援活動協力会、
食でつながるフェスタ in ちば実行委員会

期 日 令和4年3月4日（金）

場 所 千葉大学西千葉キャンパス 文学部法成形額部棟 105 講義室
（視聴はZoom ミーティング）

内 容

(ア) 第1部

基調講演 「いま、何故 食支援」を考えるために

講 師 千葉大学人文科学研究院 清水 洋行 氏

鼎 談

登壇者 千葉県こども食堂連絡会代表 高橋 亮 氏

フードバンクちば代表 菊地 謙 氏

社会福祉法人生活クラブあいネット所長 松島 浩一郎 氏

コーディネーター 清水 洋行 氏

(イ) 第2部

講 演 県内での持続可能な仕組みづくりに向けて
～食生活支援の取り組みとこれから～

講 師 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会事務局次長
兼地域福祉推進部長 鈴木 鉄也

実践報告

報告者 柏市社会福祉協議会地域福祉課グループリーダー

佐々木 一茂 氏

とうかつ草の根フードバンク副代表 山崎 恵 氏

生活クラブ生活協同組合（千葉）理事 田端 知江 氏

ちばの WA 地域づくり基金専務理事 志村 はるみ 氏

コーディネーター 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会事務局次長
兼地域福祉推進部長 鈴木 鉄也

(ウ) 第3部

報 告 「ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステムのご案内」
一般社団法人全国食支援活動協力会専務理事

平野 寛治 氏

「企業の取り組み実践例 企業の側から何ができるのか」

大沼 美由紀 氏

リレートーク

キューピーみらいたまご財団

社会福祉法人生活クラブ風の村理事長 池田 徹 氏

千葉県生活協同組合連合会事務局長 佐久間 実 氏

ライオンズクラブ (333 C 地区ガバナー) 藤原 宏二 氏

イ 「食でつながるフェスタ in ちば」 実行委員会への出席

(第1回)

期 日 令和3年11月10日 (水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

(第2回)

期 日 令和3年12月15日 (水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

(第3回)

期 日 令和4年1月19日 (水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

(第4回)

期 日 令和4年2月9日 (水)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

(2) 千葉県子ども食堂ネットワーク会議への出席

期 日 令和4年1月26日 (水)

場 所 千葉県教育会館 新館 大ホール

内 容

ア 千葉県からの説明

イ 事例発表

発 表 者 認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

とうかつ草の根フードバンク

市川こども食堂ネットワーク

さくらあったか食堂ネットワーク

千葉市

ウ 情報 (意見) 交換

(3) コープみらい千葉県本部への協力

生活困窮者支援等を目的に千葉県内でフードバンク・フードパントリーを実施している社会福祉協議会を対象に、コープみらい千葉県本部が実施する「お米の提供」についての情報提供、とりまとめを行った。

(4) 千葉県食品ロス削減ネットワーク会議への出席

(第1回)

期 日 令和3年10月26日(火)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

内 容 意見交換

(第2回)

期 日 令和4年2月21日(月)

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

内 容

ア 本日の議題について

イ 食品ロス問題に関するトピックス紹介

意見交換

ア 食品ロスに関する事業者アンケート調査について

イ 消費者に向けた「てまえどり」啓発について

ウ その他

＜2＞ボランティア・市民活動センター

1 地域共生社会の基盤づくりを目指したボランティア・市民活動の推進

(1) 運営委員会の開催

(第1回)

期 日 令和3年10月25日(月)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

出席者 10名

議 題

ア 委員長・副委員長の選出

イ 令和3年度千葉県ボランティア・市民活動センター上半期事業実施状況について

ウ ボランティア・市民活動センターに関する諸課題について(意見交換)

(第2回)

期 日 令和4年3月14日(月)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

出席者 10名

議 題

ア 令和3年度下半期の千葉県ボランティア・市民活動センター事業実施状況について

イ 令和4年度千葉県ボランティア・市民活動センター事業計画(案)について

(2) 情報の収集、提供

ア ボランティア・市民活動データブックの発行

発行月 令和4年3月

発行部数 500部

配布先 千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、市町村ボランティア担当部課、その他関係団体等

イ ボランティア・市民活動機関紙「エールちば」の掲載(広報紙「福祉ちば」内)

発行回数 年4回(令和3年7月、9月、11月、令和4年2月)

発行部数 各28,000部

配布先 千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、ボランティア、NPO、一般県民等

(3) ボランティア・市民活動推進のための資材機材の貸出

ア 視聴覚ライブラリー貸出 1回

イ 資材機材等貸出 33回(延べ98機材)

ウ 高齢者等疑似体験用具貸出 33回(延べ19体)

＜内訳＞

シニアポーズ……10体 エルダートライ……5体

白杖……10体 アイマスク……0枚

車椅子……1台 妊婦体験……3体

(4) 各種民間団体助成事業の実施

ア ボランティア・市民活動団体に対する助成（千葉県地域ぐるみ福祉振興基金）
千葉県ボランティア連絡協議会へ助成

イ 地域福祉、ボランティア・市民活動関係助成事業の活用促進及び紹介

(ア) 民間助成の活用促進

a 株式会社ツルハホールディングス及びクラシエホールディングス株式会社による車いす寄贈に関する協力

被推薦団体：木更津市社会福祉協議会、松戸市社会福祉協議会、旭市社会福祉協議会、習志野市社会福祉協議会、君津市社会福祉協議会、多古町社会福祉協議会

b 「24時間テレビ」福祉車両贈呈事業に関する協力

県内から申請のあった44団体の審査を行い、18団体を推薦した。

c 生命保険協会千葉県協会による福祉巡回車寄贈に関する協力

被推薦団体：富津市社会福祉協議会

d 生命保険協会千葉県協会による障害者支援団体への助成に関する協力

被推薦団体：千葉県肢体不自由児者父母の会連合会

e 生命保険協会千葉県協会による障害者支援団体への助成に関する協力

被推薦団体：ちば地域密着ケア協議会

e 千葉県ゴルフ協会による車両の贈呈に関する協力

被推薦団体：南房総市社会福祉協議会、栄町社会福祉協議会、野田市社会福祉協議会

f NHK厚生文化財団による車両の贈呈に関する協力

被推薦団体：鋸南町社会福祉協議会

(イ) 各助成機関・団体による助成事業を市町村社協並びに本会ウェブサイトで紹介

(5) ボランティア保険加入の促進

ア 加入手続き合計 157件（7,437名）

<内訳>

(ア) ボランティア活動保険 56件（2,348名）

(イ) 大規模災害天災タイプ 1件（8名）

(ウ) ボランティア行事用保険 92件（4,770名）

(エ) 福祉サービス総合補償 7件（211名）

(オ) 送迎サービス補償 1件（100名）

イ 事故証明の手続き 6件

(6) ボランティアコーディネーター研修会

ア ボランティアコーディネーター研修会（基礎編）

※千葉県環境生活部県民生活・文化課との共催

期 日 令和3年7月12日（月）

会 場 オンライン開催

参加者 43名

内 容

(ア) 講 演

テーマ 「ボランティア・地域活動における新型コロナウイルス感染症対策」

講 師 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部 技術顧問

三宅 琢 氏

(イ) ワーク

テーマ 「コロナ禍での業務において悩んでいること・課題などについて」

講 師 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部 技術顧問

三宅 琢 氏

イ ボランティアコーディネーター研修会（精神保健福祉編）

※千葉県精神保健福祉センターとの共催

期 日 令和3年10月22日（金）

会 場 オンライン開催

参加者 48名

内 容

(ア) 講 演

テーマ 「心を開いてもらうアプローチ ～PFAを活用して～」

講 師 千葉県精神保健福祉センター・千葉県警察本部

臨床心理士・公認心理師 原島 あゆみ 氏

ウ ボランティアコーディネーター研修会（災害編）

※千葉県環境生活部県民生活・文化課との共催

期 日 令和4年1月21日（金）

会 場 オンライン開催

参加者 165名

内 容

(ア) 行政説明

テーマ 「三者連携について」

説 明 千葉県危機管理部防災政策課地域防災支援室長 三輪 雅弘 氏

(イ) CVOAD 設立説明

テーマ 「CVOAD 設立の経緯・目的」

説 明 災害支援ネットワークちば (CVOAD) 事務局長 鍋嶋 洋子 氏

(ウ) 講 義

テーマ 「災害時における連携の必要性和平時での取り組み」

講 師 オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏

(エ) ワーク

テーマ 「自身の地域における三者連携を考える」

講 師 オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏

(7) ボランティアリーダー研修

※千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（基礎研修）との合同開催。参
集で2回、オンラインで3回開催。講師・プログラムはいずれも共通。

ア 参集開催

(ア) 神崎町会場

期 日 令和3年11月26日(金)
場 所 神崎ふれあいプラザ 多目的ホール
参加者数 21名
講 師 作新学院大学女子短期大学部教授 坪井 真 氏
内 容
a テーマ① 「地域の良いところ・困りごと」
講 義 「地域福祉と地域共生社会の実現」
個人演習・個人演習の振り返り
b テーマ② 「私たちにできること」
講 義 「地域福祉の担い手と地域共生社会の実現」
個人演習・個人演習の振り返り
c テーマ③ 「社会資源の活用・創造」
講 義 「支援にかかわる地域資源の特徴とネットワークづくり」
個人演習・個人演習の振り返り

(イ) 木更津市会場

期 日 令和3年12月17日(金)
場 所 木更津市金田地域交流センター 2階 多目的ホール
参加者数 25名

イ オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

(1回目)

期 日 令和3年10月14日(木)
参加者数 28名

(2回目)

期 日 令和3年11月11日(木)
参加者数 45名

(3回目)

期 日 令和3年12月2日(木)
参加者数 60名

(8) 県内大学ボランティアセンター等情報交換会

期 日 令和4年1月19日(水)
開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)
参 加 者 42名 (内訳: 学校関係者10名、市町村社協32名)
内 容

(ア) 実践報告 「コロナ禍における大学のボランティアコーディネーターの役割
と今後の学生ボランティア活動への期待」

報 告 者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター
ボランティア・コーディネーター 竹田 純子 氏

(イ) 説 明 「withコロナでのおもてなしボランティア
～ 県事業から見た学生のボランティア意識 ～」

説 明 者 千葉県環境生活部県民生活・文化課副主査 水野 敬一郎 氏

(9) 令和3年度大学生等のボランティア・社会貢献活動推進セミナー

県内在学・在住の5大学12名の大学生による実行委員会を設置し、セミナーの企画から開催当日の運営まで次のとおり実施した。

- ・実行委員選出協力校（順不同）淑徳大学（3名）、千葉大学（3名）、千葉工業大学（2名）、敬愛大学（2名）、帝京平成大学（2名）

- ・アドバイザー 千葉大学国際教養学部准教授 白川 優治 氏

ア 実行委員会の開催（全7回）

期 日 令和3年10月3日、10月24日、11月7日、12月12日、
令和4年1月23日、2月6日、3月17日

主な内容 イベントの企画・宣伝・準備・役割、全体リハーサル、振り返り・意見交換等

イ 大学生等のボランティア・社会貢献活動推進セミナー

「千葉学生ボランティア Life is Volunteer " わからない " の壁を壊せ!! 2022」

期 日 令和4年2月13日（日）

場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室及びZoomミーティング

参 加 者 18名（実行委員を含む）

内 容

（ア）オリエンテーション

（イ）アイスブレイク

（ウ）自分に合ったボランティア活動を探そう企画（動画）

（エ）オリジナル人生ゲームでボランティア活動について学ぶ企画

（オ）参加者意見共有・まとめ

(10) 千葉県ボランティア連絡協議会活動の推進

千葉県ボランティア連絡協議会（加入団体24）の運営費を補助するとともに、事務局を担い、会の運営や事業の推進を支援した。

ア 運営委員会（総会）

期 日 令和3年6月10日（木）（書面表決書の決議日）

出 席 者 書面開催 書面表決提出 24名

開催方法 新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から書面開催

内 容 令和2年度事業報告・決算報告、令和3年度事業計画（案）・予算（案）

イ 会長会議

期 日 令和3年10月10日（金）

場 所 千葉県社会福祉センター1階会議室

出 席 者 3名

内 容

（ア）創立40周年記念事業について

（イ）第41回千葉県ボランティアの集いについて

(ウ) 地域別研修会について

ウ 事務局会議

新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止

エ 第41回千葉県ボランティアの集い（県社協共催事業）

期 日 令和4年3月29日（火）

会 場 ホテルポートプラザちば

参 加 者 41名

内 容

(ア) 基調講演「人生100年まだまだ元気でいたいから
～お口の健康とオーラルフレイルの予防～」

講 師 東京都健康長寿医療センター研究所

自立促進と精神保健研究チーム 研究員 本川 佳子 氏

オ 千葉県ボランティア連絡協議会創立40周年記念式典

期 日 令和4年3月29日（火）

会 場 ホテルポートプラザちば

参 加 者 28名

内 容 感謝状授与

カ 広報紙「ボランティアちば」の発行

発 行 月 令和4年3月（第52号）

発行部数 1,500部

(11) 千葉県おもちゃ図書館連絡会活動の推進

千葉県おもちゃ図書館連絡会（加入19団体）の事務局を担い、運営や事業の推進を支援した。

ア 総 会

期 日 令和3年6月29日（火）（書面表決書の決議日）

出 席 者 書面開催 書面表決提出 19名

内 容 令和2年度事業報告・決算報告、令和3年度事業計画(案)・予算(案)、
令和3年度役員改選

イ 研修会

期 日 令和4年1月17日（月）

場 所 千葉県社会福センター1階

参 加 者 団体11名（事務局3名含む）

内 容 テーマ「安心しておもちゃ図書館を開くために」

(ア) 講 義

講 師 おもちゃの図書館全国連絡会理事長

鈴木 訪子 氏

ウ 千葉県おもちゃ図書館連絡会定例会

新型コロナウイルスの影響により中止

エ 千葉県おもちゃ図書館連絡会ニュース

発 行 月 令和4年2月（第96号）

オ おもちゃの図書館全国連絡会への参加

- (ア) おもちゃ図書館全国ネットワーク会議（オンライン開催）
期 日 令和3年9月5日（日）
- (イ) TOYらいぶらりあん養成講座 専門研修（オンライン開催）
期 日 令和3年11月7日（日）
- (ウ) おもちゃ図書館県市連絡会・県市社協情報交換会（オンライン開催）
期 日 令和4年3月8日（火）
- (12) 千葉県たすけあい協議会活動の推進
千葉県たすけあい協議会（会員34団体）の事務局を担い、会の運営を支援した。
- ア 令和3年度千葉県たすけあい協議会総会
期 日 令和3年6月13日（日）（書面表決書の決議日）
出席者 書面開催 書面表決提出 35名（総会后1団体が退会）
内 容 令和2年度事業報告・決算報告、令和3年度事業計画（案）・予算（案）
- イ 役員会
研修や広報紙など各種事業の適正な実施や総会における検討事項等について協議するため5回開催した。
- ウ コーディネーター誌上研修会（共同募金助成事業）
（新型コロナウイルス感染防止のため、講師による資料作成）
講 師 淑徳大学総合福祉学部 准教授 山下 興一郎 氏
内 容 事例検討、コロナ禍での困り事、その他悩みを会員から募集し講師が検討。資料を作成し、関係団体に送付。
- エ 広報紙「たすけあいちば」の発行
発行月 令和3年12月（第61号）
発行部数 300部

2 地域に根ざした地域ぐるみによる福祉教育の展開

(1) 福祉教育推進指定校状況

小中高別	指定年度 公私立別	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	合 計
小学校	公立	8校	9校	10校	27校
	私立	1校	1校	1校	3校
中学校	公立	5校	6校	5校	16校
	私立	1校	1校	1校	3校
高等学校	公立	5校	5校	5校	15校
	私立	1校	1校	1校	3校
合 計		20校	23校	23校	67校

(2) 福祉教育推進団体の指定

- ア 八千代市社会福祉協議会高津支会（八千代市）
イ 八千代市社会福祉協議会高津5・6街区支会（八千代市）

- ウ 八千代市社会福祉協議会高津団地支会（八千代市）
- エ 八千代市社会福祉協議会緑が丘支会（八千代市）
- オ 八千代市社会福祉協議会大新上支会（八千代市）
- カ 風早南部地区社会福祉協議会（柏市）
- キ 日吉台地区社会福祉協議会（富里市）
- ク 勝浦地区社会福祉協議会（勝浦市）
- ケ 平岡地区社会福祉協議会（袖ヶ浦市）
- コ 中川富岡地区社会福祉協議会（袖ヶ浦市）

（３）千葉県福祉教育推進連絡会議の開催

（第１回）

- 期 日 令和３年６月２２日（火）
- 場 所 千葉県社会福祉センター５階大研修室（参集及びWEB開催）
- 出席者数 ２１名
- 協議・報告事項
- ア 令和３年度指定福祉教育推進校・推進団体・高校生介護等体験特別事業実施校について
- イ 令和３年度千葉県福祉教育推進関係者会議及び推進員養成研修「ファーストステップ」について
- ウ 令和３年度千葉県福祉教育推進員養成研修及び福祉教育研究大会について
- エ 福祉教育プログラム集「高齢編」に作成について
- オ 福祉教育担当者研修会について

（第２回）

- 期 日 令和３年１２月２１日（火）
- 場 所 千葉県社会福祉センター５階大研修室（参集及びWEB開催）
- 出席者数 １７名
- 報告事項
- ア 令和３年度福祉教育推進員養成研修及び福祉教育研究大会について
- イ 市町村社会福祉協議会福祉教育担当者研修会について
- ウ 福祉教育推進校・推進団体・介護等体験特別事業実施校について
- エ 福祉教育プログラム集「高齢編」の作成状況について

（第３回）

- 期 日 令和４年３月７日（月）
- 場 所 千葉県社会福祉センター３階会議室（参集及びWEB開催）
- 出席者数 ２０名
- 協議・報告事項
- ア 福祉教育プログラム集「高齢編」の発行について
- イ 令和４年度指定福祉教育推進校・推進団体について
- ウ 令和４年度千葉県福祉教育推進員養成研修及び千葉県福祉教育研究大会のプログラム内容について
- エ 福祉教育推進事業に関する現状と課題

(4) 千葉県福祉教育推進関係者会議の開催

期 日 令和3年4月22日(木)
開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)
出席者数 91名
内 容 事業説明
ア 学校・地域パッケージ指定方式について
イ 福祉教育推進員養成研修、福祉教育研究大会について
ウ 事業計画、補助金等について

(5) 福祉教育推進指定校、福祉教育推進指定団体への補助・助成

ア 福祉教育推進指定校

補 助 額 1校あたり70千円
対象校数 66校 (令和元年度～令和3年度指定)
補助金総額 4,620千円

イ 福祉教育推進指定団体

助 成 額 1団体あたり100千円
(1指定地区内に複数団体ある場合は按分)
対象団体数 23団体 (令和元年度～令和3年度指定)
助成金総額 1,500千円

(6) 千葉県福祉教育推進員養成研修の実施

ア ファーストステップ

期 日 令和3年4月22日(木)
場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室 (WEB 開催)
出席者数 91名
内 容

(ア) 講 義 「福祉教育概論」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授 松山 毅 氏

(イ) 説 明 「学校指導要領における福祉・ボランティアに関する教育について」

説明者 千葉県教育庁教育振興部学習指導課指導主事 田中 遼平 氏

イ セカンドステップ

期 日 令和3年7月28日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室 (WEB 開催)
参加者数 94名
内 容

(ア) 講 義 「学校が地域とともに進めるコロナ禍における福祉教育について」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授 松山 毅 氏

(イ) 疑似体験 「障がいを理解しよう」

講 師 市川手をつなぐ親の会キャラバン隊『空』 平野 緑 氏

(ウ) 講 義 「豊かな福祉を育てよう～排除しない・されない社会をつくるには～」

講 師 特定非営利活動法人千葉市視覚障害者協会副理事長 高梨 憲司 氏

ウ サードステップ

期 日 令和3年9月1日（水）～10月31日（日）

開催方法 動画（オンデマンド）配信

内 容

（ア）講 義「福祉教育プログラムとは」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授 松山 毅 氏

（イ）模擬授業「プログラム集（障害編）を用いた模擬授業」

講 師 野田市立岩名中学校 教諭 長谷川 友一 氏

（ウ）振り返り「プログラム集（障害編）を用いた模擬授業を振り返る」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授 松山 毅 氏
野田市立岩名中学校教諭 長谷川 友一 氏

エ 千葉県福祉教育研究大会（ファイナルステップ①）

期 日 令和3年9月1日（水）～10月31日（日）

開催方法 動画（オンデマンド）配信

内 容

（ア）実践発表・研究協議「指定3年目の福祉教育推進校及び推進団体の実践発表・研究協議」

実践発表①習志野市（葛南教育事務所）

実践発表②野田市（東葛飾教育事務所）

実践発表③印西市（北総教育事務所）

実践発表④芝山町（東上総教育事務所）

実践発表⑤市原市（南房総教育事務所）

実践発表⑥私立学校

オ ファイナルステップ②

期 日 令和3年11月9日（火）

開催方法 オンライン開催（Zoom ミーティング）

視聴者数 101名

内 容

（ア）演 習「福祉教育の行動計画をつくる」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授 松山 毅 氏
千葉県立松戸向陽高等学校講師 佐藤 知行 氏

（イ）演 習「これからの福祉 教育を考える」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授 松山 毅 氏
千葉県立松戸向陽高等学校講師 佐藤 知行 氏

（7）市町村社会福祉協議会、学校等への福祉教育事業訪問支援

訪問回数 延8回（7か所）

（8）高校生介護等体験特別事業の実施

高校生の社会福祉施設等での体験学習を通じて、青少年の社会福祉への理解と関心を高め、福祉活動への参加促進を図ることを目的に、高等学校1校を3年間指定し、介護等体験事業等を実施した。

指定校名 千葉県立君津青葉高等学校

指定期間 令和3年度～令和5年度

(9) 福祉教育推進活動報告書の作成

3年間の指定が終了した福祉教育推進指定校及び推進団体が作成した指定期間中の活動報告をまとめ、福祉教育推進指定校等に配布し、福祉教育活動の普及に努めた。

名 称 千葉県の福祉教育推進校・推進団体3か年の歩み(第42集)

作成部数 1,000部

(10) 福祉教育プログラム集「高齢編」の作成

本プログラム集は平成30年度に作成した福祉教育プログラム集「障害編」に続き、「高齢編」として作成するため、検討委員会を編成(委員9名)のうえ、福祉教育の視点やポイント、地域と学校が連携して取り組む福祉教育の理念が反映されるように工夫して作成したものである。

ア 発行資料

名 称 福祉教育プログラム集「高齢編」

作成部数 1,500部

配布先 新規指定の福祉教育推進校や研修会参加者等

イ 福祉教育プログラム集「高齢編」検討委員会の開催

協議事項 福祉教育プログラム集「高齢編」の検討について

開催期日 令和3年7月30日(金)、9月1日(水)、10月13日(水)、
11月30日(火)、12月21日(火)、令和4年1月26日(水)

場 所 千葉県社会福祉センター内会議室

(11) 市町村社会福祉協議会福祉教育担当者研修

期 日 令和3年12月9日(木)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

参加者数 33名

内 容

(ア) 実践報告①

「四街道市における福祉教育実践 について」

報告者：千葉県立四街道高等学校 教諭

新谷 亜季 氏

教諭

山本 泉 氏

四街道市社会福祉協議地域福祉係副主査

豊田 紀幸 氏

(イ) 実践報告②

「白井市における福祉教育 実践について」

報告者：白井市立第三小学校教諭

寺島 歩南 氏

白井市社会福祉協議地域福祉推進グループ長

秋本 紀子 氏

3 介護保険制度における生活支援体制整備事業への対応

千葉県新地域支援事業推進協議会の運営支援を行うとともに、市町村が配置する生活支援コーディネーターの養成研修及びフォローアップ研修事業を本会が千葉県より受託して実施した。

(1) 千葉県新地域支援事業推進協議会の運営

ア 総会

期 日 令和3年7月29日(木)
開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)
出席者 10名
議 事 令和2年度事業報告・決算、令和3年度事業計画(案)・予算(案)、
退会について
講 演 「千葉県高齢者保健福祉計画における事業方針と具体的な目標」
および「生活支援体制整備事業」について (千葉県高齢者福祉課)

イ 幹事会(書面開催)

期 日 令和3年6月18日(金)
議 事 令和2年度事業報告・決算報告、令和3年度事業計画(案)・予算(案)、
退会について、令和3年度総会の開催について

ウ 県内生活支援体制整備事業実施状況等調査の実施

県内54市町村を対象に生活支援体制整備事業の実施状況等について調査を行い、
結果を取りまとめて情報提供した。

実施時期 令和3年9月～12月

対象市町村 54市町村

エ 生活支援体制整備アドバイザー派遣事業の実施

市町村が進める生活支援体制整備の取組みを支援するため、具体的な進め方や
取組みについてアドバイスをを行うアドバイザーを派遣した。

派遣申込件数：5件

派遣先自治体 木更津市 令和3年4月24日(土)：1名派遣
印西市 令和3年10月23日(土)：1名派遣
成田市 令和3年11月8日(月)：1名派遣
香取市 令和3年11月12日(金)：1名派遣
印西市 令和3年11月17日(水)：1名派遣

オ 生活支援体制づくりセミナー及び情報交換会の開催

開催エリア 香取・海匝圏域

期 日 令和3年11月12日(金)

会 場 香取市小見川市民センターいぶき館 小ホール

参加者 22名

内 容 各市町における活動報告、情報交換

4 災害支援ボランティア活動を推進するための基盤強化

(1) 千葉県(広域)災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

期 日 令和4年1月19日

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング)

出席者 7団体12名

内 容 県が主催する「第11回九都県市合同防災訓練・図上訓練」に参加し、

発災を想定した県危機管理部門と連絡調整等、立ち上げまでのシミュレーションを行った。また、「千葉県災害ボランティアセンター緊急運営会議」の模擬開催、県災害ボランティアセンター運営体制の協議、東葛飾広域災害ボランティアセンターの設置に向けた協議等を行った。

(2) 千葉県災害ボランティアセンター連絡会定例会の開催

(第1回定例会)

期 日 令和3年7月1日(木)

会 場 大網白里アリーナ武道場

出席者 29名

内 容

ア 報告事項

(ア) 令和2年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動報告

(イ) 令和3年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動計画

イ 議 題

(ア) 第42回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)に係る訓練内容について

(イ) 千葉県災害ボランティアセンター立ち上げ訓練及び広域災害ボランティアセンター勉強会について

(ウ) 千葉県災害ボランティアセンター連絡会運営マニュアルの見直しについて

(第2回定例会)

期 日 令和3年10月28日(木)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

出席者 25名

議 題 千葉県(広域)災害ボランティアセンター立ち上げ訓練について

(第3回定例会)

期 日 令和4年3月15日(火)

開催方法 オンライン開催(Zoomミーティング)

出席者 32名

内 容

ア 報告事項

(ア) 令和3年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動状況報告

イ 協 議

令和4年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動計画(案)について

(3) 市町村災害ボランティアセンター設置・運営訓練等への協力

No.	期 日	事 業 名	主 催	場 所	人数
1	令和3年 10月15日	令和3年度災害ボランティアセン タースタッフ養成講座	南房総市社会福祉協議会	千倉保健 センター	1名
2	令和3年 10月29日	市川市災害ボランティアセンター 運営訓練	市川市社会福祉協議会	メディア パーク市川	1名
3	令和3年 11月20日	柏市災害時対応訓練	柏市社会福祉協議会	柏市役所 第1駐車場	1名

4	令和3年 11月29日	茂原市災害ボランティアセンター 運営訓練	茂原市社会福祉協議会	茂原市総合 市民センター	1名
5	令和3年 12月11日	令和3年度市社協合同研修会	習志野市社会福祉協議会	オンライン	1名
6	令和4年 2月26日	令和3年度災害ボランティアセン ター立ち上げ訓練	船橋市社会福祉協議会	オンライン	1名
7	令和4年 2月27日	災害ボランティアセンター立ち上 げ・運営訓練	習志野市社会福祉協議会	オンライン	1名

(4) 市町村災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成支援

No.	期 日	事 業 名	主 催	場 所	人数
1	令和4年 3月11日	災害ボランティアセンター職員ワ ーキングチーム会議	四街道市社会福祉協議会	四街道市総 合福祉セン ター	1名

(5) 市町村災害ボランティアセンター運営スタッフ研修の実施

※市町村社会福祉協議会 地域福祉担当職員研修会と合同開催

期 日 令和4年2月15日（火）

開催方法 オンライン開催（Zoom ミーティング）

出席者数 28名

内 容

(ア) 講 義 「災害ボランティアセンターの立ち上げに必要な情報の取り方」

講 師 S L災害ボランティアネットワーク 天寺 純香 氏

千葉レスキューサポートバイク 藤田 治 氏

(イ) 県社協説明「災害 VC の設置・運営等にかかる行政等との連携について」

説 明 者 千葉県社会福祉協議会

事務局次長兼地域福祉推進部長 鈴木 鉄也

(6) 市町村災害ボランティアセンター運営ガイドライン（マニュアル）の策定（見直し）

東日本大震災後、今後の災害時における支援活動を円滑に行うことを目的として、平成24年3月に地震・津波を主な対応災害として「災害時における支援活動マニュアル」を策定したが、令和元年房総半島台風の経験等を踏まえ、風水害にも対応できるマニュアルに改訂すること等を目的に検討会を編成し（委員6名）、見直しを行った。

ア 災害時における支援活動マニュアル検討会の開催

協議事項 災害時における支援活動マニュアルの改訂について

開催期日 令和3年4月20日（金）、6月7日（月）7月27日（火）、
8月24日（火）、10月7日（木）、11月10日（水）、
12月8日（水）令和4年1月12日（水）

場 所 千葉県社会福祉センター内会議室

(7) 千葉県災害ボランティアセンター用備蓄倉庫の管理

県内4カ所（千葉市、柏市、鴨川市、匝瑳市）それぞれ設置してある倉庫を各1回点検（令和3年5月）

(8) 第42回九都県市合同防災訓練（千葉県会場・大網白里市）への参加

ア 全体会議への参加 1回

イ 第42回九都県市合同防災訓練（千葉県会場・大網白里市）

当初は令和3年11月1日(日)に千葉県災害ボランティアセンター連絡会として、大網白里市社協と大網白里市災害ボランティアセンターの立ち上げ・支援訓練を予定したが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し中止となった。

5 福島県復興支援員活動の充実

東日本大震災の後、平成26年度から福島県が行っている福島県外避難者支援事業を福島県から事業を本年度も引き続き受託し、6名の福島県復興支援員が福島県から本県に避難している人たちへの戸別訪問をとおして生活再建に向けた支援を行った。

(1) 戸別訪問の実施

千葉県内に避難をされている人たちのお宅を以下のとおり訪問活動を行った。

ア 訪問期間 令和3年4月～令和4年3月

イ 訪問先 県内31市町

ウ 訪問実績 61世帯に訪問し、24世帯に面会。

エ コロナ感染拡大防止対応 電話対応67件、手紙・ハガキ対応59件

(2) 避難者支援交流会等への参加

No.	期 日	事 業 名	主 催 等	場 所	人数
1	令和3年5月14日	ちば市民活動・市民事業サポートクラブとの情報交換会	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会福祉協議会	3名
2	令和3年6月8日	東日本大震災被災者支援・交流団体の情報交換会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	おおなみなみ	3名
3	令和3年6月29日	令和2年度福島県復興支援関係者会議	千葉県社会福祉協議会	VC web 参加	18名
4	令和3年8月3日	復興支援員情報交換会・研修	福島県復興支援(東京都復興支援員)	VC web 参加	2名
5	令和3年9月28日	東日本大震災支援・縁 JOY 東北2021 実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	VC web 参加	3名
6	令和3年10月18日	復興支援員研修会	東日本大震災支援全国ネットワーク	おおなみなみ	3名
7	令和3年10月26日	復興支援員情報交換会・研修	福島県復興支援(東京都復興支援員)	VC web 参加	2名
8	令和3年11月2日～11月5日	東日本大震災支援・縁 JOY 東北2021	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	きぼーる	3名
9	令和3年11月21日～11月22日	福島県復興支援員視察研修	千葉県社会福祉協議会	福島県被災各市町	7名
10	令和3年12月6日	東日本大震災支援・縁 JOY 東北2021 反省会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	おおなみなみ	1名
11	令和4年2月10日	復興支援員研修会	東日本大震災支援全国ネットワーク	VC web 参加	3名
12	令和4年3月2日	復興支援員研修会	東日本大震災支援全国ネットワーク	VC web 参加	2名
13	令和4年3月17日	「黄色いハンカチ」相談会	東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクト「黄色いハンカチ」	「黄色いハンカチ」	1名

＜３＞後見支援センター

１ 日常生活自立支援事業の実施状況

高齢者や障害者のうち判断能力が十分でない者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理のサービスを提供する日常生活自立支援事業を実施した。なお、地域住民に身近なサービス提供体制を構築するため、政令市を除く全ての市町村社会福祉協議会（５３社協）へ委託して事業を行った。

（１）新規契約件数及び相談・訪問調査等延べ回数

区 分	新規契約件数					相談・訪問調査等延べ回数				
	高齢者	知的障害	精神障害	その他	合計	高齢者	知的障害	精神障害	その他	合計
合 計	304	26	61	22	413	6,999	938	1,512	653	10,102

現利用者数：１，６５４名（令和４年３月末現在）

（２）契約締結審査会の開催

精神科医、弁護士、司法書士、社会福祉士、学識経験者等５名の専門家による契約締結審査会を開催し、利用申込者の契約締結能力の新規審査、解約承認等を行った。

開催期日	審査内容等	備考
令和３年 ４月 20 日	新規 48・解約 33・契約変更 3・評価 102	
５月 25 日	新規 39・解約 45・契約変更 3・評価 134	
６月 22 日	新規 27・解約 26・契約変更 3・評価 103	
７月 20 日	新規 46・解約 32・契約変更 4・評価 144	
８月 17 日	新規 43・解約 30・契約変更 2・評価 89	
９月 21 日	新規 43・解約 35・契約変更 6・評価 116	
10月 19 日	新規 26・解約 28・契約変更 2・評価 117	
11月 16 日	新規 30・解約 27・契約変更 0・評価 149	
12月 21 日	新規 53・解約 36・契約変更 3・評価 131	
令和４年 １月 18 日	新規 30・解約 20・契約変更 1・評価 110	
２月 15 日	新規 27・解約 35・契約変更 3・評価 150	
３月 15 日	新規 38・解約 31・契約変更 4・評価 107	
計	新規 450 件、解約 378 件、契約変更 34 件、評価 1,452 件	

（３）市町村社会福祉協議会に対する訪問支援状況

随時相談対応、情報提供を行ったほか、以下のとおり訪問による支援を行った。

月日	訪問社協	会議名・内容等
５月 22 日	市川市	市民後見人養成研修(講師)
６月 ３日	木更津市	第１回権利擁護推進会議(オブザーバー)
７月 ９日	市川市	生活支援員研修会(オブザーバー)
９月 25 日	木更津市	市民後見人養成講座(講師)

10月6日	大網白里市	日常生活自立支援事業実施状況ヒアリング(委託金関連)
10月22日	館山市	日常生活自立支援事業実施状況ヒアリング(成年後見人との契約関連)
11月18日	市川市	日常生活自立支援事業実施状況ヒアリング(利用料関連)
11月19日	香取市	運営適正化委員会の現地調査に同行
12月8日	木更津市	第2回権利擁護推進会議(オブザーバー)
12月8日	市川市	生活支援員研修会(オブザーバー)
12月10日	船橋市	生活支援員研修会(講師)
2月28日	流山市	関係機関連絡会議(説明)

(4) 日常生活自立支援事業連絡会議の開催

事業の円滑な実施を図るため、千葉県後見支援センターと市町村社協が事業実施上の課題等について意見交換、情報交換等を行った。

開催期日	内 容
第1回 令和3年12月13日 WEB開催	○令和4年度事業 業務委託費(案)について ○利用料について ○成年後見制度利用促進の中核機関設置状況等について ○その他、事業実施上の課題等について意見交換 参加者：69名
第2回 令和4年3月9日 WEB開催	○令和4年度事業 業務委託費について ○利用料等の取扱いについて ○その他、事業実施上の課題等について意見交換 参加者：58名

(5) 生活支援員養成研修会等の開催

利用者に直接サービスを提供する生活支援員を養成するため研修会を開催するとともに、研修受講者を生活支援員として登録した。

また、生活支援員・専門員の援助技術向上のための研修会を開催した。

ア 生活支援員養成研修

開催期日	参 加 者	内 容	備 考
令和3年4月19日～23日	生活支援員 18名	○制度の概要 ○生活支援員業務について ○生活支援員の関わり方の基本的な視点 ○職務倫理の徹底について	◎毎月5日間程度日時限定で講義動画を配信し、参加者は各所属市町村社協に参集して受講した。
令和3年5月17日～21日	生活支援員 11名		
令和3年6月21日～25日	生活支援員 10名		
令和3年7月20日～26日	生活支援員 20名		
令和3年8月16日～20日	生活支援員 17名		
令和3年9月21日～28日	生活支援員 9名		
令和3年11月22日	生活支援員 7名		◎少人数での参集による開催
令和4年1月14日	新型コロナ感染拡大のため中止		
令和4年3月23日	生活支援員 19名		
計	生活支援員 111名		

イ 生活支援員（登録・現任）・担当者等研修

開催期日	内 容
令和4年 2月7日 WEB 開催	○プロローグ 「利用者理解について考える」 その1 高齢者 【講師】 淑徳大学総合福祉学部 教授 藤野 達也 氏 (千葉県契約締結審査会委員長) その2 精神障害者 【講師】 袖ヶ浦さつき台病院 医師 細井 尚人 氏 (千葉県契約締結審査会委員) ○実践発表 「利用者理解について」 ～生活支援員の活動を通して考えたこと～ 【実践発表者】＜生活支援員＞ ・千葉県社会福祉協議会 中村 幸子 氏 (知的障害者のケース) ・山武市社会福祉協議会 安井 誠 氏 (高齢者のケース) ・木更津市社会福祉協議会 作田 真理子 氏 (精神障害者のケース) 【コーディネーター】 藤野 達也 氏 【コメンテーター】 細井 尚人 氏 参加者：生活支援員、市町村社協職員 217名

ウ 新任専門員研修会

開催期日	内 容
令和3年 4月28日 WEB 開催	○事業説明ー①「日常生活自立支援事業の概要」 ・2020年日常生活自立支援事業推進マニュアル[改訂版]（全社協発行）の解説 ・DVD視聴「日常生活自立支援事業」 ○事業説明ー②「日常生活自立支援事業の運営について」 専門員業務マニュアルの解説 ○講義「認知症高齢者の理解」 【講師】 淑徳大学総合福祉学部 教授 藤野 達也 氏 (千葉県契約締結審査会委員長) ○講義「精神障害者の理解」 【講師】 袖ヶ浦さつき台病院 医師 細井 尚人 氏 (千葉県契約締結審査会委員) 参加者：専門員 60名

エ 現任専門員研修

開催期日	内 容
令和3年 8月31日 WEB開催	○講義「権利擁護活動の必要性」 ・契約締結審査会における審査ポイントについて 新規契約・解約・評価用判定ガイドライン 等 ・契約締結判定ガイドラインの活用にあたって 【講師】 淑徳大学総合福祉学部 教授 藤野 達也 氏 (千葉県契約締結審査会委員長) ○講義「日常生活自立支援事業の適正な実施の徹底について」 ・日常生活自立支援事業における不正防止のポイント 不祥事の発生・再発防止の徹底 等 【講師】 千葉県社会福祉協議会事務局次長 鈴木 鉄也 参加者：専門員 81名

(6) 日常生活自立支援事業の周知・利用促進

日常生活自立支援事業及び成年後見制度を解説したリーフレットを作成するとともに、他団体が主催する研修会等に本会職員を講師として派遣し、制度の周知及び利用促進を図った。

リーフレットの作成 10,000部

(7) 弁護士、司法書士、社会福祉士紹介サービス

紹介実績 1件

2 成年後見制度の利用促進

成年後見を必要とする人が誰でも成年後見制度を利用できるよう、また、成年後見を必要とする本人の状態や生活状況に十分配慮した適切な支援のもとに成年後見制度の利用が促進されるよう、市町村による地域における体制づくりを支援することを目的として事業を実施した。

(1) 成年後見制度研修会の開催

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の判断能力が低下した方の権利を擁護する制度である成年後見制度の利用促進と利用促進体制の整備を目的とした研修会を開催した。

開催期日	内 容
令和4年 2月1日 ～2月28日 (オンデマンド 配信期間)	<市町村長申立研修会> (講義の収録動画オンデマンド配信による開催) ○講義Ⅰ「成年後見制度の概要」 ○講義Ⅱ「市町村長申立の実務」 【講師】 千葉県弁護士会 佐久間 貴幸 氏 参加者：市町村職員、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、市町村社協職員等 295名(申込者数)

令和4年 2月27日 (当日開催のほか、 収録動画をオンデマ ンド配信) 配信期間： 令和4年 3月14日 ～4月17日	一般県民向け成年後見講座 <楽しく学べる！はじめての成年後見講座> ○講義Ⅰ「成年後見制度の説明～概要編～」 【講師】千葉県弁護士会 佐久間 貴幸 氏 ○講義Ⅱ「成年後見制度の説明～手続き編～」 【講師】千葉県弁護士会 佐久間 貴幸 氏 「要チェック！これだけは押さえておきたいポイントは？」 【講師】千葉県弁護士会 佐久間 貴幸 氏 ○Q&A「成年後見制度笑百科」 【回答者】 千葉県弁護士会 佐久間 貴幸 氏 成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部 吉留 亨 氏 千葉県社会福祉士会 古澤 肇 氏 千葉市社会福祉協議会 佐藤 正幸 氏 【進 行】しゅんしゅんクリニックP、ぺんとはうす世良光治（吉本興業） 【悩み相談】TEAM BANANA （吉本興業） ○「成年後見制度おさらいクイズ」 参加者：一般県民、福祉関係者、行政職員等 当日参加 36名 オンデマンド視聴 234名（申込者数）
	<法人後見専門員研修会> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により研修会の形態を変更し、関連資料の送付等を行った。
令和4年 3月29日 WEB 開催 (令和4年3月30日 ～5月9日 オンデマンド配信)	<成年後見制度利用促進体制整備セミナー> ○講演「尊厳のある本人らしい生活の継続と地域社会への参加を図るために」 【講師】中央大学研究開発機構教授 新井 誠 氏 受講者：市町村、地域包括支援センター、市町村社協職員等 当日受講 50名 オンデマンド配信視聴者 71名（申込者数）

(2) 関係機関連絡会議の開催

開催期日	内 容
	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、同様に関係機関が出席する県域会議（1回）及び地区別意見交換会（8回）を開催していることを踏まえ、連絡会議としての開催は見送った。

(3) 成年後見制度利用促進体制整備のための会議の開催

各市町村における成年後見制度利用促進体制の整備を推進するため、成年後見制度利用促進体制整備に市町村が主体的に取り組む必要性、意義、今後の取組みの方向性について共通理解を図ることを目的として会議を開催した。

ア 県域会議

開催期日	内 容
令和4年3月29日 WEB 開催	○基調説明 ・第二期成年後見制度利用促進基本計画について 千葉県健康福祉指導課 ・成年後見制度利用促進における家庭裁判所の役割 千葉家庭裁判所家事部後見係 ・千葉県内の成年後見制度利用促進体制整備の取組状況について (令和3年度地区別意見交換会から) 千葉県社会福祉協議会 千葉県後見支援センター ○実践報告「中核機関の設置・機能充実に向けての取組の現状について」 御宿町保健福祉課 社会福祉士 細谷 和弘 氏 船橋市地域包括ケア推進課 後藤 美恵子 氏・国島真一 氏 木更津市社会福祉協議会 事務局長 高木 淳佳 氏 参加者：市町村、地域包括支援センター、市町村社協職員、関係機関等 68名

イ 地区別意見交換会

千葉家庭裁判所の支部ごとに、管内市町村・市町村社会福祉協議会担当者等の参集により、主に中核機関の設置並びに市町村成年後見制度利用促進計画策定の推進について、実施状況の情報交換、課題等の意見交換を行った。

【内 容】

○基調説明「成年後見制度利用促進体制整備における市町村の役割について」

○家庭裁判所からの説明「成年後見制度の利用状況について」

(支部の取扱い件数等、中核機関の必要性について)

○情報交換「成年後見制度利用促進の取組状況について」

(権利擁護に関する相談対応について、成年後見制度に関する専門職との連携について、中核機関の設置及び市町村計画の策定について)

○成年後見制度利用促進体制整備アドバイザーによる助言

(弁護士、司法書士、社会福祉士)

開催期日	地区(千葉家庭裁判所管轄区域)	参加人数	備考
令和3年7月20日	千葉地区(千葉家裁本庁管内)	20名	
7月21日	君津地区(木更津支部管内)	23名	
7月27日	東葛地区(松戸支部、市川出張所管内)	40名	
8月4日	海匝地区(八日市場支部管内)	17名	
10月12日	香取地区(佐原支部管内)	17名	
10月20日	長生・夷隅地区(一宮支部管内)	36名	
10月29日	印旛地区(佐倉支部管内)	34名	
10月5日	山武地区(八日市場支部管内)	29名	※千葉家庭裁判所 八日市場支部主催

(4) 成年後見制度利用促進体制整備アドバイザーの設置・派遣

地域連携ネットワーク及び中核機関の設置等、市町村等が取り組む成年後見制度利用促進体制整備の支援策として、課題を抱える市町村等に対し、専門職で構成するアドバイザーを派遣し、課題解決に向けての助言を行った。

月 日	派遣先	派遣人数	助言内容
令和3年 12月14日	東庄町	1名 (社会福祉士)	地域住民に対する制度周知のための講演会にて、成年後見制度の概要、後見人の役割等について説明
令和4年 2月24日	白子町 社会福祉協議会	1名 (法人後見実施社会福祉協議会職員)	法人後見立ち上げについて
令和4年 3月2日	八千代市	3名 (弁護士、司法書士、社会福祉士各1名)	地域連携ネットワークの構築や中核機関の設置について
令和4年 3月17日	酒々井町 社会福祉協議会	1名 (司法書士)	地域連携ネットワークの構築や中核機関の設置にかかる費用、設置後の運営経費に関する補助金等について、体制整備の進め方について

◆福祉資金部

主な取組状況

- 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等による収入の減少や失業等により生活に困窮し、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に対し、昨年度に引き続き生活福祉資金「緊急小口資金」及び「総合支援資金」の特例貸付を実施した。令和4年3月末時点で41,047件の貸付を行っている。
- 低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等を対象とした生活福祉資金については、資金ニーズに対応すべく新たに1,990件の貸付を行った。併せて、当該世帯の自立に向けて民生委員や生活困窮者自立支援機関等と連携を図りながら継続的な支援を行った。
- 生活福祉資金の債権管理の取り組みとして、郵便物の返戻ケースに対する住所追跡調査や借受人死亡ケースに対する相続人調査を1,453件実施した。
- 本会及び市町村社協に70名の生活福祉資金相談員を配置し、相談支援に取り組んだ。

1 生活福祉資金貸付事業

(1) 貸付審査等運営委員会の開催

4月15日、5月12日、6月11日、7月14日、11月11日、12月10日、1月13日、3月11日（※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により8回開催）

(2) 各月の審査状況

回数	年 月 日	申 込 決 定 状 況					
		申込 (件)	決定 (件)	不承認 (件)	辞退等 (件)	決定率 (%)	決定金額 (円)
1	令和3年 4月15日	11,250	10,325	905	20	91.78	4,426,774,599
2	5月12日	9,438	8,310	1,091	37	88.05	3,476,195,233
3	6月11日	6,809	5,532	1,256	21	81.25	2,274,052,379
4	7月14日	5,166	4,134	1,021	11	80.02	1,653,428,000
5	8月31日	4,279	3,283	984	12	76.72	1,289,870,800
6	9月30日	4,082	3,121	939	22	76.46	1,224,169,600
7	10月30日	3,584	2,562	1,008	14	71.48	986,744,400
8	11月11日	2,750	1,619	1,118	13	58.87	656,683,900
9	12月10日	2,689	1,698	986	5	63.15	671,127,373
10	令和4年 1月13日	1,514	894	616	4	59.05	379,518,151
11	2月28日	1,038	612	413	13	58.96	252,649,299
12	3月11日	1,470	797	655	18	54.22	268,573,100
合 計		54,069	42,887	10,992	190	79.32	17,559,786,834

(3) 福祉資金及び教育支援資金貸付事業

低所得者・高齢者・障害者世帯に対し、日常生活を送る上で一時的に必要と見込まれる費用（福祉資金）及び低所得世帯に属する者が学校教育法に規定する学校に就学するのに必要な経費を貸し付けた。

<貸付決定状況>

資金種類		申 込 決 定 状 況					
		申込 (件)	決定 (件)	不承認 (件)	辞退等 (件)	決定率 (%)	決定金額 (円)
福祉 資金	福祉費	194	164	19	11	84.54	65,128,550
	緊急小口資金	886	838	35	13	94.58	64,045,700
教育 支援 資金	教育支援・支度費	878	844	8	26	96.13	640,936,000
	教育支援費	97	94	1	2	96.91	84,401,523
	就学支度費	42	41	1	0	97.62	14,544,000
合 計		2,097	1,981	64	52	94.47	869,055,773

(4) 不動産担保型生活資金貸付事業

一定の居住用の不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付を行なうことにより、その世帯の自立を支援した。

<貸付決定状況>

年 月	申請件数		貸付決定件数	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
令和3年 4月	1	14,490,000	1	14,490,000
7月	1	21,623,000	1	21,623,000
8月	1	11,970,000	1	11,970,000
令和4年 1月	1	12,040,000	1	12,040,000
合 計	4	60,123,000	4	60,123,000

(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業

要保護の高齢者世帯に対して、不動産を担保に生活資金の貸付を行うことにより、世帯の自立と生活保護の適正化を図った。

<貸付決定状況>

年 月	申込件数	貸付決定件数	不承認件数	貸付決定金額 (円)
令和3年 4月	1	1	0	3,745,000
5月	3	1	2	3,590,300
10月	1	1	0	4,200,000

令和4年 1月	1	0	1	0
2月	1	1	0	21,140,000
3月	1	1	0	11,900,000
合 計	8	5	3	44,575,300

(6) 緊急小口資金等特例貸付

生活福祉資金貸付制度では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお困りの方に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施した。

ア 緊急小口資金特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費の貸付を行った。

年 月	申 込 決 定 状 況		
	申込 (件)	決定 (件)	決定金額 (円)
令和3年4月	1,836	2,786	544,500,000
5月	1,698	2,268	441,012,000
6月	1,953	1,562	305,502,000
7月	1,325	1,313	254,165,000
8月	1,355	1,073	209,020,000
9月	1,251	1,043	203,350,000
10月	894	866	167,310,000
11月	897	494	95,708,000
12月	528	606	117,850,000
令和4年1月	484	254	49,510,000
2月	632	249	48,000,000
3月	568	454	87,410,000
合 計	13,421	12,968	2,523,337,000

イ 総合支援資金特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となり、生活再建のための生活費を必要とする世帯に貸付を行った。

(ア) 総合支援資金 新規貸付分

年 月 日	申 込 決 定 状 況		
	申込 (件)	決定 (件)	決定金額 (円)
令和3年4月	1,559	2,290	1,127,525,000

5 月	1, 564	2, 058	1, 009, 220, 000
6 月	1, 800	1, 533	747, 818, 000
7 月	1, 229	1, 395	688, 178, 000
8 月	1, 211	915	444, 470, 000
9 月	965	626	298, 905, 000
10 月	750	548	251, 630, 000
11 月	774	403	191, 540, 000
12 月	419	382	183, 310, 000
令和4年1月	409	181	85, 490, 000
2 月	435	126	56, 440, 000
3 月	425	138	61, 810, 000
合 計	11, 540	10, 595	5, 146, 336, 000

(イ) 総合支援資金 延長貸付分

年 月 日	申 込 決 定 状 況		
	申込 (件) 延長貸付分	決定 (件) 延長貸付分	決定金額 (円)
令和3年4月	742	585	300, 510, 000
5 月	1, 216	687	349, 865, 000
6 月	758	1, 244	634, 770, 000
7 月	4	154	77, 520, 000
8 月	0	1	600, 000
合 計	2, 720	2, 671	1, 363, 265, 000

※延長貸付は令和3年6月末で受付終了

(ウ) 総合支援資金 再貸付分

年 月 日	申 込 決 定 状 況		
	申込 (件) 再貸付分	決定 (件) 再貸付分	決定金額 (円)
令和3年4月	637	4, 533	2, 363, 566, 100
5 月	1, 074	3, 235	1, 641, 830, 000
5 月	1, 809	1, 123	563, 740, 000
5 月	1, 384	1, 191	593, 640, 000
8 月	1, 588	1, 206	606, 180, 000
9 月	1, 343	1, 347	673, 355, 000
10 月	797	991	481, 994, 000

11 月	628	524	260, 120, 000
12 月	430	462	227, 260, 000
令和 4 年 1 月	—	201	97, 960, 000
合 計	9, 690	14, 813	7, 509, 645, 100

※再貸付は令和 3 年 12 月末で受付終了

(7) 債権管理強化推進事業の実施

償還困難世帯、長期滞納世帯等を対象に、民生委員・市社協を中心に実態把握を行い、関係機関等との連携した個別援助活動を行うことにより、世帯の自立と生活の安定を図るとともに償還の促進、債権管理の強化を図るため匝瑳市社協に委託した。

<債権管理強化推進事業の概要>

事 業 名	対 応 内 容
1 個別援助指導事業	1 滞納世帯の抽出及び分類、訪問による実態把握 2 滞納世帯への援助・指導方針の検討会議の実施 3 滞納者懇談会及び面接の実施
2 特に問題を抱えた滞納債権調査、督促、回収、支払免除等を集中的に行う事業	特に問題を抱えた滞納債権の調査、督促、回収、支払免除等を集中的に行う事業
3 その他、生活福祉資金の債権管理の強化に関する事業	1 貸付事業に関する説明書類の更新・配布 2 借受世帯のデータの詳細化 3 ケースファイルの整理 4 債権管理強化の推進に関する方針の検討

(8) 償還金支払免除・延滞利子免除

区 分		申 込 状 況		決 定 状 況	
		件数 (件)	金 額 (円)	件数 (件)	金 額 (円)
償還金 支払免除	元 金	8	386, 240	6	148, 990
	利 子		2, 058		0
	延滞利子		2, 266, 563		2, 120, 152
	合 計		2, 654, 861		2, 269, 142

(9) 生活福祉資金償還状況

生活福祉資金会計準則の中で債権については、健全債権と長期滞留債権に分けて管理することとしている。

なお、長期滞留債権とは、1 年以上償還金の未入金が続いている貸付金のことであり、健全債権はそれ以外の貸付金を指す。

資金名		本年度償還計画額 (円)	償還実績額 (円)	償還率 (%)
総合支援資金	健 全	201,740,345	109,804,488	54.43
	長期滞留	3,307,788,319	40,814,221	1.23
	計	3,509,528,664	150,618,709	4.29
生活資金	健 全	0	0	0.00
	長期滞留	158,520	0	0.00
	計	158,520	0	0.00
更生資金	健 全	404,610	143,840	35.55
	長期滞留	13,310,702	24,980	0.19
	計	13,715,312	168,820	1.23
(障害者) 更生資金	健 全	0	0	0.00
	長期滞留	9,254,805	55,440	0.60
	計	9,254,805	55,440	0.60
福祉資金	健 全	105,007,663	68,034,802	64.79
	長期滞留	146,262,805	5,862,127	4.01
	計	251,270,468	73,896,929	29.41
福祉資金 (住 宅)	健 全	0	0	0
	長期滞留	5,860,828	3,930	0.07
	計	5,860,828	3,930	0.07
教育支援資金	健 全	447,279,685	328,496,256	73.44
	長期滞留	336,202,448	23,854,141	7.10
	計	783,482,133	352,350,397	44.97
療養・ 介護等資金	健 全	613,690	141,000	22.98
	長期滞留	2,308,640	30,000	1.30
	計	2,922,330	171,000	5.85
災害援護資金	健 全	0	0	0
	長期滞留	502,360	31,600	6.29
	計	502,360	31,600	6.29
緊急小口資金	健 全	156,665,481	117,569,526	75.04
	長期滞留	157,743,502	3,770,928	2.39
	計	314,408,983	121,340,454	38.59
生活復興 支援資金	健 全	1,155,760	1,155,760	100.00
	長期滞留	5,449,940	21,920	0.40
	計	6,605,700	1,177,680	17.83
離職者支援資 金	健 全	6,893,513	726,800	10.54
	長期滞留	98,422,517	2,289,724	2.33
	計	105,316,030	3,016,524	2.86

上記資金計	健 全	919,760,747	626,072,472	68.07
	長期滞留	4,083,265,386	76,759,011	1.88
	計	5,003,026,133	702,831,483	14.05
不動産担保型 生活資金	健 全	0	1,981,810	—
要保護世帯向 け不動産担保 型生活資金	健 全	0	53,629,685	—
合 計		5,003,026,133	704,813,293	

2 市町村社協等関係事業

(1) 生活福祉資金体制整備事業

生活福祉資金の取扱い件数の多い30市社協に対し、県社協6名と合わせて計70名の相談員を配置し相談体制の強化を図った。

(2) 生活福祉資金担当職員・相談員研修会（現任・新任）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、コロナ特例貸付償還について市町村社協担当者会議としてオンライン開催し、107名の参加があった。

(3) 市町村社協指導監査

20社協を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(4) 借受世帯生活相談会、戸別訪問

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

3 債権管理業務

(1) 債権管理専任職員の配置

県社協に2名の職員を配置し、個別ケースの償還督促や債権調査等を実施。

(2) 住所追跡等調査の実施

郵便返戻ケース、相続人調査として1,453件実施。

4 臨時特例つなぎ資金貸付事業

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより自立を支援した。

(1) 臨時特例つなぎ資金の貸付決定状況

年 月	申 込 決 定 状 況				
	申込 (件)	決定 (件)	不承認 (件)	決定率 (%)	決定金額 (円)
令和3年10月	1	1	0	100.00	24,500
令和4年1月	2	2	0	100.00	90,000
合 計	3	3	0	100.00	114,500

(2) 臨時特例つなぎ資金償還状況

区 分	本年度償還計画額 (円)	償還実績額 (円)	償還率 (%)
健全債権	114,500	84,500	73.80
長期滞留債権	3,902,580	28,000	0.72
合 計	4,017,080	112,500	2.80

5 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業

高齢者及び重度障害者と生計を同一にしている世帯（同居予定も含む。）に対し、当該高齢者等の専用の居室、付帯設備等を増改築・改造をするための資金を融資する制度であるが、新規貸付を停止しており、債権管理業務のみ残っている。

<償還状況>

資 金 名		本年度償還計画額 (円)	償還実績額 (円)	償還率 (%)
高齢者	当年度	0	0	0.00
	過年度	8,527,875	157,280	1.84
障害者	当年度	0	0	0.00
	過年度	6,324,190	259,222	4.10
合 計	当年度	0	0	0
	過年度	14,852,065	416,502	2.80
	合 計	14,852,065	416,502	2.80

6 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

高等職業訓練促進資金給付金を活用して養成機関に在学し、看護師等就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、養成機関への入学準備金及び養成期間修了後に就職の際の就職準備金を貸し付けするとともに、11月からは住宅支援資金の貸し付けも開始し、ひとり親家庭世帯の自立を図った。

<貸付状況>

区 分	申請件数 (件)	申請金額 (円)	貸付決定件数 (件)	貸付決定金額 (円)
入学準備金	34	16,390,700	34	16,390,700
就職準備金	21	3,837,400	21	3,837,400
住宅支援資金	4	1,920,000	4	1,920,000

7 児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付事業

千葉県内の児童養護施設等を入所中又は里親等に委託中の方及び児童養護施設等退所した方又は里親委託を解除された方に対して、進学時の生活費や進学者及び就職者に家賃分の貸付け、入所中又は委託中の方又は退所後の進学種に対して資格取得に要する費用を貸付けし、円滑な自立支援を図った。

<貸付状況>

区 分	申請件数 (件)	申請金額 (円)	貸付決定件数 (件)	貸付決定金額 (円)
生活支援資金	16	27,970,000	16	27,970,000
家賃支援資金	23	27,954,800	23	27,954,800
資格取得支援 資金	26	7,296,580	26	7,296,580

8 社会福祉事業振興資金貸付事業

社会福祉法人等が千葉県内において設置・運営する社会福祉施設の新設、増改築及び備品購入等施設整備に対して必要な資金を融資する制度であるが、新規の貸付けはなかった。

<償還状況>

償還計画額 (円)	償 還 実 績 額 (円)		償還率 (%)
22,335,000	計画額中償還額	21,885,000	97.98
	繰上げ償還額	0	—
	償還額合計	21,885,000	97.98

◆福祉サービス事業部

主な取組状況

- 千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）の本部として、DWA T派遣のシミュレーション訓練及びチーム員向けの各研修（登録・リーダー・先遣チーム員養成）を開催した。
- 高齢者施設等への応援職員向けに感染対策研修会を開催。応援依頼のあった高齢者施設へ職員を派遣して介護業務の支援を実施した。居宅への派遣は無かった。
- 経営協が進める社会福祉法人の公益的な取り組みを推進するため、実際の活動現場を撮影するとともに、大規模災害に備えて災害支援体制マニュアルづくりを支援した。
- 千葉県から「児童虐待対応職員法定研修」、「社会福祉行政職員研修」及び「障害者虐待防止・権利擁護専門研修」を事業受託し、参集型の研修に加え、一部については、Zoomを活用したオンライン研修や動画配信によるオンデマンド研修として実施した。
- 介護支援専門員実務研修については、新型コロナウイルス感染拡大対策の一環として、ハイブリッド方式とオンラインを併用し、計画通り令和4年1月から研修を開始し、3月までに研修前半の9日目までの課程を終了した。

＜1＞福祉施設経営支援班

1 社会福祉施設経営相談事業等を通じた福祉サービス事業者への支援

（1）福祉サービス事業者の施設運営への助言・指導

社会福祉施設の適正かつ安定的な経営と、施設利用者へのサービスの向上を図るために経営相談事業を実施。相談は社会福祉施設経営指導員3名（弁護士、社会保険労務士、公認会計士／税理士）が概ね月2回ずつ、面接、電話、メールで受け付け、年間70日間対応した。

ア サービス別・内容別相談施設数

内 容	高齢者福祉	障害福祉	児童福祉	その他	合 計
利用者処遇	2	2			4
施設経営	2		1		3
労務	4	7	1	4	16
会計	3	4	2		9
安全衛生					
その他	1	7	1	29	38
合 計	12	20	5	33	70

イ 指導員別・内容別相談件数

内 容	(法律) 弁護士	(労務) 社会保険労務士	(会計税務) 税理士	(一般)	合 計
利用者処遇	5				5
施設経営		1		2	3

労務		27		1	28
会計			27	3	30
安全衛生					
その他	53	1	2	8	64
合 計	58	29	29	14	130

(2) 社会福祉法人・施設運営への支援事業の実施

ア 「相談事例Q&A」の作成

社会福祉施設経営の一助とするために、主な相談対応を「相談事例Q&A集」として作成、令和3年度は6事例を追記し、計113事例及び参考資料（変形労働制を追記、雇用関係の助成金を改訂）を掲載して内容の充実を図り、経営協ホームページへ公開するとともに冊子にして県内全社会福祉法人へ送付した。

イ 経営支援セミナーの開催

経営協研修部会が主となりWEBで開催。テーマを「障害者支援施設の立て替えの現状」、「近い未来に向けた障害者支援施設の現状と課題」とし、3施設から発表いただくとともに、コーディネーターによるパネルディスカッションを実施した（参加者33名）。

ウ 社会福祉法人経営者協議会と連携した法人情報公開の周知の実施

現況報告書における社会福祉法人の公益的な取組みの記載率が64%と低調なため、県内全ての法人に対して文書で記載を呼び掛けるとともに、経営協会員で未記載の法人には電話で記載を呼び掛けた。

2 業種別協議会への支援

各業種別協議会において、福祉サービスの向上や施設運営のために必要な研究及び研修等を行った。

(1) 千葉県社会福祉法人経営者協議会

ア 諸会議・大会等

(ア) 親会

期日	場所	人数等	主要内容
4/2	オンライン開催	2	全国経営協第1回常任協議員会
4/15	オンライン開催	3	南関東・甲静ブロック協議会会長会議（4月期）
4/19	オンライン開催	4	第1回正副会長会議 (1) 令和2年度事業報告及び決算について (2) 令和2年度青年部会事業報告及び決算について (3) 令和3年度事業計画案及び予算案について (4) 令和3年度青年部会事業計画案及び予算案について (5) 役員任期満了に伴う改選について（常任協議

			員・監事) (6) 総会前後のスケジュール案及び通知文案について (7) 委員の委嘱状について (8) 経営協HP掲示板の作成状況について
4/21 4/26	千葉県社会福祉センター オンライン開催	2 21	監事監査 第1回常任協議員会 (1) 令和2年度事業報告及び決算について (2) 令和2年度青年部会事業報告及び決算について (3) 監査報告について (4) 令和3年度事業計画案及び予算案について (5) 令和3年度青年部会事業計画案及び予算案について
6/1	千葉県健康福祉指導課	1	千葉県に対して新型コロナに関する要望書提出(第1回)
6/4	オンライン開催	2	全国経営協第2回常任協議員会
6/7	オンライン開催	2	全国経営協第1回協議員総会
6/7	書面開催	135	総会(書面表決) (1) 令和2年度事業報告及び決算の承認について (2) 令和2年度青年部会事業報告及び決算の承認について (3) 令和3年度事業計画案及び予算案について (4) 令和3年度青年部会事業計画案及び予算案について (5) 役員の任期満了に伴う改選について(顧問・相談役・常任協議員・監事)
6/22	オンライン開催	16	第2回常任協議員会 (1) 正副会長・専門部会委員の選出について (2) 事業計画の確認について
7/1	オンライン開催	5	全国経営協ブロック会議(南関東・甲信ブロック)
7/2	オンライン開催	2	全国経営協第3回常任協議員会
7/2	オンライン開催	5	第1回総務広報部会 (1) 総務広報部会長の選任について (2) 事業計画の確認について (3) 会報「経営協」取材対象法人について
7/7	オンライン開催	6	第1回研修部会 (1) 研修部会長の選任について (2) 事業計画の確認について
7/12	オンライン開催	6	第1回経営対策部会 (1) 次期経営対策部会長の選任について (2) 令和3年度経営対策部会事業計画の推進について

8/2	オンライン開催	12	第1回オールちばとも災害支援チーム会議 (1) 今後の取組みやスケジュールについて (2) 大規模災害時における災害支援体制マニュアルについて
9/1	オンライン開催	2	全国経営協第2回協議員総会
9/2	オンライン開催	33	第40回全国社会福祉法人経営者大会
9/13	オンライン開催	5	千葉県DWA T先遣チーム員養成研修
9/13	オンライン開催	6	第1回オールちばとも公益事業推進チーム会議 (1) デュアルシステム規程集の改訂に伴うチラシ改訂について (2) 公益的な取り組み事例集の作成について (3) 中間的就労のパンフレット作成について (4) 事業計画について
9/14	オンライン開催	10	第2回オールちばとも災害支援チーム会議 (1) 「大規模災害時における災害支援体制マニュアル」作成前の災害支援体制について (2) 各テーマの進捗状況について
9/27	オンライン開催	3	第2回正副会長会議 (1) 令和3年度上期各専門部会事業の進捗状況について (2) 会員拡大について (3) コロナ禍に係る要望について (4) DWA Tの現況について
9/28	オンライン開催	21	第3回常任協議員会 (1) 各専門部会事業の進捗状況と今後の取り組みについて (2) コロナ禍に係る要望書について (3) DWA T現状報告
10/1	オンライン開催	2	全国経営協第4回常任協議員会
10/13	オンライン開催	4	第2回研修部会 (1) 経営者大会の開催について (2) 都道府県経営協セミナーの開催について (3) 経営支援セミナーの開催について (4) 事業計画について
10/14	千葉県健康福祉指導課	3	千葉県に対して新型コロナに関する要望書提出(第2回)
10/22	オンライン開催	5	第2回総務広報部会 (1) 組織拡大・会員加入の促進について (2) 経営協パンフレット・フクシのシゴトパンフレットの見直しについて
10/25	オンライン開催	5	南関東・甲信ブロック協議会会長会議(10月期)
10/26	オンライン開催	11	第3回オールちばとも災害支援チーム会議 (1) 「大規模災害時における災害支援体制マニュアル」作成前の災害支援体制について

10/27	オンライン開催	5	(2) 関連様式の進捗状況について 第2回オールちばとも公益事業推進チーム会議 (1) デュアルシステム規程集の改訂内容修正について (2) 社会福祉法人の公益的な取り組み事例集の編集方針及び動画撮影について (3) 中間的就労パンフレットの編集方針について
11/2	オンライン開催	21	千葉県DWA T第1回登録時研修
11/5	オンライン開催	2	全国経営協第5回常任協議委員会
11/19	オンライン開催	3	経営対策部会 公益事業検討プロジェクト 第1回中間的就労リーフレット・公益取組の動画制作に関する会議 (1) 社会福祉法人に期待される中間的就労の実践に向けてリーフレットの作成
12/1	オンライン開催	4	第3回研修部会 (1) 経営者大会・都道府県経営協セミナーの内容、開催要綱、日程表・役割分担について (2) 経営支援セミナーの内容、開催要綱、日程表・役割分担について (3) 研修部会事業計画について
12/3	オンライン開催	2	全国経営協第6回常任協議委員会
12/3	オンライン開催	7	第3回総務広報部会 (1) 経営協リーフレット・フクシのシゴトリーフレット見直し (2) 会員加入促進の具体策 (3) 掲示板仕様変更の上申について
12/6	オンライン開催	4	第3回正副会長会議 (1) 第4回常任協議委員会の協議内容について
12/7	オンライン開催	8	第4回オールちばとも災害支援チーム会議 (1) 災害支援体制マニュアル案について (2) 災害支援活動の費用について
12/14	オンライン開催	25	千葉県DWA T第2回登録時研修
12/13	オンライン開催	21	第4回常任協議委員会 (1) デュアルシステム規程集の改正について (2) 公益的な取り組み事例集及び動画作成について (3) 中間的就労リーフレット作成について (4) 大規模災害時における災害支援について (5) フクシのシゴトリーフレット改訂部分について (6) 掲示板の追加仕様について (7) 経営者大会・経営協セミナー・経営支援セミナーについて

12/17	オンライン開催	4	南関東・甲信ブロック協議会会長会議(12月期)
1/7	オンライン開催	2	全国経営協第7回常任協議員会
1/14	社会福祉センター	5	第4回研修部会 (1) 経営者大会・都道府県経営協セミナーの開催要項の変更、および役割分担について (2) 経営支援セミナーの開催要項の変更、および役割分担について
1/19	社会福祉センター	11	第5回オールちばとも災害支援チーム会議 (1) 災害支援体制マニュアル案について
2/1	オンライン開催	5	千葉県DWATリーダー等養成研修
2/4	オンライン開催	2	全国経営協第8回常任協議員会
2/8	社会福祉センター	3	災害福祉支援プロジェクト オールちばとも災害支援チーム第1回リーダー会議 (1) 災害支援体制マニュアル案について
2/24	オンライン開催	60	千葉県経営者大会・都道府県経営協セミナー テーマ「社会福祉法人の果たす使命としてポストコロナ社会に向けた取組みを考える」 (1) 千葉県経営者大会 報告「ポストコロナを見据えた千葉県経営協の取組みについて」 (2) 都道府県経営協セミナー 講義「ポストコロナに向けた法人経営とアクションプラン」 説明「千葉県経営協・全国経営協青年部会取組報告、入会PR」 説明「公的価格の抜本的見直しと処遇改善のポイント」「会員法人限定ツール 新・WEB経営診断のご紹介」
2/25	オンライン開催	7	第4回総務広報部会 (1) 経営協リーフレットの改定案について (2) 公益的な取り組みの動画について (3) 令和4年度事業計画について
3/3	オンライン開催	2	全国経営協第9回常任協議員会
3/4	オンライン開催	2	全国経営協第3回協議員総会
3/4	オンライン開催	11	第2回経営対策部会 (1) デュアルシステム規程集の改定について (2) 公益的な取り組みの動画について (3) 中間的就労リーフレットについて (4) 災害支援体制マニュアルについて (5) 令和4年度事業計画について
3/8	千葉県健康福祉指導課	2	千葉県に対して新型コロナに関する要望書提出(第3回)
3/8	千葉県健康福祉指導課及び千葉県市長会・町村会	2	千葉県に対して介護職員の処遇改善等に関する要望書提出(第4回)

3/8	千葉市長、船橋市長、柏市長 オンライン開催	3 法人 24 法人	経営支援セミナー パネルディスカッションⅠ 「障害者支援施設の建て替えの現状」 パネルディスカッションⅡ 「近い未来に向けた障害者支援施設の現状と課題」
3/9	オンライン開催	6	第5回研修部会 (1) 令和3年度事業報告について (2) 令和4年度事業計画について
3/15	オンライン開催	4	第4回正副会長会議 (1) 経営協リーフレット最終案について (2) 中間的就労リーフレット最終案について (3) HP 動画配信ページリニューアル案について (4) 災害支援体制マニュアルについて (5) 令和4年度事業計画及び予算について
3/23	オンライン開催	15	第5回常任協議員会 (1) 災害支援マニュアル最終案について (2) 令和4年度事業計画について (3) 青年部会の事業計画及び予算について

(イ) 青年部会

期日	場所	人数	主要内容
4/14	オンライン開催	9	第1回広報委員会 (1) 掲示板制作の概況説明及び操作のオリエンテーション
4/30	社会福祉センター	4	正副部会長による掲示板の動作確認の会 (1) 掲示板の目的 (2) 動作確認 (3) カテゴリーについて (4) 公開までのスケジュール確認
5/14	オンライン開催	6	第1回研修委員会 (1) 令和3年度の事業計画について (2) 令和3年度の役割分担について (3) 研修会の内容について
5/31	オンライン開催	7	第1回正副部会長・委員長会議 青年部会の具体的な事業の進め方について
6/17	修央会 福寿荘	4	第1回総務委員会 オンライン文化祭について
6/24	オンライン開催	16	第1回合同委員会 (1) 令和3年度の各委員会の活動について
6/29	オンライン開催	5	第2回広報委員会 (1) ホームページの掲示板設置について

7/8	オンライン開催	64	(2) 令和3年度事業計画について (3) その他 第1回研修会 「SDGsセミナー」～基本の基本から～ (1) SDGsとは (2) 持続可能性（サステイナブル）とは (3) SDGsに関する取組み
7/20	社会福祉センター	4	第1回総務広報委員長会議 ホームページ掲示板の仕様変更及び運用について
8/19	オンライン開催	6	第2回総務委員会 オンライン座談会の開催について
9/15	オンライン開催	6	第3回総務委員会 しゃべり場の開催について
10/6	オンライン開催	6	第2回研修委員会 第2回研修会の開催について
10/25	オンライン開催	6	第4回総務委員会 しゃべり場について
11/10	社会福祉センター	35	総務委員会企画「第1回しゃべり場」 第1部ブレイクアウトルーム テーマ「職員に関するアレコレ（採用、人材育成等）」 第2部ブレイクアウトルーム テーマ「経営環境に関するアレコレ（SNS、少子高齢化等）」
11/19	オンライン開催	3	オールちばとも公益事業推進チーム 第1回中間的就労パンフレット・動画制作会議 (1) 社会福祉法人に期待される中間的就労の実践にむけてリーフレット作成について
11/29	オンライン開催	6	第5回総務委員会 (1) しゃべり場のアンケート結果報告 (2) しゃべり場の今後について
12/2	オンライン開催	4	第3回広報委員会 (1) 掲示板の運用について (2) 今後の活動について
12/15	オンライン及び社会福祉センター	38	第2回研修会 「DX入門セミナー」 (1) DXとは何か (2) DX推進に関する現状と課題 (3) DX推進を加速するため
1/24	オンライン開催	4	第3回研修委員会 (1) 第2回研修会の振り返りについて (2) 第3回研修会について (3) その他

1/31	オンライン開催	6	第4回研修委員会 (1) 第3回研修会について
2/15	オンライン開催		第4回広報委員会 (1) 令和4年度広報委員会事業計画について (2) 青年部会パンフレットの刷新について
3/15	オンライン開催	17	総会 (1) 第1号議案 令和4年度青年部会事業計画 (案)の承認について (2) 第2号議案 令和4年度青年部会収入支出 予算(案)の承認について
3/15	オンライン開催	19	第3回研修会 「職場でへこたれないメンタルトレーニング」 (1) セルフコミュニケーションとは何か (2) 意見交換 (ブレイクアウトルーム)

イ 会員加入促進

(ア) 親会

平成2年度 当初会員数	平成3年度 会員減数	令和3年度 新規会員数	令和3年度末の会員数		備考
			千葉県経営協 会員数	全国経営協 会員数	
236 法人	3 法人	2 法人	235 法人	235 法人	

(イ) 青年部会

令和2年度 当初会員数	平成3年度 会員減数	令和3年度 新規会員数	令和3年度末の会員数		備考
			千葉県青年部会 会員数	全国青年会 会員数	
66 名	5 名	1 名	62 名	62 名	

(2) 千葉県保育協議会

ア 諸会議・大会等

月 日	主 要 内 容	人 員	場 所
4/7	会計監査	3 名	千葉県社会福祉センター
4/7	正副会長会議①	6 名	千葉県社会福祉センター
	1 令和3年度千葉県保育協議会役員体制（案）について 2 今後の千葉県保育協議会事業について 3 千葉県保育協議会研修事業の見直しについて		
4/13	運営委員会①（文書審議）	10 名	千葉県社会福祉センター
	1 令和2年度千葉県保育協議会事業報告（案）について 2 令和2年度千葉県保育協議会収入支出決算（案）について 3 令和3年度事業計画（案）について 4 令和3年度当初収入支出予算（案）について 5 令和3年度総会の開催について 6 第63回千葉県保育研究大会の開催について 7 令和3年度千葉県保育協議会役員（案）について 8 保育の質を考えるプロジェクトチームの結成について		
4/20	令和3年度千葉県保育協議会会長表彰選考委員会 （支会長会議①）	11 名	千葉県社会福祉センター
4/20	常任委員会①	40 名	千葉県社会福祉センター
	1 令和2年度千葉県保育協議会事業報告（案）について 2 令和2年度千葉県保育協議会収入支出決算（案）について 3 令和3年度千葉県保育協議会役員（案）について 4 令和3年度事業計画（案）について 5 令和3年度当初収入支出予算（案）について 6 令和3年度総会の開催について 7 第63回千葉県保育研究大会の開催について		
5/17	関ブロ発表者撮影	3 名	千葉県社会福祉センター
5/26	保育の質を考えるプロジェクト打ち合わせ会	6 名	千葉県社会福祉センター
5/27	保育士部会①	11 名	千葉県社会福祉センター
5/27	研修委員会①	14 名	千葉県社会福祉センター
5/28	千葉県男女共同参画推進連携会議部会長・副部会長打ち 合わせ会	1 名	千葉県庁
5/31	令和3年度千葉県保育協議会総会（文書審議）	委任状	
	1 令和2年千葉県保育協議会事業報告（案）及び収入支出 決算（案）の承認について 2 令和2年度千葉県保育協議会事業計画（案）及び収入支 出予算（案）の承認について 3 令和3年度千葉県保育協議会役員（案）の承認について	530 施設 1,036 名	
5/31	総務委員会①	5 名	千葉県社会福祉センター
6/9	子育て支援担当者会議①	15 名	千葉県経営者会館

6/24	広報委員会①	8名	千葉県社会福祉センター
6/28	保育の質を考えるプロジェクト	6名	千葉県経営者会館
7/5	第63回研究大会（web）1日目	172施設	オークラ千葉ホテル
7/6	第63回研究大会（web）2日目	282名	
7/15	千葉県小児保健協会総会（Web）	1名	
7/29	研修事業プロポーザル企画プロジェクト①	7名	千葉県社会福祉センター
8/17	予算要望	2名	千葉県庁
8/26	研修体系化プロジェクト①	8名	千葉県社会福祉センター
8/27	食育推進担当者委員会（web）	1名	
9/10	食育推進県民会議（zoom）	1名	
9/24	研修事業プロポーザル企画プロジェクト②	5名	千葉県社会福祉センター
9/30	予算要望	2名	県議会棟
10/11	正副会長会議③	4名	千葉県社会福祉センター
10/11	千葉県保育所等巡回支援事業連絡会議①	14名	千葉県社会福祉センター
10/15	千葉県医療的ケア児等支援地域協議会（web）	1名	
10/19	運営委員会②（zoom）	9名	
	1 予算対策活動報告について		
	2 令和3年度収入支出補正予算（案）について		
	3 第65回千葉県保育園振興大会について		
	4 令和3年度千葉県保育所等巡回支援事業について		
10/19	常任委員会②（zoom）	36名	
	1 予算対策活動報告について		
	2 令和3年度収入支出補正予算（案）について		
	3 第65回千葉県保育園振興大会について		
	4 令和3年度千葉県保育所等巡回支援事業について		
11/8	県子育て支援課との意見交換会	5名	千葉県社会福祉センター
11/9	広報委員会②	9名	千葉県社会福祉センター
11/18	研修体系化プロジェクト②	8名	千葉県社会福祉センター
11/22	千葉県学校安全業務運営会議	1名	県医師会館
11/29	正副会長会議（zoom）	4名	
12/13	研修委員会②（zoom）	11名	
12/16	千葉県アレルギー疾患医療連絡協議会（zoom）	1名	
12/18	第65回千葉県保育振興大会	77名	千葉県文化会館
12/27	支会長会議②	12名	千葉県社会福祉センター
令和4年			
1/13	調査・研究委員会①	4名	千葉県社会福祉センター
1/20	研修委員会③（zoom）	9名	
1/20	保育士部会（zoom）	6名	
1/26	千葉県慢性疾病児童等地域支援協議会（zoom）	1名	
1/31	千葉県子ども・子育て会議幼保連携型認定こども園部会（web）	1名	

2/17	調査・研究委員会②	6名	千葉県社会福祉センター
2/18	保育所等巡回支援事業連絡会議②(zoom)	15名	
2/18	臨時正副会長会議(zoom)	4名	
3/9	研修委員会臨時打ち合わせ(zoom)	4名	
3/11	中間監査	3名	千葉県社会福祉センター
3/16	医療的ケア児童支援地域協議会(zoom)	1名	
3/17	令和4年度保育所保育士等研修事業に係る選考委員会	2名	千葉県庁
3/17	令和4年度千葉県保育所等巡回支援事業に係る選考委員会	2名	千葉県庁
3/18	運営委員会③(zoom)	9名	千葉県社会福祉センター
	1 令和3年度収入支出補正予算(案)について		
	2 令和4年度事業計画(案)について		
	3 令和4年度収入支出当初予算(案)について		
	4 令和4年度総会の開催について		
	5 第64回千葉県保育研究大会(案)について		
3/18	常任委員会③(zoom)	32名	千葉県社会福祉センター
	1 令和3年度収入支出補正予算(案)について		
	2 令和4年度事業計画(案)について		
	3 令和4年度収入支出当初予算(案)について		
	4 令和4年度総会の開催について		
	5 第64回千葉県保育研究大会(案)について		

イ 全国・関東ブロック関係会議等

月日	主 要 内 容	人員	場 所
5/20	全国保育士会第1回委員総会(web)	1名	
5/21	全国保育協議会第1回協議員総会(web)	3名	
7/1	関東ブロック保育研究大会大会委員会	2名	ホクト文化ホール
7/26	全保協第1回公立保育所等懇談会(zoom)	1名	
7/30	関東ブロック保育研究大会大会処理委員会(zoom)	2名	
8/24	全国保育協議会第1回保育人材養成会議(zoom)	1名	
9/9	関東ブロック保育事業連絡協議会(zoom)	4名	
10/12	全国保育士会研究大会運営委員会	1名	
10/13	全国保育士会研究大会(zoom)	1名	
11/1	全国保育士会委員連絡会議(web)	1名	
12/1	全国保育組織正副会長等会議(web)	2名	
12/21	全国保育協議会第2回保育人材養成会議(zoom)	1名	
2/15	都道府県・指定都市保育士会正副会長セミナー	2名	
2/16	全国保育士会第2回委員総会(zoom)	2名	
2/17	全国保育協議会第2回協議員総会(zoom)	1名	

ウ 保育所職員資質・技術（研修）事業

（ア）保育所長研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
保育所長のための 研修会（Zoom）	9/8	オンライン	72 施設	1【講義】 「今、保育所の目指すところ」 ～保育所長に伝えたいこと～ 東京大学 名誉教授 汐見 稔幸 氏 2【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

（イ）保育士研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
新任保育士研修会 ① 午前	1/14	千葉市 県社会福祉 セ ン タ ー	15 名	1【基調講演】 「保育士・社会人としての基本姿勢について」 講師 千葉県保育協議会 副会長 渡辺 恵之助 2【演習】 「今年度の保育をふりかえる準備をする」 講師 千葉県保育協議会 保育専門指導員 松山 益代 3【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員
新任保育士研修会 ② 午後	1/14	千葉市 県社会福祉 セ ン タ ー	11 名	1【基調講演】 「保育士・社会人としての基本姿勢について」 講師 千葉県保育協議会 副会長 渡辺 恵之助 2【演習】 「今年度の保育をふりかえる準備をする」 講師 千葉県保育協議会 保育専門指導員 松山 益代 3【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員
主任保育士対象 研修 コロナ禍における 児童虐待の実態を 学ぶ研修会 （Zoom）	9/28	オンライン	50 施設	1【講義】 「コロナ禍における児童虐待の実態」 山脇由貴子心理オフィス 女性の生き方アドバイザー・家族問題カウンセラー 山脇 由貴子 氏 2【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員
中堅保育士対象 研修 保育コミュニケーション力を高める 研修会（Zoom）	10/7	オンライン	65 名	1【講義】 「職員間のコミュニケーションが円滑になるポイント」 ウメハナ チャイルドケア コミュニケーションズ 保育コミュニケーション協会 代表 松原 美里 氏 2【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員

新社会人研修会	A 6/7 6/8	千葉市 千葉県経営 者会館	A 35 名 35 名	1 日目 【講義・グループワーク・実践】 1 社会人と学生の違い 2 「保育園・こども園」で働くということ 3 チームワーク体験 4 PDC A サイクル 5 社会人の基本ルール 6 コミュニケーションの重要性 7 正しい言葉づかい 8 電話対応 2 日目 【講義・グループワーク・実践】 9 訪問 来客対応 10 仕事の進め方の基本 11 ストレスコントロール 12 参加者の「困っていること」を例題に園長からのアドバイス 13 子ども達に必要な力・社会人基礎力 14 コンプライアンス 15 未来の自分を描く 16 まとめ 講師 M' s キャリア・ラボ 代表 谷口 真紀 氏
	B 6/28 6/29		B 35 名 36 名	
新社会人研修会 フォローアップ研 修	A 11/1 B 11/2	千葉市 千葉県経営 者会館	A 33 名 B 31 名	【講義・グループワーク・実践】 17 ストレスコントロール 18 仕事の進め方の基本 19 社会人基礎力 20 まとめ 講師 M' s キャリア・ラボ 代表 谷口 真紀 氏

(ウ) 病児・病後児に関する研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
病児・病後児保育 における感染症対 策を学ぶ研修会 (Zoom)	11/2	オンライン	43 施設	【講義】 「病児・病後児保育における感染症対策」 船橋青い空こどもクリニック 院長 松本 歩美 氏 2 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

(エ) 保育特別講座

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
保育特別講座自園 で新型コロナウイルス感染者が出た ときの対策を学ぶ 研修会 (Zoom)	10/18	オンライン	70 施設	1 【講義】 「自園で新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応」 一般社団法人 日本保育者支援協会 代表理事 顧問 新保 庄三 氏 2 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

(オ) 食育推進担当者研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
食育推進担当者研修（動画配信）	2/21～ 2/28	オンライン	71 施設	1【講義】 「保育における食育実践の発展に向けてパート2」～コロナ渦の今だからこそ大切にしたいこと～ 上越教育大学大学院 教授・学長補佐 野口 孝則 氏 動画（Youtube）配信

(カ) 障害児保育研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
障害児保育研修会 （Zoom）	9/16	オンライン	37 施設	1【講義】 「行動の背景の気持ちがわかると関わり方が見えてくる」 日本抱っこ法協会理事 阿部 優美 氏 2【実践発表及び意見交換会】 「障害児保育に関する取り組み」 実践発表 ○印旛支会 ○君津支会 ○安房支会 3【総括】 日本抱っこ法協会理事 阿部 優美 氏 4【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員

(キ) 乳児保育研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
乳児保育研修会 （Zoom）	11/19	オンライン	48 施設	1【講義】 「新しい時代の乳児保育」 白百合心理・社会福祉研究所 所長 青木 紀久代 氏 2【実践発表及び意見交換会】 「乳児保育に関する取り組み」 実践発表 ○山武支会 ○海匠支会 ○香取支会 3【助言・総括】 白百合心理・社会福祉研究所 所長 青木 紀久代 氏 4【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員

(ク) 保育内容研修会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	9/3	オンライン	129 施設	「障がいのある子どもと保護者支援」 えっじそんくらぶ 高山恵子氏
	11/16 ～11/22	オンライン	182 施設	「気になる子どもへの接し方」 千葉県生病院 井出みどり氏
	11/18	オンライン	156 施設	「乳児保育の大切さと保育者の専門性」 コドモノミカタ 井桁容子氏
	11/29	松戸市男女共同 参画センター	21 名	「コロナ禍での各市の子育て支援事業について」
	12/7 ～12/18	オンライン	141 施設	「人と人のつながりやコミュニケーション、そこ から生まれる保育」 明治大学 諸富祥彦氏
	1/31 ～2/4	オンライン	171 施設	「子どもの理解と保護者とのコミュニケーショ ン」 川村学園女子大学 菅井洋子氏
印旛	6/19	オンライン	155 名	「子どもが楽しめる絵画と幼児期の絵画造形指導 法」 子ども絵画工作専門家 かまゆみ氏
君津	7/31	君津市周西公 民館多目的ホ ール	42 名	「子どもにとって遊びとは」 特定非営利活動法人四街道プレーパーク 「どんぐりの森」 古川美之氏
安房	6/12	南総文化ホー ル	31 名	「楽しい読み聞かせ」 小谷孝子氏
夷隅	10/30	勝浦こども園	24 名	「子ども中心の保育をすすめるための日々の取組 みについて」 大妻女子大学家政学部准教授 石井章仁氏
長生	5/15	白子町青少年 センター	90 名	「新聞紙で劇あそび」 人形劇俳優 平常氏
山武	9/11 ～9/25	オンライン		動画配信（再生回数 537 回） 「育てたい力を伸ばす絵本選びと絵本読み」 元千葉敬愛短期大学講師 松尾忠正氏
海匠	7/17	旭市いいおか ユートピアセ ンター	36 名	「気になる子どもの理解と支援について」 植草学園短期大学福祉学科 佐藤慎二氏
香取	8/21	オンライン	148 名	「気になる子どもの支援・保護者支援」 立石美津子氏
市原	10/22	市原市民会館	25 名	「遊びを通して育つ自己肯定感」 子どもとことば研究会代表 今井和子氏
船橋	11/10	オンライン	51 名	「気になる子の理解と対応」 リソースセンターone 代表 大江恵子氏

(ケ) 給食実技研修会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	7/27	松戸市男女共	20 名	「栄養士会議」
	10/26	同参画センタ ー	32 名	レシピ紹介、グループ討議
印旛	11/24	オンライン オンライン	80 名	「乳幼児期の食物アレルギーについて」 各施設にアンケートを実施。京都光華女子健康 栄養学科教授 原正美氏
君津	10/23	富津公民館	45 名	「保育施設における食育の進め方について」 相模女子大学栄養科学部健康栄養学科 教授 堤ちはる氏
安房	11/10～ 12/25	各施設	22 施設	「アレルギー児対応のおやつレシピ」 各園で調理を実施、試食後結果をレポートにし、 各園に配布する。
長生	6/26	長生村役場	27 名	「アレルギーっ子の災害対応」 NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 桐谷利恵氏
市原	10/22	市原市保健セ ンター	18 名	「スキムミルクを使ったレシピ」 日本乳牛協会栄養士 唐津氏 中川氏
船橋	9/8	オンライン	75 名	「食に係る職員の新型コロナウイルス感染症に対 する衛星対策」 田中春奈氏 「給食調理実習講習」 米本そのこ氏

(コ) 保育内容実務研修会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	11/30	浦安市文化会 館 (Zoom と参 集)	195 施設 参集 36 名	「乳児の保育と指導～子どもに寄り添い共に育つ ために」 千葉大学教育学部特命教授 富田久枝氏
印旛	11/30	オンライン	152 名	「イヤイヤ期の対応と保護者支援」 成田国際福祉専門学校 友永粧子氏
君津	6/19	木更津市民会 館	101 名	「子どもの心が育つということ」 非営利団体コドモノミカタ 代表理事 井桁容子氏
夷隅	11/27	勝浦市役所	35 名	「DV 環境下の子どもとその支援」 川村学園女子大学教授 内海崎貴子氏
海匝	6/19	旭市いいおか ユートピアセ ンター	38 名	「咀嚼・偏食について」 夢屋診療所歯科 鈴木真子氏

香取	2/19	オンライン	132 名	「乳児への適切な関わり方」 平山許江氏
市原	6/14	オンライン	25 名	「生きる力を育む乳幼児期の環境と保育」 千葉経済大学短期大学部子ども学科 波多野名奈氏
船橋	11/24	オンライン	89 施設	「乳児の発達に合わせた遊び」 船橋市こども発達相談センター

(サ) 支会別施設長講習会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
市川	11/10	市川教育会館	72 名	「協働性を高め、学びを深め合う組織マネジメントを学ぶ」
印旛	9/9	オンライン	72 名	「施設長としての危機管理」 非営利団体コドモノミカタ 代表理事 井桁容子氏
安房	12/10	オンライン	23 名	「就学前施設タイムライン作成のポイント」 あいおいニッセイ同和損害保険 マーケット開発部 堀江健氏
夷隅	7/10	勝浦市役所	18 名	「人間関係力を高め、保育士を育てる」 明治大学文学部教授 諸富祥彦氏
長生	11/30	茂原市役所	40 名	「子どもの育ちと親の育ちの課題」 千葉県保育専門指導員 甲斐恵美
香取	10/14	香取市役所	27 名	「香取市における保育施設等の 再編計画について」 香取市役所
市原	12/15	市原市民会館	19 名	「コロナ禍での各園の様子と感染症予防対策につ いて」 情報共有
船橋	6/18	オンライン	48 施設	「これからの園と家庭の関係」 元埼玉県教育委員長 松井和氏

(シ) 支会実技講習会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	9/27 ～10/9	オンライン	171 施設	動画配信 「日々の保育に生かせる運動遊び」 総合体育研究所千葉 滝口隼也氏
印旛	11/6	成田市中台体 育館	95 名	「就学前に身に付けたい力」 株式会社イースリー 菊池健太氏
君津	1/15	富津市役所	38 名	「子ども期の脳の初期化を考える」 五感教育研究所 高橋良寿氏

長生	2/5	長南町農村環境改善センター	44 名	「クラフトバンド制作」 クラフトバンドエコロジー協会 吉野純子氏
香取	6/21 ～6/27	オンライン	300 名	動画配信 「0～2 歳児の遊び」「3～5 歳児の遊び」 エール株式会社 齋藤元輝氏
船橋	12/7	オンライン	73 施設	「子どもを惹きつける保育実践と保護者との円滑なコミュニケーションの取り方」 千葉経済大学短期大学部子ども学科 浅川繭子氏

(ス) 時間外・パート職員研修会

支会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	7/26 ～8/8 9/14	野田市内保育所 オンライン 浦安市役所	139 名 17 名 7 施設	「子どもと一緒に創るあそびうた」 荒巻シャケ氏 「気になる子の理解と対応～脳機能の視点による理にかなった支援」 リソースセンターONE 上原芳枝氏
	10/18 ～10/30 11/26	オンライン オンライン	71 名 15 施設	「日々の保育に生かせる運動遊び」 総合体育研究所 滝口準也氏 「保育者とのコミュニケーションのとり方」 保育専門指導員 山崎久江
	12/10	オンライン 松戸市民劇場	52 名	「子どもの心をつかむ表現～大人も子どももワクワクするパントマイムなど」 あおぞらワッペン
市川	6/8	オンライン	177 名	「人と人とがつながり質の高い保育を目指した保護者支援職員のチーム作り」
印旛	11/8	オンライン	115 名	「子どもに寄り添う保育～愛着関係をはぐくむ保育とは」 帆足暁子氏
君津	7/8 12/22	木更津市民総合福祉会館	25 名 24 名	「子ども（大人）の気持ちを知る」 元千葉県保育専門指導員 鈴木千鶴子氏
安房	2/14 ～3/14	オンライン	350 名	「何をつくるか決めない造形遊び」 株式会社メイト
香取	11/13	香取市役所	42 名	「参加型園内研修のすすめ」 千葉県保育専門指導員 松山益代
市原	6 月～ 2 月	各施設	100 名	広木先生の DVD を視聴し、事例をあげながらディスカッションを行う
船橋	11/19	オンライン	77 施設	「保育施設で起こり得るトラブル予防と対応」 木元有香氏

エ 千葉県保育士等キャリアアップ研修事業（保育実践）

千葉県保育士等キャリアアップ研修のうち「保育実践研修」を、平成30年度より千葉県からの指定を受け、現任保育士を対象としてA・B・Cの3つのカテゴリーに分け実施した。研修修了者：37名。

【A】身体・言語・ものを使った遊びをテーマとする地区別研修会

研修名	期日	場 所	人数	内 容
保育実践（A-0726）	7/26	市原市姉崎保健福祉センター	14名	1【演習】 「身体を使った遊び」 ダンスアーティスト・体奏家 新井 英夫氏 2【演習】 「身体表現 ことば 音 もの 身振り化で表現」 ダンスアーティスト・体奏家 新井 英夫 氏 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員
保育実践（A-1217）	12/17	浦安市中央公民館	27名	1【演習】 「身体を使った遊び」 ダンスアーティスト・体奏家 新井 英夫 氏 2【演習】 「身体表現 ことば 音 もの 身振り化で表現」 ダンスアーティスト・体奏家 新井 英夫 氏 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

【B】子どもとの関わり・子ども主体の保育実践と理論をテーマとする研修会

研修名	期日	場 所	人数	内 容
保育実践（B-0809）	8/9	千葉県経営者会館	26名	1【実践発表】 「子ども主体の保育実践について」 ○昭苑こども園 ○グリュック保育園 助言者：越谷保育専門学校 参与 平田智久 氏 千葉県保育協議会 保育指導専門員 松山 益代

				2【講義】 「子どもとの関わり・子ども主体の 保育実践と理論」 越谷保育専門学校 参与 平田 智久 氏 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員
保育実践 (B-0813)	8/13	千葉県経営者会館	31 名	1【実践発表】 「子ども主体の保育実践について」 ○白塚保育園 ○市川市こども施設運営課 助言者：越谷保育専門学校 参与 平田 智久 氏 千葉県保育協議会 保育指導専門員 松山 益代 「子どもとの関わり・子ども主体の 保育実践と理論」 越谷保育専門学校 参与 平田 智久 氏 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

【C】 保育における環境構成をテーマとする研修会

研修名	期日	場 所	人数	内 容
保育実践 (C-0922)	9/22	千葉市生涯学習センター	23 名	1【実践発表】 「乳児・幼児に特化した環境構成に関する実践発表」 ○めぶき保育園 ○富津市立飯野保育所 助言者：大妻女子大学 家政学部 教授 岡 健 氏 千葉県保育協議会 保育指導専門員 松山 益代 2【講義】 「保育における環境構成について」 講師：大妻女子大学 家政学部 教授 岡 健 氏 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員
保育実践 (C-1123)	11/23	浦安市中央公民館	25 名	1【実践発表】 「乳児・幼児に特化した環境構成に関する実践発表」

				○公津の杜保育 ○木更津社会館保育園 助言者：大妻女子大学 家政学部 教授 岡 健 氏 千葉県保育協議会 保育指導専門員 松山 益代 2【講義】 「保育における環境構成について」 講師：大妻女子大学 家政学部 教授 岡 健 氏 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員
--	--	--	--	---

オ 子育て支援事業担当者会議

(ア) 運営委員会の開催

期 日	場 所	参加者	内 容
6/9	千葉県経営者会館	17 名	議事 ・令和2年度事業報告及び決算報告について ・平成3年度事業計画及び予算について ・今年度の研修の方向性について ほか
9/15	オンライン	16 名	議事 ・子育て支援研修について ・研修報告 ・DVD「子育てと保育と子育て支援」配布（周知） の考え方・進め方 ほか
2/9	オンライン	16 名	議事 ・各支会の状況 ・研修報告 ・令和4年度事業計画・収支・支出予算 ほか

(イ) 視察研修の実施 （中止）

(ウ) 研修会の実施

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
<県保協自主研修>				
子育て支援研修会 WEB 同時開催	12/21	オンライン	47 施設	1【講義】 「保育指針は宝石箱」 ～当たり前としている基本的生活習慣を考えてみましょう。乳幼児に必要なことは？ ～ 山東こども園 園長 村上 千幸 氏

				2【グループワーク】 保育士としての役目を再認識しあい、 スキルを高める 3【ふりかえり】 子育て支援担当者会議運営委員
＜県保協自主研修＞（主管：子育て支援事業担当者会議）				
子育て支援拠点施設担当者研修	6/25	千葉県 県社会福祉センター オンライン	43 名	「子どもの育ちと親の育ちの課題」 神戸大学名誉教授 広木 克行氏 DVD の活用展開方法を学ぶ コーディネーター 鈴木 眞廣 千葉県保育専門指導員 甲斐 恵美、山崎 久江、林 恵子
	9/27	千葉県 県社会福祉センター オンライン	50 名	「子どもの育ちと親の育ちの課題」 神戸大学名誉教授 広木 克行氏 DVD の活用展開方法を学ぶ コーディネーター 鈴木 眞廣 千葉県保育専門指導員 甲斐 恵美、山崎 久江、林 恵子
	1/21	オンライン	71 施設	【講義】 「コロナ禍での子育て支援センターのあり方～今子育て支援者に求められること」 東京大学名誉教授 汐見 稔幸 氏 【グループワーク】 子育て支援者としての意識・スキルを高め合う 千葉県保育専門指導員 甲斐 恵美、山崎 久江、林 恵子

カ 近未来保育研究所活動

（ア）総会

期 日	場 所	参加者	内 容
5/31	書面決議	会員	近未来保育研究所総会 議事 ・令和2年度事業報告及び決算の承認について ・令和3年度役員改選について ・令和3年度事業計画及び予算の承認について

緊急事態宣言下並びに新型コロナウイルス感染予防のため、書面決議にて総会を開催

（イ）公開研修会等

緊急事態宣言、および新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動を自粛

(ウ) 保育園就職説明会

月 日	場 所	参加者	内 容
6/5	清和短期大学	150 名	保育園説明会 18 法人 1 学生へのあいさつ 2 各園の 1 分間 PR 3 ブースに分かれての説明会
7/15	千葉女子専門学校	66 名	保育園説明会（上記、同様）27 法人
9/13	千葉明德短期大学	12 名	保育園説明会 13 法人 1 学生へのあいさつ 2 ブースに分かれての説明会 3 意見交換会（実習・就職について）

(エ) 企画調整会議

5/17、5/24、8/25 計 3 回開催 (zoom)

キ 民間保育所運営指導事業

本年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

ク 保育専門指導事業

平成 29 年度で千葉県の受託事業が終了したことを受け、本会自主事業として以下 9 人の保育専門指導員を引き続き配置し、県内の保育内容のさらなる向上に努めた。

< 保育専門指導員（9 名） >

- ・久保美和子（公津の杜保育園 園長）
- ・渡辺恵之助（東浪見こども園 園長）
- ・圓藤弘典（清水こども園 園長）
- ・松山益代（慈絃保育園 園長）
- ・甲斐恵美（認定こども園 風の丘 園長）
- ・友永粧子（成田国際福祉専門学校）
- ・服部明子（府馬保育園 園長）
- ・早坂恵子（千葉女子専門学校）
- ・山崎久江（川村学園女子大学附属保育園 園長）

ケ 千葉県保育所等巡回支援事業

本年、保育士の離職防止及び保育所等の勤務環境改善を進め、保育人材の確保を図ることを目的に千葉県からの委託事業として実施。

本会に「保育士支援アドバイザー」と「保育事業者支援コンサルタント」16 名を配置し、保育所等に勤務する経験年数の短い保育士（勤務経験が 5 年以内の保育士）や保育所等に再就職して間もない保育士（再就職後 5 年以内の保育士）及び保育事業者を対象とした巡回相談支援を実施した。

(ア) 実施状況

No.	訪問日	施設名	支援内容	
			保育事業者支援 コンサルタント	保育士支援 アドバイザー
1	11/12	九十九里ホーム飯倉駅前あかしあこども園	1	
2	11/26	トレジャーキッズうらやす保育園	1	
3	11/26	かえで保育園原木中山		3
4	11/29	かえで保育園四街道	1	1
5	11/29	かえで保育園四街道		1
6	12/2	野田市立中根保育所	1	4
7	12/6	スクルドエンジェル保育園 古市場園	2	2
8	12/10	Nest おおたかの森保育園	1	
9	12/13	ヤクルト五井保育園	1	4
10	12/14	きららの杜保育園 南行徳	1	
11	12/14	コスモスの丘八柱保育園	1	
12	12/15	城の星 第二保育園	1	11
13	12/15	みやまのさくら保育園	1	1
14	12/16	南流山そらいろ保育園	1	2
15	12/16	浦安いろどり保育園	1	
16	12/16	デイジー保育園・市川市大和田	1	2
17	12/17	ウェルネス保育園 君津	1	4
18	12/20	きららの杜保育園 原木中山	1	
19	12/20	スクルドエンジェル保育園 望海園	1	2
20	12/20	ちゃいれつく初石保育園	1	2
21	12/20	干潟町中央保育園	1	5
22	12/21	社会館吾妻保育園	1	3
23	12/21	あい・あい保育園 菅野六丁目園		2
24	12/22	きゃんばす流山おおたかの森保育園	1	3
25	12/23	野田市立福田保育所	1	1
26	12/24	ありす南流山保育園	1	1
27	12/28	スクルドエンジェル保育園 南久保園	1	1
28	12/28	もりのなかま保育園四街道園		3
29	1/5	グローバルキッズ浦安園	1	3
30	1/5	八街泉こども園	1	2
31	1/6	野田市立乳児保育所	2	
32	1/6	入船北保育園	1	5
33	1/7	ひかり保育園	1	
34	1/13	エンゼルあいりす保育園南流山	1	
35	1/13	Nest 本八幡保育園	1	4
36	1/13	Milky Way International Nursery School 市川南校	1	5

37	1/13	ししの子保育園市川	1	1
38	1/18	市川さんさん保育園	1	4
39	1/19	あい・あい保育園第二流山おおたかの森園		2
40	1/24	キッズラボ南流山園	1	3
41	2/1	キートスチャイルドケア美郷台	1	4
42	2/1	キートスベビーケア美郷台	2	
43	2/4	キートスチャイルドケア公津の杜	1	3
44	2/4	キートスベビーケア公津の杜	1	
45	2/7	アルタキッズ妙典園	1	1
46	2/17	HOPPA津田沼ザ・タワー	1	3
47	2/21	コビープリスクールみなみながれやま	1	2

(イ) 連絡会議等の開催

開催日	会 場	出席者数	主 な 内 容
10/11	県社会福祉センター	14 名	・ 保育所等巡回支援実施について
2/18	(WEB会議)	14 名	・ 保育所等巡回支援実施報告 ・ 意見交換について

(ウ) 保育事業者支援コンサルタント・保育士支援アドバイザー名簿一覧

氏 名	アドバイザー	コンサルタント	所 属 先
甲斐恵美	○	○	認定こども園風の丘 園長
友永粧子	○	○	成田国際福祉専門学校 教務主任
松山益代	○	○	慈絃保育園 園長
早坂恵子	○	○	千葉女子専門学校 教諭
飯田栄子	○		日向保育園 園長
田中誠	○		おお田保育園 副園長
久保美和子	○	○	公津の杜保育園 園長
渡邊恵之助	○	○	東浪見こども園 園長
芝崎章吾		○	めぶき保育園 園長
服部明子	○		府馬保育園 園長
高橋弘道	○	○	明照保育園 園長
圓藤弘典	○	○	清水こども園 園長
山崎久江	○	○	川村学園女子大学附属保育園 園長
林恵子	○	○	柏みどりこども園 園長
山下恵津子	○	○	淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科 非常勤講師
須藤眞紀美	○	○	成田国際福祉専門学校 非常勤講師

コ 広報活動・研修会企画・調査研究等

- (1) 機関紙「ほほえみ」編集会議（2回）
ほほえみ2回発行 2,000部（第204号～第205号）
- (2) 研修委員会会議（2回）
- (3) 調査研究委員会会議（2回）
- (4) 保育の質を考えるプロジェクト（2回）
- (5) 研修事業プロポーザル企画プロジェクト（2回）
- (6) 研修体系化プロジェクト（2回）

サ 委託研究の実施

(ア) 施設長部会

分科会	支会名	テ　　ー　　マ
第4分科会	東葛	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
第4分科会	山武	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
第4分科会	市原	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
第5分科会	長生	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
第5分科会	海匝	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
第5分科会	香取	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
第7分科会	市川	保育の社会化に向けて　～保育の営みをいかに社会に発信するか～
第7分科会	君津	保育の社会化に向けて　～保育の営みをいかに社会に発信するか～
第8分科会	印旛	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割
第8分科会	安房	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割
第8分科会	夷隅	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

(イ) 保育士部会

分科会	支会名	テ　　ー　　マ
第1分科会	君津	新たな時代の保育実践　～すべての子どもにむけて～
第1分科会	夷隅	新たな時代の保育実践　～すべての子どもにむけて～
第1分科会	市原	新たな時代の保育実践　～すべての子どもにむけて～
第2分科会	東葛	配慮を必要とする子や家庭への支援にむけて
第2分科会	市川	配慮を必要とする子や家庭への支援にむけて
第3分科会	長生	保育者の資質向上を図る
第3分科会	海匝	保育者の資質向上を図る
第3分科会	香取	保育者の資質向上を図る
第6分科会	印旛	「食を営む力」の基礎を培う食育の推進
第6分科会	安房	「食を営む力」の基礎を培う食育の推進
第6分科会	山武	「食を営む力」の基礎を培う食育の推進

(3) 千葉県福祉医療施設協議会

ア 諸会議等

(ア) 諸会議・研修事業

期日	実施方法	人数	主要内容
4/23	書面開催	1	監事監査（千葉県社会福祉センター）
5/11		10	令和3年度千葉県福祉医療施設協議会総会 (1) 令和2年度事業報告案及び決算案について (2) 令和3年度事業計画案及び予算案について
11/26	オンライン	17	令和3年度千葉県福祉医療施設協議会「施設長・職員合同研修会」 講演「コロナ禍における無料低額診療の東京都の現状について」 講師 全国福祉医療施設協議会副会長 社会福祉法人緑風会 緑風壮病院 業務執行理事兼本部事務長 杉木 康浩 氏 千葉県福祉医療施設協議会会員意見交換

(イ) 全国関係会議等

期日	実施方法	人数	主要内容
1/28～ 11/30	動画配信	5施設	第31回（令和3年度）全国福祉医療施設大会 講義Ⅰ「コロナ禍における地域生活課題と今求められている連携・協働とは」 講師 日本福祉大学 教授 原田 正樹 氏 講義Ⅱ「今求められている生活困窮者支援とは」 講師 認定特定非営利活動法人 抱樸 理事長/代表 奥田 知志 氏 実践報告Ⅰ「難民健康診断事業の取組み」 報告 社会福祉法人 三井記念病院 MSW 藤村 悦子 氏 実践報告Ⅱ「関係機関等との連携による地域生活支援」 報告 公益財団法人 横浜勤労者福祉協会 事務局長 松尾 ゆかり 氏 実践報告Ⅲ「コロナ禍における多機関・多職種連携による生活困窮者支援」 報告 社会福祉法人 恩賜財団済生会 大阪府済生会吹田病院 東 秀彦 氏

(4) その他の種別協議会

千葉県児童福祉施設協議会の常任委員に就任し、常任委員会（7回）に出席した。その他、施設生活等評価委員会に係る県補助金の会計等を担った。

千葉県障がい者スポーツ協会が主催する「千葉県手をつなぐスポーツのつどい」の運営委員に就任し、絵画展の審査等を担った。

千葉県知的障害者福祉協会、千葉県身体障害者施設協議会、千葉県救護施設協議会、千葉県社会就労センター協議会については会議室の貸し出し等で運営を支援した。

3 社会福祉施設従事者のための退職手当共済制度の推進

独立行政法人福祉医療機構（以下「福祉医療機構」という）からの委託により、社会福祉施設職員等退職共済法に基づき、民間社会福祉施設に従事する職員の退職手当金の支給に係わる事務処理を実施した。

退職届受理件数 2,683件

4 福祉サービス事業者の社会貢献への取組支援

(1) 社会福祉法人の地域における公益的な取組の実践支援

ア 経営協会員法人の公益的な取組みを取材。経営協ホームページに映像で公開して取組みを推進啓発することになった。

イ 公益的な取組みの一環として社会福祉法人の中間的就労を推進するため、啓発用リーフレットを作成した（1,000部）。

ウ 若者チャレンジ・デュアルシステムの利用を促進するため規程集を改訂し、奨学金の支給額や期間を変更するとともに、介護福祉士や保育士の他に社会福祉士を目指す学生や、外国人留学生に対しても支援の対象とする等の改正を行った（1,000部）。

(2) 大規模災害時における法人間の助け合いの仕組みづくりの支援

経営協会員間の助け合いの仕組みとして「オールちばとも災害支援体制マニュアル」を作成した。

5 千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）体制整備事業の推進

災害時の福祉支援を図るために県内の福祉関係団体により設置された「千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会（県・本会含め22団体加盟）」の事務局及び「千葉県災害福祉支援チームの派遣に関する基本協定（県・本会含め

16団体加盟）」に基づくDWA T本部を県と共同で事務局を担っている。DWA Tのチーム員育成研修や本部の訓練を実施し、大規模災害発生に備えた。

(1) 千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会の運営

期日	場所	人数	主要内容
4/9	千葉県社会福祉センター	7	第1回事務局会議 (1) 千葉県DWA Tの研修、訓練について

5/26	千葉県社会福祉センター	7	第2回事務局会議 (1) 千葉県DWAT本部の訓練について
7/9	千葉県社会福祉センター 千葉県健康福祉指導課	7	千葉県DWAT本部運営訓練（招集から派遣までシミュレーション訓練の実施）
8/10	千葉県健康福祉指導課	7	第3回事務局会議 (1) 千葉県DWAT本部訓練のシナリオについて (2) 研修会開催要項について (3) 九都県市合同防災訓練への参加について
3/28	千葉県社会福祉センター	5	第4回事務局会議 (1) 今年度の研修の振り返りについて (2) 来年度の研修、訓練について (3) DWATの広報チラシについて (4) 千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会について

(2) 千葉県災害福祉支援チーム（DWAT）に係るチーム員育成研修の開催

期日	場所	人数	主要内容
9/13	WEB開催	24	DWAT先遣チーム員養成研修 (1) 災害時における福祉支援の全体像と復興に向けた取り組み (2) ぐんまDWATの活動事例及び先遣チームと本部の役割 講師 オフィス園崎代表 園崎 秀治 ぐんまDWAT 社会福祉法人邑友会 南川 基治 群馬県社会福祉協議会 鈴木 伸明
10/26～ 12/28	オンデマンド配信 (県庁HP)	172	DWATチーム員登録時研修 (初日：WEB) 動画視聴 (1) 大規模災害の状況 (2) DWAT活動の基礎知識 (3) 避難所の理解等 講師 千葉県健康福祉指導課 防災政策課 健康づくり支援課 オフィス園崎 代表 園崎 秀治

11/2	WEB開催	76	第1回チーム員登録時研修 (2日目:WEB)
12/14	WEB開催	96	第2回チーム員登録時研修 (2日目:WEB) 講義 (1) チーム員招集から活動の終了まで (2) DWATによる支援の実際 演習 (1) DWATの視点で避難所における福祉ニーズと福祉支援を考える 講師 華頂短期大学幼児教育学部教授 武田 康晴
2/1	WEB開催	25	DWATリーダー等養成研修 (WEB) 講義 (1) リーダー、サブリーダーについて (2) 災害時要配慮者のソーシャルワーク (3) ぐんまDWATの活動事例及びチーム活動の進め方について 演習 (1) リーダー、サブリーダーの活動について 講師 華頂短期大学幼児教育学部教授 武田 康晴 ぐんまDWAT 社会福祉法人邑友会 南川 基治 社会福祉法人三山黎明会 石倉 敦也 群馬県社会福祉協議会 鈴木 伸明

6 新型コロナウイルス感染症発生法人等に対する応援職員の派遣

新型コロナウイルス感染症が発生した高齢者施設等や居宅において介護ができる介護職員等を募集・登録し、感染防止対策研修を実施して派遣体制を整えた。施設等から介護職員等の派遣要請を受け、職員の派遣調整を行った。

(1) 応援職員登録及び感染防止対策研修

ア 応援職員の募集・登録

期日	内容	登録法人数	事業者数	人数
9/2	応援職員登録継続の意向確認及び新規登録者の募集・登録	65	82	138

イ 登録職員の可能業務

対応可能な業務	人数
施設等での介護業務	45
施設等での介護業務（玉突き派遣限定）	57
居宅等での訪問介護業務	22
いずれも可能	14
合 計	138

ウ 感染防止対策研修会の開催

期日	場所	人数	主要内容
10/15	千葉中央ホール	19	高齢者施設等への応援職員に係る感染対策研修会（第 1 回）
11/4	千葉中央ホール	46	高齢者施設等への応援職員に係る感染対策研修会（第 2 回） (1) 事業説明 (2) クラスター発生施設からの報告 (3) 新型コロナウイルス感染症の基礎知識 (4) 防護服の着脱と介護の実際 (5) 感染防止に留意した居宅介護
合 計		65	

（2）応援職員の派遣調整

ア 施設派遣に関する相談

相談の内訳 (派遣希望先)	件数	相談の内訳 (派遣希望先)	件数	相談の内訳 (派遣希望先)	件数
特別養護老人ホーム	11	救護施設 盲養護老人ホーム	1	地域密着型通所介護	1
介護老人保健施設	3	認知症対応型共同生活介護	4	小規模多機能型居宅介護	0
有料老人ホーム	2	サービス付き高齢者向け住宅	1	短期入所施設	1
ケアハウス	1	デイサービスセンター	2		
合 計					27

イ 居宅派遣に関する相談

相談の内訳（派遣希望先）	件数
高齢者宅	3
訪問介護事業所	2
合 計	5

ウ 派遣実績

（ア）概要

派遣先	派遣法人数	派遣事業所数	派遣職員数	派遣延べ日数
①高齢者施設	5	5	6	16
②居宅	0	0	0	0
合 計	5	5	6	16

（イ）内訳

a 高齢者施設（※居宅は派遣実績なし）

	クラスター発生法人	クラスター発生施設	派遣先	派遣期間 (日数)	応援職員	業務内容 (日勤)
1	社会福祉法人	特別養護老人ホーム (市川市)	デイサービスセンター (市川市)	①1/24 (1日間) ②1/25～1/26 (2日間)	①特養職員1名 ②特養職員1名	玉突き派遣施設での介護業務等
2	医療法人	介護老人保健施設 (市川市)	介護老人保健施設 (市川市)	①2/10～2/15 (6日間)	①養護職員1名	感染症発生施設のグリーンゾーンでの介護業務等
3	社会福祉法人	特別養護老人ホーム (銚子市)	特別養護老人ホーム (銚子市)	①2/19～2/20 (2日間)	①特養職員1名	感染症発生施設のグリーンゾーンでの環境整備業務等
4	社会福祉法人	特別養護老人ホーム (四街道市)	特別養護老人ホーム (四街道市)	①3/8、3/11 (2日間)	①GH職員1名	感染症発生施設のグリーンゾーンでの介護業務等
5	事務組合	特別養護老人ホーム (船橋市)	特別養護老人ホーム (船橋市)	①3/10～3/12 (3日間)	①老健職員1名	感染症発生施設のグリーンゾーンでの介護業務等
計	5 法人	5 施設	5 施設	延べ16日間	6 名	感染症発生施設4カ所、玉突き派遣施設1カ所で従事

※玉突き派遣施設：同一法人内の施設で感染症が発生して職員を応援に出した結果、職員不足になった施設。

＜２＞社会福祉研修センター

１ 社会福祉行政職員研修

社会福祉法第２１条の規定により、県及び市町村並びに事務組合の職員で社会福祉行政及び関係業務を担当する職員を対象として、その資質向上を図るための研修を行った。

研 修 名	実 施 日	実施日数 (日)	受講人数 (人)
社会福祉行政新任者研修 【オンライン】	５月６日・１１日・１８日・２５日	４	６７
生活保護法担当新任地区担当員研修 【動画配信】	１０月４日～１５日 １０月１１日～２２日 １０月１８日～２９日		１０１
生活保護法担当地区担当員研修 【動画配信】	１１月１日～１２日 １１月８日～１９日 １１月１５日～２６日		７１
生活保護法指導監督職員研修 【動画配信】	１月２４日～２月４日		２７
知的障害者（児）福祉行政担当職員研修 【オンライン】	９月２１日	１	３６
精神保健福祉行政担当職員研修 【オンライン】	１１月２６日	１	３７
身体障害者（児）福祉行政担当職員研修 【オンライン】	１２月１０日	１	２７
高齢者福祉行政担当職員研修 【オンライン】	７月１９日・２９日	２	３０
社会福祉法人会計監査担当職員研修 【オンライン】	８月４日	１	８４
社会福祉法人会計監査担当職員研修 【動画配信】	１０月１１日～２５日		４
家庭（児童）相談員研修 【オンライン】	１１月１９日	１	３３
母子・父子自立支援員、婦人相談員研修	２月２１日	１	１１
児童福祉司・児童相談員研修	１０月２２日・１１月１日	２	３３
児童心理司（心理判定員）研修	１１月２５日・１２月１４日	２	７２
計		１６日	６３３人

2 特別研修

(1) 児童虐待対応職員法定研修

児童福祉司に任用予定の者、または児童福祉司として任用された者、若しくは市町村における要保護児童対策調整機関において調整担当者として任命された者を対象として、児童福祉司・市町村行政職員の専門性の確保や相談援助技術の向上のための研修を行った。

研 修 名	実 施 日	実施日数 (日)	受講人数 (人)
児童福祉司任用前講習会	6月21日・25日・29日 7月6日・9日・13日	6	23
児童福祉司資格認定指定講習会	6月21日・29日 7月6日・9日・13日	5	5
児童福祉司任用後研修	7月26日 10月1日・8日・19日・26日 11月8日・12月2日・6日 1月6日・24日・26日 2月3日	12	115
要保護児童対策調整機関 調整担当者研修	8月6日・20日・30日 9月14日 10月12日・14日・28日 11月2日・10日・17日 12月9日・16日	12	54
計		35日	197人

(2) 障害者虐待防止・権利擁護専門研修

障害者施設従事者を対象として、障害者虐待予防・防止のための研修を行った。

研 修 名	実 施 日	受講 事業所数
職員のメンタルヘルス【オンライン】	1月19日	179
	2月9日	162
虐待につながる身体拘束の防止 【オンライン】	1月14日	162
	1月31日	148
計		651

3 千葉県社会福祉協議会独自研修

(1) 社会福祉施設等職員研修

公立・民間立の各種社会福祉施設等に従事する職員の資質向上を図るため、各業種別にその支援に必要な専門知識、技能並びに基本姿勢や行動力の向上に関する研修を行った。

研 修 名	実 施 日	受講人数	受講 事業所数
アサーション	3月7日	11	
レクリエーション	3月10日・16日	10	
接遇マナー【オンライン】	5月27日	31	
会計簿記（入門編）【オンライン】	5月26日	17	
会計簿記（初級編）【オンライン】	6月8日・16日・22日	22	
人事・労務管理【オンライン】	2月28日・3月14日	46	
虐待防止対策【動画配信】	9月28日～10月12日		91
メンタルヘルス【オンライン】	1月21日	23	
アンガーマネジメント 【オンライン】	2月22日	49	
看取りケア【オンライン】	3月2日	30	
権利擁護【オンライン】	2月14日	22	
介護記録の書き方【動画配信】	8月24日～9月7日		48
認知症ケア【動画配信】	11月12日～26日		50
介護技術【オンライン】	2月4日	28	
障害福祉基礎【オンライン】	2月10日	66	
介護報酬改定【オンライン】	5月21日	61	
事例検討会【オンライン+集合】	6月18日	37	
医学知識【オンライン】	10月21日	34	
計		487	189

4 『研修ネット予約システム』の活用・周知

- ・当研修センターにおける『研修ネット予約システム』に登録している法人・事業所・個人に対して、研修案内をメール配信している。

（令和3年度新規登録件数 243 件、累計登録件数 3,766 件）

- ・このシステムにより、研修の受講申し込み受付、受講管理等を行っている。併せて、①研修内容や日程などの管理把握がスムーズに行える、②研修参加状況の確認作業等が 24 時間いつでも行える等を周知し、登録促進を図っている。

＜ 3 ＞介護支援専門員養成班

1 千葉県介護支援専門員養成事業（千葉県指定事業）

- ・介護保険法施行令第35条の15及び16に基づく千葉県の指定法人として、介護支援専門員実務研修受講試験を令和3年10月10日（日）に県内3会場で実施した。
- ・介護支援専門員実務研修については、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、オンラインのみと、参集及びオンラインのハイブリッド方式の両方式で実施、令和4年1月から研修を開始して3月までに研修前半の9日目までの課程を終了した。
- ・実務未経験者の介護支援専門員証の有効期間更新に必要な更新研修及び、有効期間満了後に再び介護支援専門員証の交付を受けるために必要な再研修については、第1回目を令和3年9月から12月、第2回目を令和3年12月から令和4年3月にかけて実施した。

（1）千葉県介護支援専門員実務研修受講試験

実 施 日 令和3年10月10日（日）
 場 所 淑徳大学千葉キャンパス（千葉市中央区）
 千葉大学西千葉キャンパス（千葉市稲毛区）
 千葉県社会福祉センター（千葉市中央区）
 合格発表 令和3年12月2日（木）

ア 実務研修受講試験実施状況（平成10～令和3年度）（単位：人）

年 度	受験申込者数 (A)	受験者数 (B)	合格者数 (C)	受験率 (B/A)	合格率 (C/B)
平成10年度（第1回）	5,571	5,332	2,170	95.7%	40.7%
11年度（第2回）	5,028	4,851	2,064	96.5%	42.5%
12年度（第3回）	4,498	4,187	1,464	93.1%	35.0%
13年度（第4回）	3,070	2,853	1,083	92.9%	38.0%
14年度（第5回）	3,353	3,164	1,046	94.4%	33.1%
15年度（第6回）	4,008	3,795	1,299	94.7%	34.2%
16年度（第7回）	4,756	4,446	1,428	93.5%	32.1%
17年度（第8回）	5,363	5,043	1,309	94.0%	26.0%
18年度（第9回）	5,594	5,283	1,183	94.4%	22.4%
19年度（第10回）	5,715	5,331	1,254	93.3%	23.5%
20年度（第11回）	5,344	5,030	1,103	94.1%	21.9%
21年度（第12回）	5,751	5,369	1,242	93.4%	23.1%
22年度（第13回）	5,376	5,060	1,081	94.1%	21.4%

23 年度	(第 14 回)	5,448	5,129	770	94.1%	15.0%
24 年度	(第 15 回)	5,524	5,128	1,056	92.8%	20.6%
25 年度	(第 16 回)	5,861	5,396	846	92.1%	15.7%
26 年度	(第 17 回)	7,099	6,523	1,307	91.9%	20.0%
27 年度	(第 18 回)	5,590	5,005	818	89.5%	16.3%
28 年度	(第 19 回)	5,448	4,738	702	87.0%	14.8%
29 年度	(第 20 回)	5,884	5,135	1,196	87.3%	23.3%
30 年度	(第 21 回)	1,892	1,660	157	87.7%	9.5%
令和元年度	(第 22 回)	1,729	937	199	54.2%	21.2%
2 年度	(第 23 回)	1,762	1,556	323	88.3%	20.8%
3 年度	(第 24 回)	2,136	1,867	470	87.4%	25.2%
合 計		111,800	102,818	25,570	92.0%	24.9%

イ 職種別合格者数

職 種	平成 10 年～令和 2 年度		令和 3 年度	
	人数 (人)	比率 (%)	人数 (人)	比率 (%)
医 師	408	1.63%	1	0.21%
歯 科 医 師	152	0.61%	2	0.43%
薬 剤 師	891	3.55%	7	1.49%
保 健 師	793	3.16%	6	1.28%
助 産 師	61	0.24%	1	0.21%
看 護 師	4,261	16.98%	44	9.36%
准 看 護 師	796	3.17%	8	1.70%
理 学 療 法 士	548	2.18%	24	5.11%
作 業 療 法 士	293	1.17%	5	1.06%
社 会 福 祉 士	1,442	5.75%	30	6.38%
介 護 福 祉 士	11,610	46.25%	297	63.19%
視 能 訓 練 士	8	0.03%	0	0.00%
義 肢 装 具 士	3	0.01%	0	0.00%
歯 科 衛 生 士	432	1.72%	6	1.28%
言 語 聴 覚 士	46	0.18%	0	0.00%
あん摩マッサージ指圧師	371	1.48%	4	0.85%
はり 師	3	0.01%	2	0.43%
き ゅ う 師	0	0.00%	0	0.00%
柔 道 整 復 師	170	0.68%	15	3.19%

栄養士（管理栄養士を含む）	347	1.38%	5	1.06%
精神保健福祉士	109	0.43%	4	0.85%
相談援助業務等従事者	1,401	5.58%	9	1.91%
介護等業務従事者	955	3.80%	0	0.00%
計	25,100	100.00%	470	100.00%

ウ 全国の実施状況

受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (B/A)	備 考
54,334 人	12,662 人	23.3%	前年度合格率は 17.7%

(2) 千葉県介護支援専門員実務研修・更新研修（実務未経験者対象）・再研修

研修名	時 期	修了者数	内 容
第 1 回 更新・再研修	<参集> 令和 3 年 9 月 4 日(土) ～令和 3 年 12 月 9 日(木) <オンライン> 令和 3 年 9 月 2 日(木) ～令和 3 年 12 月 2 日(木)	更新 102 名 再 176 名 計 278 名 ※受講区分による内訳 (参集 69 名 オンライン 209 名)	57 時間(11 日間)
第 2 回 更新・再研修	<参集> 令和 3 年 12 月 11 日(土) ～令和 4 年 3 月 26 日(土) <オンライン> 令和 3 年 12 月 15 日(木) ～令和 4 年 3 月 25 日(木)	更新 50 名 再 57 名 計 107 名 ※受講区分による内訳 (参集 34 名 オンライン 63 名)	
令和 2 年度 実務研修	【前期研修 (9 日間)】 令和 3 年 1 月 6 日(水) ～令和 3 年 3 月 4 日(木) 【後期研修 (8 日間)】 令和 3 年 5 月 7 日(金) ～令和 3 年 6 月 17 日(木)	R2 年度合格者 289 名 過年度合格者 2 名 計 291 名 ※受講区分による内訳 (参集 120 名 オンライン 171 名)	90 時間(17 日間)
見学・観察 実習及び 模擬ケアプラン作成実習	令和 4 年 3 月 8 日(月)～4 月 23 日(金)の期間中 3 日間(各自実施) ※実習受入事業所所属の主任介護支援専門員(実習指導者)が活動している場面等を見学・観察して、一連のケアマネジメントプロセスの実際を直接的に学ぶほか、これまでは実習協力者の自宅を訪問して協力者本人に面接を行い、居宅サービス計画等を作成していたが、新型コロナウイルス感染拡大状況から、この実習協力者宅の訪問は行わず、サービス担当国会議や事業所内の行事等、参加可能なものを選定して実施		

※令和3年度実務研修については、ハイブリッド方式とオンラインを並行し、前期課程を令和4年1月14日(金)から開催。3月4日(金)時点で研修9日目までを終了して、3月7日(月)～4月16日(土)の期間中に見学・観察実習及び模擬ケアプラン作成実習を実施する予定となっている。

(後期研修は令和4年4月25日(月)から再開予定)

※令和4年3月31日時点の受講者数 462名(参集:56名 オンライン:406名)

(3) 実務研修委員会開催状況

	月 日	主な検討内容等
第1回	令和3年6月23日(水) (WEB会議)	(1) 令和2年度千葉県介護支援専門員実務研修の振り返りについて (2) 令和3年度千葉県介護支援専門員更新・再研修について
第2回	令和3年8月20日(月) (WEB会議)	(1) 令和3年度事業の進捗状況について ①千葉県介護支援専門員実務研修受講試験について ②千葉県介護支援専門員更新・再研修について (2) 令和3年度第2回千葉県介護支援専門員研修向上委員会について
第3回	令和3年11月29日(月) (WEB会議)	(1) 令和3年度千葉県介護支援専門員研修事業中間報告について (2) 令和3年度千葉県介護支援専門員実務研修について
第4回	令和4年3月14日(月) (WEB会議)	(1) 次年度委員委嘱について (2) 令和3年度千葉県介護支援専門員研修事業実施状況について (3) 令和3年度千葉県介護支援専門員実務研修及び更新・再研修について

(4) 1都3県指定試験実施機関情報交換会

期日: 令和4年1月7日(金)

場所: WEB会議

内容: 令和4年度の試験実施に係る受験要項配布期間や申込受付期間、受験資格や申込者管理システム等についての意見交換

(5) 千葉県介護支援専門員研修向上委員会

(第1回)

期日: 令和3年6月3日(木)

会場: WEB会議

内容: 令和2年度各研修計画の進捗状況及び令和3年度計画について 等

(第2回)

期日：令和3年8月31日（火）

会場：WEB会議

内容：・令和3年度各研修計画の進捗状況について
・新型コロナウイルス感染症の影響下の法定研修の実施について 等

(第3回)

期日：令和4年3月23日（火）

会場：WEB会議

内容：・各研修計画の進捗状況について、
・今後の千葉県におけるオンライン研修について 等

(6) 全国介護支援専門員研修向上会議

期日：令和3年12月17日（金）

会場：WEB会議

内容：・介護支援専門員の資質向上に資する研修等のあり方に関する調査研究事業に関する報告
・適切なケアマネジメント手法の策定、普及推進に向けた調査研究事業に関する報告
・グループディスカッションによる各都道府県の取組状況や課題の共有

(7) 介護支援専門員研修オンライン化等運用事業全国担当者会議

期日：令和3年8月27日（金）

会場：WEB会議

内容：・オンライン研修環境に関するアンケート調査の結果について
・オンライン研修環境の活用状況や運用上の留意事項等について
・事例発表（青森県・富山県）

(8) 千葉県介護支援専門員指導者研修会

実務研修における必須課程である見学・観察実習の指導者を対象として開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、資料の送付により開催に代えた。

◆福祉人材確保・定着推進部

主な取組状況

- 合同就職説明会や研修など事業や各種広報を通じ、福祉人材、保育人材について、昨年度を越える1,814人の求職者登録と185名の紹介就職につなげた。
- 「福祉のしごと就職フェア」並びに「保育のしごと就職フェスタ」の開催にあたって、市町村行政と積極的に連携して広報紙や行政財産の活用を進めるとともに、民間の求人情報紙や地域のコミュニティ紙・サイト、Instagram・Facebook などにも広告を掲載することで周知を強化し、それぞれ前年度を上回る求職者の参加があり、延べ637名の求職者の来場があった。
- 福祉・保育の就職を支援する研修や魅力を発信する講座を、内容や新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を踏まえつつ、集合型とオンライン型を使い分けて実施した。
- 求職者のニーズに合わせた職場開拓や相談に応じるため、キャリア支援専門員を配置し、ハローワークで実施した出張相談では延べ246人の相談があった。
- 就労・定着支援のため、メンタルヘルス相談を実施し、507件の相談があったほか、新任職員向け研修、ハラスメントの研修などを実施した。
- 新たに4つの貸付（福祉系高校修学資金貸付、介護分野就職支援金貸付、障害福祉分野就職支援金貸付、福祉系高校修学資金返還充当資金貸付）を実施するための規程等の整備、運用の開始を行い、また、介護福祉士修学資金、社会福祉士修学資金、保育士修学資金の貸付決定は前年度を上回った。
- 外国人介護人材の確保・定着のため、ベトナム語や英語に対応できる相談員を配置した相談を実施し、延べ166件の相談があったほか、外国人介護職員や留学生の交流会の開催、事業者向けに外国人介護人材の受入制度等説明会や中堅管理者向けセミナーの開催などを実施した。

＜1＞福祉人材センター

1 千葉県福祉人材センターの運営

新たな福祉人材の養成と潜在福祉人材の就労を促進し、もって福祉人材対策の推進を図ることを目的として、千葉県から委託を受けて各種事業を実施した。また、職業安定法に基づく無料職業紹介事業（福祉人材バンク事業）を実施した。

(1) 求人・求職登録、紹介、相談状況

(令和4年3月31日 現在)

区分		令和3年度(人)	前年度末(人)
求職登録者数	新規登録者数	1,365	1,235
	再来者数	150	85
	合計	1,515	1,320
求人登録者数	求人件数	2,711	2,528
	求人数	6,333	6,102

紹介就職者数	就職者数	52	42
	COOL(システム)	3	10
	合計	55	52
求人・求職相談件数	求人	1,599	1,277
	(対象外)	21	35
	一般求職者	1,276	1,218
	学生	22	20
	職場説明会等	51	39
	(対象外)	9	7
	合計	2,978	2,596
介護福祉士等届出件数	登録者数	153	533
求職者マイページ登録件数	登録者数	335	201
LINE情報発信人数(総数)	情報提供数	76,558	99,639

(2) スカウトサービス

福祉人材情報システム（COOLシステム）への求職登録または、資格届出を行った求職者が、本サービスを希望した場合、求人のある事業所のマイページに求職者情報が公開され、その情報をもとに求職者に施設・事業所より直接スカウトの連絡ができるサービスを実施した。

ア 実施件数：175件（32事業所）

イ 応募回答件数：4人

ウ 採用人数：1人

(3) 福祉施設訪問相談の実施

既設及び新規開設の社会福祉施設・事業所を訪問し、職員募集の方法、人材確保に関する相談、求人の状況及び職員の定着対策などのヒアリング等福祉人材センターの利用案内並びに各種就職説明会への参加促進を行った。

○訪問件数：延べ11法人

(4) 養成校等への出張相談、説明会等の実施

ア 大学等へ出張福祉職場説明・相談会

福祉系大学・専門学校等を訪問し、福祉人材センター事業の情報提供や概要説明及び就職・資格等に関する相談・求職登録を行った。また、関係団体が主催する資格取得研修に参加して相談コーナーを設置するとともに、福祉人材センター事業の情報提供や概要説明及び就職・資格等に関する相談・求職登録を行った。

○開催カ所数 大学・専門学校等：延べ26校

イ 介護職員初任者研修及び実務者研修指定事業所訪問・出張説明会

県内の介護職員初任者研修指定事業所を訪問し、福祉人材センター事業の情報提供や概要説明及び就職・資格等に関する相談・求職登録を行った。

○訪問事業所数：延べ14ヶ所

(5) 福祉人材確保等に関する調査研究

ア 求職登録者の就業意向アンケート調査

福祉人材センターへ来所し新規求職者登録される方を対象に、就業に関する基礎調査を行い、通常業務の就労あっせん業務（求職相談、求人相談、各種情報提供等）の効果的な実施及び、改善に向けた基礎資料とするため調査を実施した。

(ア) 調査対象者数：276人（人材センター新規求職登録者の内対象者）

(イ) アンケート調査期間：令和3年4月1日（木）～令和4年2月28日（月）

(ウ) 有効回答者数：207人（回答率：75.0%）

イ 介護の有資格者の現況調査

介護の資格届出制度登録者を対象に、就労状況や就職・再就職にあたってのニーズ等を把握し、今後の総合的な人材確保・定着対策等に活かすため調査を実施した。

(ア) 調査対象者数：1,043件（介護の資格届出制度登録者）

(イ) アンケート調査期間：令和4年2月8日（火）～28日（月）

(ウ) 有効回答件数：144件（回答率：13.8%）

(6) 福祉人材センター運営委員会の開催

期 日：令和4年3月18日（金）

内 容：令和3年度事業報告について

令和4年度事業計画（案）について

(7) 千葉県福祉人材確保・定着地域推進協議会

社会福祉施設並びに養成校等の現状や課題、ニーズを把握するため、千葉県主催の各地域で行っている福祉人材確保・定着地域推進協議会に出席した。

期 間：令和3年11月8日（月）～29日（月） 職員数：各1人

会 場：オンライン（Zoomミーティング）

回 数：8回（地域）

内 容：令和3年度福祉・介護人材確保対策事業について

福祉・介護人材確保・定着に係る意見交換

(8) 千葉県介護労働懇談会

介護分野の人材確保及び定着を図るため、介護労働関係機関等から構成されるネットワークとして設置された「介護労働懇談会」に出席した。

期 日：令和4年3月4日（金） 職員数：1人

会 場：千葉市文化センター

内 容：各機関の介護人材確保の取組状況について

令和4年度の介護労働懇談会の開催について

(9) 中央福祉人材センター主催研修等への職員の派遣

人材確保相談事業の機能・技術の向上を図るため、全国社会福祉協議会・中央福祉人材センターが実施する各種研修会、会議等への職員の派遣を行った。

ア 福祉人材情報システム研修会 (WEB 研修会)

期日：令和3年7月30日 (金) 職員数：2人

イ 福祉人材センター全国連絡会議 (WEB 会議)

期日：令和3年9月29日 (水) 職員数：2人

ウ 福祉人材センター・バンク基幹職員会議 (WEB 会議)

期日：令和3年10月22日 (金) 職員数：2人

エ 保育士・保育所支援センター等実施福祉人材連絡会議 (WEB 会議)

期日：令和3年11月24日 (水) 職員数：2人

オ 福祉人材センター職員研修会 (マッチング機能強化) (WEB 会議)

期日：令和3年12月10日 (金) 職員数：1人

カ 関東ブロックブロック別マッチング機能強化研修 (WEB 会議)

期日：令和4年2月3日 (金) 職員数：2人

キ 福祉人材情報システム今次改修内容に関する説明会 (WEB 説明会)

期日：令和4年3月4日 (金) 職員数：2人

(10) 関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会

各県福祉人材センター間の情報交換及び課題研究のため、「福祉人材センター関東ブロック連絡協議会」に出席した。

期 日：令和3年11月9日 (火) 職員数：2人

会 場：オンライン (Z o o mミーティング)

主催県：神奈川県社会福祉協議会 福祉人材研修センター

2 福祉職場就職説明会等の開催の推進

社会福祉施設等への就職希望者を対象として、仕事の内容や労働条件等についての各種説明会及び求人のある社会福祉施設等との個別面談会を開催し、社会福祉施設等への就労を促進した。

(1) 福祉のしごと就職フェア・in ちばの開催

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、求人のある社会福祉施設等の採用担当者との個別面談の場を提供し、福祉・介護人材の確保と就労の促進を図るため開催した。

<第1回 (千葉会場)>

期 日：令和3年4月25日 (日)

会 場：京成ホテルミラマーレ

施設・事業所数：50施設・事業所

面 談 数：333件

参加求職者数：156人

<第2回 (成田会場)>

期 日：令和3年5月22日 (土)

会 場：ホテルウェルコ成田

施設・事業所数：25施設・事業所

面 談 数：149件

参加求職者数：55人

<第3回（柏会場）>

期 日：令和3年6月12日（土）

会 場：柏の葉カンファレンスセンター

施設・事業所数：25施設・事業所

面 談 数：162件

参加求職者数：67人

<第4回（千葉会場）>

期 日：令和3年10月9日（土）

会 場：ホテルポートプラザちば

施設・事業所数：38施設・事業所

面 談 数：357件

参加求職者数：145人

<第5回（木更津会場）>

期 日：令和3年11月27日（土）

会 場：東京ベイプラザホテル

施設・事業所数：30施設・事業所

面 談 数：131件

参加求職者数：46人

（2）福祉のしごと就職ガイダンスの開催

社会福祉施設等へ将来就職を希望する方を対象に、仕事の内容や求められる人物像等を説明し、福祉施設での就労に対する理解を深め、就労意欲の向上と将来就労を円滑にするためにガイダンスを開催した。

<第1回（千葉会場）>

期 日：令和3年4月25日（日）

会 場：京成ホテルミラマーレ

発表施設：4施設

内 容：高齢者施設への就職について：社会福祉法人温光会

特別養護老人ホームみはま苑

障害者施設への就職について：社会福祉法人翠昂会

ピクシーフォレスト

児童施設への就職について：社会福祉法人千葉ベタニヤホーム

旭ヶ丘母子ホーム

採用担当者からのアドバイス：社会福祉法人天光会

恵光園シャイニー中央

参加者数：11人

<第2回（成田会場）>

期 日：令和3年5月22日（土）

会 場：ホテルウェルコ成田

発表施設：4施設

内 容：高齢者施設への就職について：社会福祉法人豊立会
特別養護老人ホーム玲光苑
障害者施設への就職について：社会福祉法人大成会
障害児入所施設不二学園
児童施設への就職について：社会福祉法人牧の園 富里保育園
採用担当者からのアドバイス：社会福祉法人福祉楽団
特別養護老人ホーム杜の家なりた

参加者数：15人

<第3回（柏会場）>

期 日：令和3年6月12日（土）

会 場：柏の葉カンファレンスセンター

発表施設：4施設

内 容：高齢者施設への就職について：メディカル・ケア・サービス（株）
愛の家グループホーム
障害者施設への就職について：社会福祉法人青葉会 Pono
児童施設への就職について：社会福祉法人一路会
放課後等デイサービス陽
採用担当者からのアドバイス：社会福祉法人聖心会
特別養護老人ホーム明尽苑

参加者数：12人

<第4回（木更津会場）>

期 日：令和3年11月27日（土）

会 場：東京ベイプラザホテル

発表施設：4施設

内 容：高齢者施設への就職について：社会福祉法人かずさ萬燈会
特別養護老人ホーム中郷記念館
障害者施設への就職について：社会福祉法人菜の花会 しもふさ学園
児童施設への就職について：社会福祉法人一粒会
児童養護施設 野の花の家
採用担当者からのアドバイス：社会福祉法人山の神福祉会
特別養護老人ホーム
グリーンライフ・ネクステ

参加者数：26人

（3）福祉のしごとセミナーの開催

福祉の勉強をしている学生や福祉・介護分野に興味・関心があり就職を希望する方

などを対象に、専門職の仕事内容や役割などについて理解を深めるとともに、福祉・介護のこれからの可能性や魅力を伝えることを目的に開催した。

期 日：令和3年11月20日（土）

会 場：千葉県福祉人材センター（WEB）

参 加 者：18人

テ ー マ：「専門職のしごとを深掘り ～ 社会福祉士・精神保健福祉士編 ～ 」

出 演 者：（ア）コーディネーター

社会福祉法人浦安市社会福祉協議会 地域福祉推進課

課長代理 樽林 元樹 氏

（イ）パネリスト

a 社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会

主任主事 森田 真央 氏

b 市原市地域包括支援センター市津・ちはら台

センター長 佐藤 裕幸 氏

c 成田赤十字病院

医療ソーシャルワーカー 若狭 啓太 氏

d 社会福祉法人うぐいす会からは～い

生活支援員 志鎌 優希 氏

（4）福祉のしごと施設見学会の開催等

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、社会福祉施設等における役割や職務、やりがい等を理解するとともに、職場の実際などを分かりやすく情報提供し、就労促進を図ることを目的に開催した。また、福祉のお仕事『施設紹介』を月1回発行し、情報を発信した。

＜第1回＞

期 日：令和3年11月18日（木）

会 場：社会福祉法人六親会

特別養護老人ホームプレーゲ船橋・養護老人ホーム豊寿園

参加者数：5人

内 容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換

＜第2回＞

期 日：令和3年12月16日（木）

会 場：社会福祉法人あしたば 中野学園

参加者数：4人

内 容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換

＜施設紹介＞

社会福祉法人豊立会 特別養護老人ホーム玲光苑

社会福祉法人徳栄会 特別養護老人ホーム成田苑

社会福祉法人松涛会 特別養護老人ホーム太陽と緑の家

社会福祉法人六親会 養護老人ホーム豊寿園・特別養護老人ホームプレーゲ船橋

株式会社アビタシオン 介護付有料老人ホームアビタシオン千葉
社会福祉法人オリーブの樹 オリーブハウス
社会福祉法人九十九里ホーム
社会福祉法人愛誠会 幕張キッズ
社会福祉法人翠昂会 ピクシーフォレスト
社会福祉法人あしたば 中野学園
社会福祉法人涼風会 特別養護老人ホーム柏きらりの風
株式会社プレイフル ハッスルスマイル

(5) 職場体験事業の実施

福祉・介護の仕事に関心を有する者に対して、福祉・介護サービスの職場体験を行う機会を提供し、就労への意欲を喚起するとともに、就職希望者には実際の職場の雰囲気やサービスを直接知ってもらい、事業者には就職希望者のパーソナリティを理解してもらうことにより、就職希望者が抱く職場のイメージと事業者が求める人材像のギャップを埋めることにより、円滑な就労を支援した。

実施施設数：延べ18施設（重複施設4施設）
申込者数：延べ38人（複数施設体験者：4人）
体験者数：延べ18人（複数施設体験者：1人）
体験延日数：延べ18日

(6) 福祉のしごとオンライン説明会の開催

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、求人のある社会福祉施設等の採用担当者とのオンラインによる社会福祉施設の情報を提供し、福祉・介護人材の確保と就労の促進を図るため開催した。

<第1回>

期 日：令和3年7月31日（土）
会 場：オンライン（Zoomウェビナー）
施設・事業所数：10施設・事業所（高齢分野5か所、障害分野5か所）
視聴者数：延べ152人

<第2回>

期 日：令和3年8月7日（土）
会 場：オンライン（Zoomウェビナー）
施設・事業所数：9施設・事業所（高齢分野4か所、障害分野5か所）
視聴者数：延べ115人

<第3回>

期 日：令和4年2月7日（月）～28日（月）
会 場：オンライン（オンデマンド配信）
施設・事業所数：18施設・事業所
（高齢分野9か所、障害分野5か所、児童分野4か所）
視聴者数：延べ810人

<第4回>

期 日：令和4年3月7日（月）～31日（木）

会 場：オンライン（オンデマンド配信）

施設・事業所数：18施設・事業所

（高齢分野7か所、障害分野6か所、児童分野5か所）

視 聴 者 数：延べ547人

3 福祉人材確保のための情報（魅力）発信・広報機能の強化

（1）福祉人材センター広報啓発物の作成、配布

福祉・介護職場の案内や資格取得方法等を掲載した冊子や福祉人材センターの利用を促進するためのパンフレット等を作成し、福祉施設・事業所への就職希望者等に広報・啓発を図った。

ア 千葉県福祉人材センターのリーフレット：10,000部

ポスター：2,000枚

イ 福祉のしごとINFORMATOIN：2,000部

ウ 利用促進ノベルティグッズ制作

フリクションボールペン：500本

テープのり：500個

マスク：500枚

エ 公益社団法人千葉県社会福祉事業共助会用チラシ：6,000枚

オ LINE用チラシ：3000枚

カ 福祉人材センターで実施する事業の広報・啓発

（ア）求人情報：4,037部

（イ）福祉のしごと就職フェアのチラシ：31,000枚

ポスター：2,350枚

（ウ）福祉のしごと就職ガイダンスのチラシ：20,000枚

（エ）福祉のしごとオンライン施設説明会のチラシ：20,000枚

（オ）介護資格届出制度のリーフレット：1,000枚

（カ）福祉のしごとこころの相談のチラシ：5,000枚

（2）福祉人材センターの周知・広報活動

ホームページ・SNSや公共交通機関など様々な情報発信の媒体を活用して福祉人材センターの事業内容等を周知・広報した。

ア ホームページ・SNSの運用

（ア）閲覧数及び情報提供数

ホームページアクセス数：82,281件

LINE情報発信人数(総数)：76,558件

フェイスブックリーチ数：1,140件

COOLシステムからの情報配信数：95,013件

（イ）ホームページのリニューアル

令和4年4月1日から運用開始

イ 公共交通機関・施設への広告掲示

(ア) 電車・駅構内

a 京成電鉄（4 駅）※年間

京成船橋駅、京成津田沼駅、京成千葉駅、千葉中央駅

b J R 東日本（延べ14 駅）※期間限定

常磐線：柏駅

千葉線：検見川浜駅（2 回）、稲毛海岸駅、蘇我駅（3 回）

外房線：鎌取駅（2 回）、

内房線：五井駅、木更津駅、君津駅、

総武本線・成田線：都賀駅、成田駅

c つくばエクスプレス（延べ2 駅）※期間限定

柏の葉キャンパス駅、流山おおたかの森駅

(イ) 駅周辺施設

京成千葉駅西口改札前周辺案内図ナビタ（デジタルサイネージ）※年間

(ウ) 公共施設等（随時）

千葉市みなさんの掲示板（22 か所）

船橋市みんなの掲示板（18 か所）

袖ヶ浦バスターミナル待合所棟内掲示板（1 か所）

市原市駅前掲示板（3 か所）

成田市 J R 成田駅西口連絡通路（1 か所）

君津管内の公共施設及び商業施設等

ウ オフィスビル内への広告掲示

塚本総業千葉大千葉ビル内（パネルサイン及びデジタルサイネージ）

エ メディア・SNS等を活用した広報

(ア) 朝日学情ナビ2022の活用

登録している福祉系学生にダイレクトメールの発送（1,000 件）

(イ) Instagram・Facebook への広告掲載（クリック数：1,524 回）

(ウ) 「しごと情報紙アイデム」への広告掲載（延べ17 地域・136 万部）

(エ) 「ちいき新聞求人折込ハピネス」への広告掲載（延べ15 地域・150 万部）

4 介護人材確保・定着対策事業の推進

福祉・介護分野は離職率が高いことに加え、地域や事業所によっては人材確保が困難な状況が見られるなど人材確保は喫緊の課題であるため、千葉県の実施する事業への協力及び千葉県からの各種事業の受託を受けて実施した。

(1) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

ア キャリア支援専門員の配置

求職者のニーズに合わせた職場開拓や求職者の相談に応じ、個々の求職者にふさわしい職場紹介を行うため、職業紹介業務経験者、介護職員初任者研修修了、訪問介護員2級等の有資格者3人を「キャリア支援専門員」として配置した。

イ ハローワーク（公共職業安定所）での定期相談の実施

県内ハローワークにおいて、福祉・介護分野における就職や資格取得等に関する相談を定期的に実施した。（相談箇所数：12か所）

No.	ハローワーク名	開催方式	開催回数	相談者数
1	ハローワーク千葉	個別面談	4回	18人
2	ハローワーク千葉南	個別面談	6回	5人
3	ハローワーク市川	個別面談	12回	33人
4	ハローワーク銚子	個別面談	6回	10人
5	ハローワーク館山	個別面談	6回	14人
6	ハローワーク木更津	個別面談	12回	25人
7	ハローワーク茂原	個別面談	12回	36人
8	ハローワークいすみ	個別面談	6回	7人
9	ハローワーク野田	個別面談	5回	7人
10	ハローワーク船橋	個別面談	10回	49人
11	ハローワーク成田	個別面談	12回	13人
12	ハローワーク佐原	個別面談	11回	29人
合計			102回	246人

※「介護就労デイ」等行事への参加も含む

(2) 福祉・介護人材定着支援事業（メンタルヘルスサポート事業）

ア 人材定着アドバイザー（メンタルヘルスサポート相談員）の配置

就職して間もない福祉・介護従事者等の定着が図られるよう、随時相談により、業務上の悩み、労働環境、人間関係等に関する相談に応じ、適切な助言・支援を行った。また、相談のため産業カウンセラー、介護支援専門員、介護福祉士及び看護師の有資格者3人を人材定着アドバイザー（メンタルヘルスサポート相談員）として配置するとともに、事業周知のために施設・事業所を訪問した。

イ 随時相談の実施状況

相談件数：507件内訳（来所：47件 電話：453件 その他：7件）

ウ 事業周知等の施設訪問

12施設・事業所

エ 情報共有会議

令和3年11月26日（金）

オ 福祉のしごと こころの相談コーナーの設置・相談

福祉人材センター主催事業の開催に併せて、「福祉のしごと こころの相談」コーナーを設置し、来場者に対する相談に応じた。

○就職フェアにブース設置（回数：5回・相談人数：7人）

(3) 福祉人材の定着を図るための中堅管理者向け労務研修の開催

パワハラ・セクハラによる福祉人材の離職・流出を防ぐため、中間管理職や労務管

理者向けにハラスメント対策・防止の研修を実施することで、社会福祉施設の職場環境の整備を進めた。

＜第1回＞

期 日：令和3年11月12日（金）

会 場：オンライン（Zoomウェビナー）

参加者数：45人

内 容：ハラスメントの正しい理解

講 師：人事マネジメント研究所進創アシスト 代表 鷹取 敏昭 氏
（録画配信）

期 日：令和3年12月1日（水）～21日（火）

参加者数：24人

＜第2回＞

期 日：令和4年1月21日（金）

会 場：オンライン（Zoomミーティング）

参加者数：24人

内 容：ハラスメント防止対策&アンガーマネジメント

講 師：人事マネジメント研究所進創アシスト 代表 鷹取 敏昭 氏

（4）福祉・介護の就労定着支援セミナーの開催

福祉人材の離職・流出を防ぐため、新任職員向けのセミナーを開催することで福祉・介護の就労定着を支援した。

＜新任職員＞

期 日：令和3年6月18日（金）

会 場：千葉県福祉人材センター（WEB）

参加者数：51人

内 容：コミュニケーションスキルの向上

講 師：株式会社話し方教育センター 浅川 由美子 氏

（5）「介護の日」・「介護就職デイ」における集中啓発の実施

厚生労働省においては、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するため、『11月11日』を「介護の日」と設定し、介護の意義や重要性についての周知・啓発活動を実施した。これに伴い、福祉人材センターでは、県内ハローワークが実施する「介護就職デイ」面接会への出張相談、主催事業における啓発事業等を実施した。

ア 「11月11日」は「介護の日」オンライン上映会

期 間：令和3年11月11日（木）～17日（水）

参加者数：192人

イ 「介護就労デイ」等行事への参加

福祉人材センター相談コーナーの設置及び就職・資格等に関する相談等の実施

○訪問か所数：1か所（ハローワーク千葉）

5 福祉人材の確保に資する貸付事業の実施

(1) 介護福祉士修学資金等貸付制度の運用

介護福祉士等養成施設に著しい定員割れが生じている現状を踏まえ、人材の福祉・介護分野への参入を促進する観点から、介護福祉士・社会福祉士養成施設の入学者に対し修学資金貸付を行う「介護福祉士等修学資金貸付制度」を平成21年度より行うとともに、平成28年度からは介護福祉士実務者研修受講資金貸付及び離職した介護人材の再就職準備金貸付を開始し、令和3年度からは障害福祉分野就職支援金及び福祉系高校修学資金返還充当資金を開始し、介護福祉士等の資格取得を希望する人材の就学を促し、質の高い人材の確保・定着を図ることとし、制度内容の実施・運用を行った。

ア 介護福祉士修学資金

(ア) 貸付決定状況

＜申請・決定状況＞			単位：円	＜決定者の内訳＞			単位：円
区分	件数	金額		区分	件数	金額	
申請者	191 件	321,640,200		県内養成施設	162 件	276,560,200	
辞退者	9 件	15,120,000		県外養成施設	20 件	33,320,000	
決定者	182 件	309,880,200		合計	182 件	309,880,200	

(イ) 令和3年度第2回千葉県介護福祉士養成校連絡協議会

千葉県介護福祉士養成校連絡協議会において、介護福祉士修学資金の周知を目的とした意見交換、説明を行った。

期 間：令和4年1月13日（木）

会 場：専門学校新国際福祉カレッジ

イ 社会福祉士修学資金

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞			単位：円	＜決定者の内訳＞			単位：円
区分	件数	金額		区分	件数	金額	
申請者	33 件	16,316,300		県内養成施設	17 件	7,367,100	
辞退者	1 件	416,000		県外養成施設	15 件	8,533,200	
決定者	32 件	15,900,300		合計	32 件	15,900,300	

ウ 介護福祉士実務者研修受講資金

(ア) 貸付決定状況

＜申請・決定状況＞			単位：円	＜決定者の内訳＞			単位：円
区分	件数	金額		区分	件数	金額	
申請者	320 件	54,457,800		県内養成施設	247 件	43,917,100	
辞退者	19 件	3,040,100		県外養成施設	54 件	7,500,600	
決定者	301 件	51,417,700		合計	301 件	51,417,700	

(イ) 令和3年度介護福祉士実務者研修受講資金担当学会議

令和3年度第3クールに向けて、県内の実務者研修施設を対象に制度概要、事務手続き上の注意点等について説明を行った。

期 間：令和3年11月29日（月）

会 場：オンライン（Zoomミーティング）

エ 介護人材再就職準備金

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞ 単位：円

区分	件数	金額
申請者	24 件	8,814,100
辞退者	0 件	0
決定者	24 件	8,814,100

オ 障害福祉分野就職支援金

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞ 単位：円

区分	件数	金額
申請者	4 件	800,000
辞退者	0 件	0
決定者	4 件	800,000

カ 福祉系高校修学資金返還充当資金

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞ 単位：円

区分	件数	金額
申請者	0 件	0
辞退者	0 件	0
決定者	0 件	0

キ 介護福祉士等修学資金（返還のみ）

返還状況

単位：円

区分	件数	償還計画額（A）	償還実績額（B）	償還率（%） （B）／（A）
令和3年度	422 件	10,838,070	15,050,757	138.96

※介護福祉士等修学資金分のみ

ク 介護福祉士修学資金等貸付

返還状況

単位：円

区分	件数	償還計画額 (A)	償還実績額 (B)	償還率 (%) (B) / (A)
令和3年度	481 件	11,997,334	28,448,366	237.12

(2) 福祉系高校修学資金貸付制度の運用

今後、必要となる介護人材等を着実に確保していくため、若者の介護分野への参入促進、地域の介護人材の育成及び確保並びに定着を図ることを目的として「福祉系高校修学資金貸付制度」を開始し、制度内容の実施・運用を行った。

ア 福祉系高校修学資金

(ア) 貸付決定状況

<申請・決定状況>

単位：円

区分	件数	金額
申請者	22 件	7,620,000
辞退者	0 件	
決定者	22 件	7,620,000

<決定者の内訳>

単位：円

区分	件数	金額
県内養成施設	21 件	7,380,000
県外養成施設	1 件	240,000
合計	22 件	7,620,000

(イ) 令和3年度福祉系高校修学資金制度実施に伴う説明

事業実施にあたり、県内の対象校である千葉県立松戸向陽高等学校の教員、生徒、保護者へ制度や申請手続き等について説明を行った。

期 間：令和3年11月12日（金）、11月22日（金）、11月30日（火）

会 場：千葉県立松戸向陽高等学校

(3) 介護分野就職支援金貸付制度の運用

介護人材については、慢性的な人手不足である状況を踏まえ、より幅広く新たな介護人材を確保する観点から、他業種で働いていた方等の介護分野における介護職としての参入を促進し、迅速に新たな人材を確保することを目的として、「介護分野就職支援金貸付制度」を開始し、制度内容の実施・運用を行った。

ア 介護分野就職支援金

貸付決定状況

<申請・決定状況>

単位：円

区分	件数	金額
申請者	5 件	1,000,000
辞退者	0 件	0
決定者	5 件	1,000,000

(4) 保育士修学資金等貸付制度の運用

保育士資格の新規取得者の確保を図るため、保育士養成施設の入学者に対し修学資金の貸付けを行う「保育士修学資金貸付制度」を平成28年度より開始した。

また、保育現場の環境を改善するために、保育補助者雇上費の貸付けや潜在保育士の新規または再就職を図るために未就学児を持つ保育士への保育料の貸付け及び就職準備金の貸付けを行い、質の高い人材の確保・定着を図ることとし、制度内容の実施・運用を行った。

ア 保育士修学資金

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞			単位：円	＜決定者の内訳＞			単位：円
区分	件数	金額		区分	件数	金額	
申請者	392 件	582,257,000		県内養成施設	329 件	486,182,800	
辞退者	12 件	19,125,400		県外養成施設	51 件	76,948,800	
決定者	380 件	563,131,600		合計	380 件	563,131,600	

イ 未就学児を持つ保育士への保育料の一部貸付

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞			単位：円
区分	件数	金額	
申請者	83 件	18,610,000	
辞退者	0 件	0	
決定者	83 件	18,610,000	

ウ 就職準備金

貸付決定状況

＜申請・決定状況＞			単位：円
区分	件数	金額	
申請者	19 件	2,734,100	
辞退者	1 件	80,000	
決定者	18 件	2,654,100	

エ 保育士修学資金等貸付

返還状況

単位：円				
区分	件数	償還計画額 (A)	償還実績額 (B)	償還率 (%) (B) / (A)
令和3年度	529 件	49,049,350	49,839,500	101.61

※保育補助者雇上費貸付については、新規の受付を停止中。

6 教員免許特例法に基づく介護等体験受入調整事業

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例に関する法律」の施行に伴い、社会福祉施設等における介護等体験の実施について調整を行った。

新型コロナウイルスの感染拡大状況、それを踏まえたその時々受入施設の意向、大学の代替措置実施状況を勘案しながら事業を実施した。

(1) 体験学生数等の状況

(単位:人)

区分				申込学生数		調整学生数		体験終了学生数		中止学生数	
県内	短大	22 校	3 校	841	57	841	57	510	40	331	17
	大学		19 校		784		784		470		314
県外	短大	11 校	0 校	180	0	180	0	110	0	70	0
	大学		11 校		180		180		110		70
合計		33 校		1,021 人		1,021 人		620 人		401 人	

※体験済学生数は、令和3度中に体験を実施した学生の数。

※中止学生数は、学生本人の諸事情で「介護等体験」を中止した学生数

(2) 実施施設等の状況

施設種別	受入施設数	受入可能人数	調整学生数	実施施設数	実施済学生数
児童福祉施設	8 施設	119 人	36 人	6 施設	30 人
障害者支援施設	38 施設	670 人	194 人	29 施設	148 人
老人福祉施設	49 施設	1,106 人	438 人	37 施設	235 人
老人保健施設	7 施設	121 人	27 人	4 施設	21 人
※その他の施設	62 施設	1,402 人	326 人	47 施設	186 人
合計	164 施設	3,418 人	1,021 人	123 施設	620 人

※「その他の施設」は、救護施設、有料老人ホーム等

＜2＞ちば保育士・保育所支援センター

1 ちば保育士・保育所支援センターの運営

ちば保育士・保育所支援センターは、千葉県が県内の待機児童の解消と保育士人材確保の新たな取組として、本協議会の福祉人材センター内に平成25年8月6日より開設している。本協議会の人材センターが県の委託を受け、「保育士再就職支援コーディネーター」を配置し、潜在保育士等の再就職支援や現場復帰のための保育士研修等の取組を行っている。

(1) 求人・求職登録、紹介、相談状況

(令和4年3月31日現在)

(年度計)		令和3年度			前年度末		
求人・求職関係		(保育)	(放課後)	(合計)	(保育)	(放課後)	(合計)
	保育士求人数	1,022	130	1,152	1,120	56	1,176
	保育士人材バンク登録者数	328	33	361	325	17	342
	公開求人情報	617	26	643	552	8	560
	就職件数	126	4	130	116	0	116
相談関係（来所・電話・メール等）							
	潜在保育士	452	16	468	413	0	413
	現役保育士	294	1	295	175	0	175
	学生	113	0	113	74	0	74
	その他（看護師、栄養士、幼稚園教諭等）	1,586	36	1,622	1,265	13	1,278
バンク等業務関係							
	保育士人材バンク登録（再掲）	328	33	361	325	17	342
	バンク登録施設数	708	22	730	629	12	641
	公開求人情報（再掲）	617	26	643	552	8	560
	相談件数（再掲）	2,445	53	2,498	1,927	13	1,940
	ホームページ アクセス数	25,748	3,528	29,276	34,393	888	35,281
	コーディネーター通信（メール）	第103号	第12号	第103号	第91号	—	第91号
	コーディネーター通信情報発信者数	6,136	323	6,459	6,262	—	6,262
	公式ライン情報提供数（お友達数）	2,445		2,445	2,323	—	2,323
	求人情報（郵送）提供数	3,989		3,989	3,512	—	3,512

(2) アプローチサービス機能

求職者登録情報の公開を本人が希望した場合、保育士人材バンクシステム上の「求職者情報の検索・閲覧」から公開し、この情報をもとに求人募集中の施設・事業所のアプローチにより求職者へ連絡調整を行い、再就職支援や保育所等への人材確保の支援に必要な事業を行った。

ア 実施件数：259件（調整人数：647人）

イ 応募回答件数：22人（内 採用：8人）

(3) 就職情報提供

ア ちば保育のしごと 就職フェスタ（就職面談会）

福祉・児童分野の人材の確保と就労の促進を図ることを目的に開催した。

項目	第1回	第2回
期日	令和3年9月11日（土）	令和3年11月6日（土）
会場	京成ホテルミラマーレ	スターツ流山はおたかの森ホール
参加施設・事業所数	45 施設・事業所	27 施設・事業所
面談合計数	235 件	196 件
参加求職者数	92 人	76 人
採用・内定者数	7 人	14 人
相談コーナー	3 ブース	3 ブース
相談コーナー面談数	20 人	22 人

イ 福祉のしごと就職フェア in ちば・相談ブース設置

回 数：5回

相談者数：12人

ウ 淑徳大学 就職説明会・相談ブース設置

期 日：令和4年2月11日（金）

会 場：ホテルポートプラザちば

相談者数：2人

エ 近未来保育研究所主催「保育園説明会」・相談者総数：22名

（ア）清和大学短期大学部

期 日：令和3年6月5日（土）

相談者数：2人

（イ）千葉女子専門学校

期 日：令和3年7月15日（木）

相談者数：7人

（ウ）東京経営短期大学

期 日：令和3年7月29日（木）

相談者数：13人

オ 県内ハローワーク出張相談総数：11回 相談者合計数：25名

(ア) ハローワーク市川

期 日：令和3年 7月21日（水）・相談者数：1人

令和3年10月27日（水）・相談者数：2人

(イ) ハローワーク成田

期 日：令和3年 7月28日（水）・相談者数：0人

令和3年11月26日（金）・相談者数：4人

(ウ) ハローワーク松戸

期 日：令和3年10月19日（火）・相談者数：5人

令和4年 1月18日（火）・相談者数：3人

(エ) ハローワーク木更津

期 日：令和3年11月 2日（火）・相談者数：1人

令和4年 2月 1日（火）・相談者数：1人

(オ) ハローワーク千葉

期 日：令和4年 1月12日（水）・相談者数：2人（保育のしごと就職フェア）

令和4年 2月 8日（火）・相談者数：4人

(カ) ハローワーク船橋

期 日：令和4年 1月25日（火）・相談者数：2人

カ 保育園並びに保育士養成施設等への訪問

(ア) 支援センター事業協力依頼及びイベント案内

保育士養成校 淑徳大学他：22校（延べ訪問数36校）

県内市町村保育担当課：1か所

(イ) 県内認可保育施設等への視察

認可保育施設視察：38か所

放課後児童クラブ視察：4か所

(ウ) 外部就職イベントへの視察 柏市合同就職説明会他：2か所

キ 市町村開催イベントへの周知協力

(ア) 支援センターホームページへの掲載

柏市他：5市（延べ掲載数6市）

(イ) バンク登録者へのチラシ等の送付

柏市他：5市（延べ送付数10市）

(ウ) 就職フェスタ資料コーナーへのチラシ等の配架

柏市他：7市（延べ配架数11市）

ク 保育士人材バンク登録者への意向調査及びアンケートの実施

(ア) 調査対象者：バンク登録者：536人（令和3年12月時点の登録者に送付）

(イ) 調査方法：郵送

ケ 県提供名簿者へのセンター案内・事業案内の送付

(ア) 第1回：令和3年 7月送付（2, 902人）

(イ) 第2回：令和3年11月送付（316人）

コ 保育士・保育所支援センターで実施した事業の広報・啓発

(ア) 公共交通機関・施設への広告掲示

a 電車・駅構内

(a) 京成電鉄（2駅）※年間

京成津田沼駅、千葉中央駅

(b) JR東日本（延べ2駅）※期間限定

京葉線：蘇我駅

外房線：鎌取駅

(c) つくばエクスプレス（延べ2駅）※期間限定

柏の葉キャンパス駅、流山おおたかの森駅

b 駅周辺施設

京成千葉駅西口改札前周辺案内図ナビタ（デジタルサイネージ）※年間

c 公共施設等（随時）

千葉市みなさんの掲示板（22か所）

船橋市みんなの掲示板（18か所）

市原市駅前掲示板（3か所）

成田市JR成田駅西口連絡通路（1か所）

(イ) 「しごと情報紙アイデム」への広告掲載（延べ9地域・72万部）

(ウ) 「ちいき新聞求人折込ハピネス」への広告掲載（延べ7地域・70万部）

(エ) 利用促進ノベルティグッズの制作

フリクションボールペン：500本

テープのり：500個

マスク：500枚

(オ) 各種フリーペーパー、地域情報発信サイトの活用

ちいき新聞 紙面情報コーナー・WEBサイトへの情報掲載

地域情報紙フリーペーパーうきうきへの情報掲載

KI S A C O N・房総ファミリア新聞への情報掲載

(カ) ポスター・チラシの作成

a 保育のしごと就職フェスタ

チラシ：24, 000枚

ポスター：2, 440枚（A2・B1）

b 講座・セミナー等その他の事業

チラシ：24, 700枚

c 公益社団法人千葉県社会福祉事業共助会用

チラシ：6, 000枚

(4) 研修・講座・セミナー等の開催

ア 保育のしごと 保育園見学会

(ア) 開催回数：6回

(イ) 参加延べ数：10人（内 バンク登録者総数：10人）

<第1回>

期 日：令和3年9月10日（金）

会 場：学校法人三橋学園 サンヴェルデ保育園

参加者数：1人（内 バンク登録：1人）

<第2回>

期 日：令和3年10月14日（木）

会 場：株式会社FIVE・T 第2行徳ゆめの木保育園

参加者数：1人（内 バンク登録：1人）

<第3回>

期 日：令和3年11月9日（火）

会 場：社会福祉法人カメラリア あじさい保育園

参加者数：1人（内 バンク登録：1人）

<第4回>

期 日：令和3年11月10日（水）

会 場：学校法人堀口学園 昭苑こども園

参加者数：2人（内 バンク登録：2人）

<第5回>

期 日：令和3年12月10日（金）

会 場：株式会社キッズトラスト 椿森保育園

参加者数：3人（内 バンク登録：3人）

<第6回>

期 日：令和4年2月8日（火）

会 場：オーチャード・キッズ稲毛海岸園第二

参加者数：2人（内 バンク登録：2人）

イ 保育しごと就職支援講座

(ア) 開催回数：2回

(イ) 参加延べ数：33人（内 バンク登録者総数：21人）

<第1回>

期 日：令和3年9月11日（土）

会 場：京成ホテルミラマーレ

参加者数：22人（バンク登録者：12人）

内 容：「乳児の保育と発達について」～愛着と信頼を考える～

講 師：株式会社ハートシード宮元 代表取締役 豊田 まゆみ 氏
（こども発達支援ハートシード管理者・保健師・保育士）

<第2回>

期 日：令和3年11月6日（土）
会 場：スターツおおたかの森ホール
参加者数：11人（バンク登録者：9人）
内 容：「子どもの命を守る救命救急～保育であなたができること～」
講 師：専門学校新国際福祉カレッジ専任教員 佐々木 みゆき 氏

ウ 保育の職場就職支援講座「保育職働（前期）」

（ア）開催回数：6回

（イ）参加延べ数：93人（内 バンク登録者総数：56人）

<第1回>

期 日：令和3年5月14日（金）
会 場：ホテルポートプラザちば
参加者数：12人（バンク登録者：8人）
内 容：保育士の仕事について
講 師：淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科 准教授 江津 和也 氏

<第2回>

期 日：令和3年5月27日（木）
会 場：ホテルポートプラザちば
参加者数：参加者：18人（バンク登録者：10人）
内 容：保育の安全対策と衛生管理
講 師：淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科 講師 宮崎 絹子 氏

<第3回>

期 日：令和3年6月4日（金）
会 場：千葉県社会福祉センター
参加者数：参加者：20人（バンク登録者：13人）
内 容：子どもの発達と保育計画の立て方
講 師：淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科 准教授 桃枝 智子 氏

<第4回>

期 日：令和3年6月17日（木）
会 場：ホテルポートプラザちば
参加者数：参加者：17人（バンク登録者：8人）
内 容：保護者とのコミュニケーション
講 師：淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科 講師 山下 恵津子 氏

<第5回>

期 日：令和3年6月24日（木）
会 場：ホテルポートプラザちば
参加者数：参加者：13人（バンク登録者：7人）
内 容：保育現場への就職にあたって
講 師：淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科 講師 斉藤 真由美 氏

<第6回>

期 日：令和3年7月3日（土）

会 場：千葉県経営者会館

参加者数：参加者：13人（バンク登録者：10人）

内 容：実技研修

講 師：国際学院埼玉短期大学幼児保育学科 講師 山下 佳香 氏

<懇談会>

期 日：令和3年7月3日（土）

会 場：千葉県経営者会館

参加者数：参加者：6人（バンク登録者：4人）

内 容：現役保育士との意見交換

講 師：現役保育士（園長・主任保育士）

エ 保育の職場就職支援講座「保育職働（後期）」

（ア）開催回数：6回

（イ）参加延べ数：86人（内 バンク登録者総数：50人）

（ウ）会 場：オンライン（Zoomミーティング）

<第1回>

期 日：令和3年10月30日（土）

参加者数：12人（バンク登録者：6人）

内 容：保育士の仕事について

講 師：聖徳大学短期大学部保育科 講師 小原 貴恵子 氏

<第2回>

期 日：令和3年11月8日（月）

参加者数：14人（バンク登録者：9人）

内 容：保育の安全対策と衛生管理

講 師：聖徳大学心理・福祉学部社会福祉学科 教授 小櫃 芳江 氏

<第3回>

期 日：令和3年11月17日（水）

参加者数：19人（バンク登録者：11人）

内 容：子どもの発達と保育計画の立て方

講 師：聖徳大学短期大学部保育科 教授 岡田 耕一 氏

<第4回>

期 日：令和3年11月20日（土）

参加者数：参加者：13人（バンク登録者：8人）

内 容：実技研修

講 師：聖徳大学短期大学部保育科 准教授 掃守 純一郎 氏

<第5回>

期 日：令和3年11月24日（水）

参加者数：参加者：17人（バンク登録者：9人）

内 容：保護者とのコミュニケーション

講 師：聖徳大学短期大学部保育科 教授 永井 妙子 氏

<第6回>

期 日：令和3年11月30日（火）

参加者数：参加者：11人（バンク登録者：7人）

内 容：保育現場への就職にあたって

講 師：国家資格キャリアコンサルタント 川田 一枝 氏

オ 潜在保育士応援プログラム

（ア）開催回数：2回

（イ）参加延べ数：29人（内 バンク登録者総数：12人）

（ウ）内 容：『私』にとっての『いい園』探し～幸せに働ける園はどこ？～

（エ）講 師：ウメハナチャイルドケアコミュニケーションズ 高塚 雅子 氏
（日本IBM株式会社こがも保育園 園長）

<第1回>

期 日：令和3年9月11日（土）

会 場：京成ホテルミラマーレ

参加者数：17人（バンク登録者：10人）

<第2回>

期 日：令和3年11月16日（土）

会 場：スターツおおたかの森ホール

参加者数：12人（バンク登録者：2人）

カ 保育のしごと就職ガイダンス

（ア）開催回数：2回

（イ）参加延べ数：18人（内 バンク登録者総数：4人）

<第1回>

期 日：令和3年6月12日（土）

会 場：柏の葉カンファレンスセンター

参加者数：11人（バンク登録者：3人）

内 容：放課後児童クラブ・学童保育の仕事を知ろう！

講 師：社会福祉法人市川市社会福祉協議会 鈴木 敬史 氏

市川小学校保育クラブ支援員 千葉 順江 氏

特定非営利活動法人ライズアップ女性サポートセンター

山中 有紀 氏

高橋 利恵子 氏

<第2回>

期 日：令和3年11月27日（土）

会 場：東京ベイプラザホテル

参加者数：7人（バンク登録者：1人）

内 容：自分自身を知り、地域で働こう！

講 師：日本エニアグラム学会 エニアグラムファシリテーター
藤岡 美保 氏

君津地域 保育施設担当者 4人

キ 保育のしごと保育現場で役立つ実技講座

(ア) 開催回数：2回

(イ) 参加延べ数：29人（内 バンク登録者総数：22人）

(ウ) 会 場：ペリエホール

<第1回>

期 日：令和4年1月28日（金）

参加者数：12人（バンク登録者：8人）

内 容：遊び心を子どもたちに伝えよう

講 師：遊び塾はらっぱ 主宰 荒牧 光子 氏

<第2回>

期 日：令和4年2月22日（火）

参加者数：17人（バンク登録：14人）

内 容：「わらべうた遊び」～乳幼児の発達と音楽～

講 師：川村学園女子大学 幼児教育学部教育学科准教授 古山 律子 氏

ク 保育のしごと 特別講座

(ア) 期 日：令和4年2月19日（土）

(イ) 参加延べ数：82人（バンク登録：29人）

(ウ) 会 場：オンライン（Zoomミーティング）

(エ) 内 容：保育士のための子ども虐待防止の基礎講座

(オ) 講 師：千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター
特任研究員 河崎 智子 氏（保健師・看護師・公認心理師）

ケ 施設・事業所向け講座

(ア) 期 日：令和3年8月10日（火）

(イ) 参加延べ数：27か所（32人）

(ウ) 会 場：オンライン（Zoomミーティング）

(エ) 内 容：保育士に選ばれる保育園、離職防止のための働きやすい職場作り

(オ) 講 師：川田 一枝 氏（保育士・国家資格キャリアコンサルタント）

＜3＞千葉県外国人介護人材支援センター

1 千葉県外国人介護人材支援センターの運営

千葉県外国人介護人材支援センターは、千葉県が外国人介護職員等の確保・定着の新たな取組みとして、県の委託を受け、本協議会の福祉人材センター内に令和元年7月1日より開設している。

当センターでは、「外国人支援コーディネーター」を配置し、外国人介護職員等に対する精神面の支援をはじめとする様々な取組みを行っている。

(1) 千葉県外国人介護人材支援センターの相談関係 (令和4年3月31日現在)

令和3年度相談件数(来所・電話・メール等)	
外国人	166
日本人	115
事業所	15
	36

(2) 千葉県外国人介護人材支援センター実施事業に関する広報・啓発活動

フェイスブック及びホームページに、センターの各種行事の開催通知等を掲載し周知。ホームページについては、よくある相談等の情報を充実させたほか、外国人にも分かり易いようリニューアルを実施。

(3) 研修・講座・セミナー関係

ア 外国人介護職員交流会事業

「留学生と外国人介護職員の交流会」

全4回 参加延人数：88人

	期 日	内 容	参加者数
第1回	令和3年 6月16日(水) 【参集形式】	1 「ボッチャ体験」 講師 (社)日本ボッチャ協会 公認指導員 千葉 誠 氏 2 「ミニ講義」 講師 特別養護老人ホーム ささりんどう鎌倉 施設長 マシュウ・カラシュ 氏 3 「ミニ講義」 講師 江戸川学園 おおたかの森専門学校 校長 原 頼信 氏 4 「介護予防体操(指の運動)」 講師 外国人介護人材支援センター事務局 会場：プラザ菜の花(千葉市)	17人
第2回	令和3年10月 【オンライン形式】	5 グループ開催 内容：歓談、外国人材による介護現場の経験談紹介、 日本の文化紹介、介護予防体操(指の運動)	計49人

第3回	令和3年11月 【オンライン形式】	3グループ開催 内容：歓談、外国人材による介護現場の経験談紹介、 日本の文化紹介、介護予防体操（指の運動）	計16人
第4回	令和3年12月 【オンライン形式】	3グループ開催 内容：歓談、外国人材による介護現場の経験談紹介、 日本の文化紹介、介護予防体操（指の運動）	計6人

イ 職場におけるメンタルヘルスセミナー事業

「外国人職員の心のケア・コミュニケーション研修」

全2回 参加延人数：30人

	期 日	内 容	参加者数
第1回	令和4年 3月17日（木） 【オンライン形式】	「外国人介護人材の心のケア・コミュニケーション 研修（現場職員向け）」 講師 （株）キューシップ 代表・介護福祉士 梅本 聡 氏	14人
第2回	令和4年 3月18日（金） 【オンライン形式】	「外国人介護人材の心のケア・コミュニケーション 研修（管理職向け）」 講師 （株）キューシップ 代表・介護福祉士 梅本 聡 氏	16人

ウ 外国人受入施設支援事業

「外国人介護人材の受入れに関する制度説明会」

全2回 参加延人数：37人

	期 日	内 容	参加者数
第1回	令和3年 7月20日（火） 【参集形式】	1 「外国人介護人材を雇用できる制度の概要」 講師 行政書士 大平 泰弘 氏 2 「外国人介護人材のスキルアップ研修の一例」 講師 城西国際大学 准教授 篠崎 良勝 氏 3 「外国人介護人材を雇用している施設の事例 発表」 講師 特別養護老人ホーム 朋松苑 施設部長 森岡 敏和 氏 デパコタ・ナムナ 氏 4 「事業者に対する支援制度について」 講師 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 福祉人材確保対策室 副主査 吉田 祐美 氏 主事 堀越 陸 氏 会場：千葉市生涯学習センター（千葉市）	18人

第2回	令和3年 10月29日(金) 【オンライン形式】	1 「外国人介護人材を雇用できる制度の概要」 講師 行政書士 大平 泰弘 氏 2 「外国人介護人材を雇用している施設の事例発表」 講師 障害者支援施設 ローゼンヴィラ藤原 総務課長 齋藤 隆昭 氏 シルヴィア・エンダー・ヌルウランダリ 氏 3 「事業者に対する支援制度について」 講師 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 福祉人材確保対策室 副主査 吉田 祐美 氏 主事 堀越 陸 氏	19人
-----	--------------------------------	--	-----

エ 外国人受入施設等の中堅管理者向け労務研修
「外国人受入施設の労務研修」

全3回 参加人数：53人

	期 日	内 容	参加者数
第1回	令和3年 8月2日(月) 【参集形式】	「外国人介護人材とうまく向き合う方法」 講師 (株) CNS代表取締役 伊集院 昭彦 氏 会場：千葉県文化センター(千葉市)	19人
第2回	令和4年 3月17日(木) 【オンライン形式】	「外国人受入施設の労務研修(現場職員向け)」 講師 (株) CNS代表取締役 伊集院 昭彦 氏	16人
第3回	令和4年 3月18日(金) 【オンライン形式】	「外国人受入施設の労務研修(管理職向け)」 講師 (株) CNS代表取締役 伊集院 昭彦 氏	18人

◆千葉県運営適正化委員会

社会福祉法第 83 条の規定を受け、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を解決するために次の事業を実施した。

1 運営適正化委員会本会議（全体会）の開催

運営適正化委員会の事業全般にわたる実績や課題等を協議するため、コロナ禍の状況を鑑みながら、全体会をオンライン会議にて開催。

期 日	主 な 内 容
令和 4 年 3 月 10 日(木)	第 1 回 全体会 【オンライン会議】 (1) 令和 3 年度事業報告(案)について (2) 令和 4 年度事業計画(案)及び予定(案)について

2 苦情解決部会（苦情解決合議体）の開催

社会福祉（公益を代表する者）、法律、医療に関し学識経験を有する者である委員 8 名からなる苦情解決部会を毎月開催し（年 12 回）、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を解決するための相談、助言、調査、申入れ等の対応について協議を行った。

（1）苦情解決部会の開催状況・内容

期 日	主 な 内 容
令和 3 年 4 月 21 日(水)	■第 1 回苦情解決部会(委員 7 名) ・新規苦情相談等について(苦情 22 件、特例貸付 23 件、その他 41 件)
5 月 19 日(水)	■第 2 回苦情解決部会(委員 8 名) ・新規苦情相談等について(苦情 20 件、特例貸付 27 件、その他 27 件)
6 月 16 日(水)	■第 3 回苦情解決部会(委員 7 名) ・新規苦情相談等について(苦情 18 件、特例貸付 20 件、その他 26 件) ・継続ケースの経過、結果について(2 件)
7 月 21 日(水)	■第 4 回苦情解決部会(委員 8 名) ・新規苦情相談等について(苦情 14 件、特例貸付 12 件、その他 34 件) ・継続ケースの経過、結果について(2 件) ・巡回サポート事業の日程調整について
8 月 18 日(水)	■第 5 回苦情解決部会(委員 8 名) 【オンライン会議】 ・新規苦情相談等について(苦情 10 件、特例貸付 16 件、その他 35 件) ・継続ケースの経過、結果について(1 件) ・巡回サポート事業の実施について

9 月 15 日(水)	■第 6 回苦情解決部会(委員 8 名) 【オンライン会議】 ・新規苦情相談等について(苦情 17 件、特例貸付 9 件、その他 23 件) ・継続ケースの経過、結果について(1 件)
10 月 20 日(水)	■第 7 回苦情解決部会(委員 8 名) ・新規苦情相談等について(苦情 16 件、特例貸付 5 件、その他 31 件) ・継続ケースの経過、結果について(3 件)
11 月 17 日(水)	■第 8 回苦情解決部会(委員 8 名) ・新規苦情相談等について(苦情 16 件、特例貸付 3 件、その他 21 件) ・継続ケースの経過、結果について(3 件)
12 月 15 日(水)	■第 9 回苦情解決部会(委員 7 名) ・新規苦情相談等について(苦情 15 件、特例貸付 7 件、その他 24 件) ・継続ケースの経過、結果について(6 件)
令和 4 年	
1 月 19 日(水)	■第 10 回苦情解決部会(委員 8 名) 【オンライン会議】 ・新規苦情相談等について(苦情 16 件、特例貸付 10 件、その他 33 件) ・継続ケースの経過、結果について(6 件)
2 月 16 日(水)	■第 11 回苦情解決部会(委員 8 名) 【オンライン会議】 ・新規苦情相談等について(苦情 11 件、特例貸付 5 件、その他 19 件) ・継続ケースの経過、結果について(3 件)
3 月 16 日(水)	■第 12 回苦情解決部会(委員 8 名) 【オンライン会議】 ・新規苦情相談等について(苦情 10 件、特例貸付 3 件、その他 28 件) ・継続ケースの経過、結果について(3 件) ・令和 4 年度の苦情解決部会開催予定について

注) 令和 3 年 6 月より新型コロナウイルス感染拡大防止対応に係る臨時対応

- ・3 密を防ぐ観点から予約制による来所(面談)相談の一時見合わせ。
- ・コロナ特例貸付を含む苦情相談件数が増加し、対応困難ケースも増え対応職員も限られている状況から電話相談受付方法の変更(午前 10 時～午後 4 時まで)。
- ・ホームページ並びに県内の施設・事業所等に周知し期間については社会情勢を注視しながら対応。

(2) 苦情受付状況

①受付状況と解決結果

苦情受付及び相談受付総件数 (ア+イ)	苦情として受理した件数 (ア)	苦情解決の結果(アの内訳)									その他利用者・家族等からの苦情以外の 相談件数(イ)
		苦情申出人への相談助 言、当事者間の話し合い 推奨等による解決 (164 件)				苦情申出人(利用者等)と事業者間 の調整等による解決(137 件)					
		①相談助言	②当事者間の話し合い解決の 推奨	③専門機関・関係機関への 紹介・伝達	④その他	⑤事情調査	⑥助言・申し入れ	⑦当事者間の話し合いの調整	⑧あっせん(書面)	⑨県知事通知	
618	301	79	7	73	5	17	116	4	0	0	317

※ 県又は市町村に対し虐待通報した2件を含む

※ コロナ関連特例貸付に関する苦情相談121件を含む

(注) 苦情解決の結果に関する分類

①相談助言	申出人への助言で解決に至ったもの
②当事者間の話し合い解決の推奨	申出人に対し当事者(利用者と事業所)間の話し合いによる解決を推奨したもの
③専門機関・関係機関への紹介・伝達	他の専門機関を紹介し、希望に応じて当該機関への伝達を行ったもの
④その他	相談段階で申出人の意向が確認できずに終了に至ったものないしは苦情申し出の取り下げに至ったもの
⑤事情調査	委員会・事務局による事情調査(照会含む)を行ったもの
⑥助言・申し入れ	事業者に改善の申し入れや提案を行ったもの
⑦当事者間の話し合いの調整	事業者・利用者間の話し合いの実施に向けた調整を行ったもの
⑧あっせん(書面)	事業者と利用者間のあっせんを行い書面合意に至ったもの
⑨県知事通知	利用者への著しい不当なサービスが行われ委員会の介入にもかかわらず、事業者として修正がなく県知事通知を行ったもの

②サービス種類別の苦情内容分類

(単位：件)

サービス種別 苦情内容区分	高齢福祉 サービス	障害福祉 サービス	児童福祉 サービス	その他の 福祉サー ビス等	合計	%
① 職員の接遇	7	48	8	18	81	26.9%
② サービスの質や量	10	34	11	4	59	19.6%
③ 説明・情報提供	4	6	2	0	12	4.0%
④ 利用料	0	2	0	0	2	0.7%
⑤ 被害・損害	2	1	3	0	6	2.0%
⑥ 権利侵害	8	10	1	0	19	6.3%
⑦ その他	0	6	1	115	122	40.5%
合 計	31	107	26	137	301	100%
%	10.3%	35.6%	8.6%	45.5%	100%	

(注) 苦情内容の区分

①職員の接遇	職員の利用者への支援内容、関わり方、言葉遣い、支援内容・支援方法についての説明が不十分と見受けられたケース
②サービスの質や量	食事の内容や、施設・事業所の環境、施設・事業者が提供するサービス内容、事業所の運営管理についての総体的な質が不十分と判断されたケース
③説明・情報提供	サービス内容そのものについての説明が不十分と判断されたケース、利用者・家族への情報提供等が不十分と判断されたケース
④利用料	サービスの利用料やその他の負担金をめぐるあり方や説明等が不十分と判断されたケース
⑤被害・損害	介護・支援事故ないしサービス利用中の怪我及びそれらに対する説明が不十分と判断されたケース
⑥権利侵害	虐待、暴力、暴言、身体拘束、プライバシーの侵害、不当な契約拒否等
⑦その他	制度、施策についての意見、要望、サービスの利用条件等についての苦情

3 運営監視部会（運営監視合議体）の開催

社会福祉(公益を代表する者、福祉サービス利用援助事業の対象者を支援する団体を代表する者、福祉サービスの提供者を代表する者)、法律、医療に関し学識経験を有する者である委員 11 名からなる運営監視部会を開催（年 6 回）、福祉サービス利用援助事業の実施主体が行う事業全般の監視を行い必要に応じて相談助言を行った。

(1) 運営監視部会の開催状況・内容

期 日	主 な 内 容
令和3年 5月27日(木)	■第1回運営監視部会(委員11名) 【書面開催】 (1) 令和2年度福祉サービス利用援助事業の事業実績報告について ①千葉県社協(千葉県後見支援センター) ②千葉市社協 (2) 令和3年度福祉サービス利用援助事業の実施状況調査について ①調査実施方針及び計画について ②現地調査予定表について(22か所)
7月29日(木)	■第2回運営監視部会(委員9名) 【オンライン会議】 (1) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<現地調査>の結果、 並びに福祉サービス利用援助事業実施状況改善報告について ①千葉市社協 (2) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<書面調査>の結果 ①鋸南町社協 ②睦沢町社協 ③館山市社協 ④南房総市社協 ⑤長生村社協 (3) 現地調査実施社協及び担当委員の調整(案)
9月30日(木)	■第3回運営監視部会 【新型コロナウイルス感染拡大のため延期】 (1) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<現地調査>の結果、 並びに福祉サービス利用援助事業実施状況改善報告について (2) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<書面調査>の結果
11月25日(木)	■第3・4回合同運営監視部会(委員10名) 【合同オンライン会議】 (1) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<現地調査>結果 ①鋸南町社協 ②長生村社協 ③柏市社協 ④御宿町社協 ⑤勝浦市社協 ⑥野田市社協 ⑦睦沢町社協 (2) 調査指摘事項改善報告書(案)について (3) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<書面調査>の結果 ①香取市社協 ②白子町社協 ③芝山町社協 ④一宮町社協 ⑤横芝光町社協 ⑥鴨川市社協
令和4年 1月27日(木)	■第5回運営監視部会(委員10名) 【オンライン会議】 (1) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<現地調査>結果 ①香取市社協 ②白子町社協 ③芝山町社協 ④一宮町社協 ⑤横芝光町社協 ⑥鴨川市社協 ⑦館山市社協 (2) 調査指摘事項改善報告書(案)について (3) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査<書面調査>の結果 ①船橋市社協 ②南房総市社協 ③東金市社協

3月10日(木)	■第6回運営監視部会(委員8名) 【オンライン会議】 (1)福祉サービス利用援助事業実施状況<現地調査>結果 ①長南町社協 ②長柄町社協 ③船橋市社協 ④南房総市社協 ⑤東金市社協 ⑥県社協(県センター) (2)福祉サービス利用援助事業実施結果(案)について (3)令和4年度現地調査実施社協及び担当委員の調整(案)
----------	--

(2) 福祉サービス利用援助事業に係る現地調査の実施 (単位：件)

	調 査 日	調査先社協	調査対象件数			抽出 調査件数
			契約	解約	合計	
1	令和3年7月14日	千葉市社協	247	74	321	10
2	7月30日	鋸南町社協	9	3	12	6
3	9月16日	長生村社協	3	3	6	6
4	10月14日	柏市社協	110	18	128	7
5	10月21日	御宿町社協	3	3	6	4
6	10月21日	勝浦市社協	3	3	6	4
7	11月5日	野田市社協	76	12	88	5
8	11月11日	睦沢町社協	6	0	6	5
9	11月19日	香取市社協	50	4	54	5
10	11月26日	白子町社協	9	0	9	5
11	12月3日	芝山町社協	7	0	7	5
12	12月8日	一宮町社協	6	1	7	5
13	12月17日	横芝光町社協	14	0	14	5
14	12月24日	鴨川市社協	65	9	74	6
15	令和4年1月13日	館山市社協	46	12	58	5
16	1月20日	長南町社協	1	1	2	2
17	1月20日	長柄町社協	3	1	4	4
18	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止	大多喜町社協	14	0	14	5
19	2月3日	船橋市社協	73	14	87	6
20	2月10日	南房総市社協	13	2	15	5
21	2月17日	東金市社協	23	2	25	6
22	2月24日	千葉県社協	—	—	—	—
		21社協	767	162	931	106

(3) 事務局による財産保全サービスに係る保管物件現物調査の実施状況 (単位：件)

	調 査 日	訪問先(各金融機関貸金庫)	検査対象
1	令和3年7月14日	千葉市社協	22
2	10月14日	柏市社協	9
3	11月5日	野田市社協	3
4	11月11日	睦沢町社協	3
5	11月19日	香取市社協	7
6	12月3日	芝山町社協	1
7	12月17日	横芝光町社協	6
8	12月24日	鴨川市社協	5
9	令和4年1月13日	館山市社協	11
10	新型コロナの感染拡大に伴い中止	大多喜町社協	1
11	2月3日	船橋市社協	6
12	2月17日	東金市社協	12
計		11 社協	86

(4) 千葉県社会福祉協議会等各実施機関への助言の実施

県内の福祉サービス利用援助事業の指導的機関である千葉県社会福祉協議会及び各事業実施機関に対し、現地調査の結果を踏まえ事業実施上の諸課題の解決に向けた助言等を行った。

4 福祉サービス苦情解決事業に係る広報・啓発の実施

福祉サービス苦情解決事業について、利用者、社会福祉事業の経営者等に対し幅広く周知を図り、苦情申し出のしやすい環境を醸成するため、千葉県社協のホームページによる広報並びにポスター、パンフレットを配布する等により広報・啓発に努めた。

内 容	主な配布先	作成部数・時期等
県社協広報誌 「福祉ちば」に寄稿	県民・関係機関等	11月号(No.191号)
ホームページ広報	県民等	通年
苦情解決制度に係る ポスター、パンフレット の作成・配布	行政、社協、 社会福祉法人・事業所、 地域包括支援センター等	ポスター1,000部作成、在庫含め 4,000か所へ郵送配布 その他研修会受講者希望者等へ適 宜配布
苦情解決制度に係るポ スターの作成 (A3・B3サイズ)	社会福祉施設・事業所等	各1,000部

5 苦情解決事業に関する研修会の開催

苦情解決制度の仕組みの周知及び事業者段階における苦情解決事業の充実を目的に、福祉サービス事業者が配置する苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員等に対する研修会をオンラインにて計5回開催し、延べ992名の参加があった。

【基礎編】

	期 日	参加者数	講 義 内 容
第1回	令和3年 11月24日（水）	256名	【講義】Zoom ウェビナー 「福祉サービスにおける苦情解決の基本視点」 ～千葉県運営適正化委員会の相談事例を交えて～ 講師：西尾 孝司 氏 淑徳大学 総合福祉学部社会福祉学科 教授 千葉県運営適正化委員会 苦情解決部会 委員
第2回	12月6日（月）	274名	【講義】Zoom ウェビナー 「福祉サービスにおける苦情受付・ 対応に求められるもの」 ～論理的思考とコミュニケーション力～ 講師：山郷 政史 氏 株式会社ツクイスタッフ専任講師

【応用編】

	期 日	参加者数	講 義 内 容
第3回	令和3年 12月22日（水）	152名	【講義】Zoom ウェビナー 「事業所段階での苦情解決体制の仕組み」 ～第三者委員の役割と対応事例～ 講師：川上 富雄 氏 駒澤大学 文学部社会学科 教授
第4回	令和4年 1月25日（火）	121名	【講義】Zoom ミーティング 「福祉サービスにおける求められるクレーム対応力」 ～心構えと組織対応力向上のポイントとは～ 講師：山郷 政史 氏 株式会社ツクイスタッフ専任講師
第5回	2月8日（火）	189名	【講義】Zoom ウェビナー 「福祉サービスにおける リスクマネジメントについて」 講師：中村 恒平 氏 本千葉総合法律事務所 弁護士 千葉県運営適正化委員会 苦情解決部会 副部会長

6 苦情解決巡回サポート事業（巡回指導）の実施

事業者側から巡回指導の申込みに応じて苦情解決部会委員・事務局員が訪問し、事業者段階における苦情解決体制や取組状況を確認し助言するとともに、苦情解決事業について意見交換等を県内4か所程度行う予定であったが、コロナ禍の影響もあり調整が整わず結果的に2か所となった。

訪問日	施設・事業所名	施設種別	所在地
11月8日(月)	あらた八街事業所	就労継続支援A型事業所	八街市
11月8日(月)	あらた八街事業所	放課後等デイサービス	八街市

7 調査研究事業の実施

①苦情解決の仕組みの周知や理解の促進を図るため、事業報告や運営適正化委員会が苦情として受け付けた事例等を取りまとめた資料集を作成・配布した。

作成・配布物	主な配布先	作成部数
令和3年度福祉サービスに関する苦情解決事業資料集	行政、社協、社会福祉法人等	1,200部

②事業所種別・苦情受付担当者及び苦情解決責任者の体制・第三者委員の設置・苦情受付件数の実績、県内の福祉サービスにおける苦情対応の取り組み状況についてアンケート調査を実施した。集計結果については本会ホームページで公表した。

調査方法	郵送により、依頼文を発送しインターネット（Google フォーム）上の回答及びメール・FAXで回答を回収した
調査期間	令和3年6月25日～令和3年8月31日
調査対象	県内福祉サービス事業所及び行政機関等（4,066か所）
有効回答数	1,050か所（回収率25.8%）
回答方法	・Google フォーム回答数 956か所 91% ・メール回答数 28か所 3% ・FAX 回答数 66か所 6%

8 諸会議等への参加状況

運営適正化委員会事業に関する情報収集等を目的に、関係する会議・研修会に委員・事務局員が参加した。

期 日	会 場	会議・研修会名 ※()は当会の出席人員
令和3年 7月13日(火)	全国社会福祉協議会 リモート会議	運営適正化委員会事業研究協議会（3名）
10月8日(金)	Zoom 会議 (当番県：静岡県)	関東甲信越静岡ブロック 運営適正化委員会委員長・相談員連絡会（3名）
10月29日(金)	全国社会福祉協議会 オンライン研修	運営適正化委員会相談員研修会（2名）

令和3年度事業報告には、社会福祉法第45条の2第2項に規定する附属明細書については、社会福祉法施行規則第2条の2第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

